

# 令和元年度 多文化共生に関する意識調査 報告書

令和2年2月  
浦安市国際センター



# 一 目 次

1. 調査概要.....	1
1.1 調査対象・実施方法.....	1
2. 調査結果.....	3
2.1 日本人市民向け調査結果.....	3
2.2 在住外国人市民向け調査結果.....	12
2.3 企業向け調査結果.....	41
2.4 市民団体向け調査結果.....	50
3. 資料.....	53
3.1 日本人市民向けアンケート調査票.....	53
3.2 在住外国人市民向け調査票.....	57
①日本語.....	57
②英語.....	63
③中国語(簡体字).....	73
④韓国語.....	81
⑤ベトナム語.....	91
⑥タガログ語.....	103
3.3 企業向け調査票.....	111
3.4 市民団体向け調査票.....	115

# 1 調査概要

## 1.1 調査の目的

近年、日本に在住する外国人の数は増加の一途をたどっており、平成 30 年末には 273 万人で過去最高となっている。本市においても同様に在住する外国人の数は増加しており、令和元年 5 月末には 4,159 人で過去最高となり、今後も増加することが予想される。外国人が市内で生活することにより、言語、文化等の違いから、様々な課題が生じることが懸念される。

このことから、市内在住外国人などに関する実態を把握するための意識調査を実施し、外国人市民・日本人市民が多様性をお互いに認め合う多文化共生社会の実現に向けた施策展開の資料とする。

## 1.2 調査対象・実施方法等

### (1) 調査対象

日本人市民、在住外国人市民、企業、市民団体の 4 種類のアンケートを実施した。

- ①日本人市民アンケートは、「U モニ」(浦安市インターネット市政モニター制度)登録者を対象とした。
- ②在住外国人市民アンケートは、浦安市に住民登録している 16 歳以上の外国人を対象とした。
- ③企業アンケートは、浦安鉄鋼団地協同組合登録企業を対象とした。
- ④市民団体アンケートは、浦安市国際センターに団体登録している市民団体を対象とした。

### (2) 実施方法

- ・日本人市民アンケートの実施については、U モニ登録者による web 上での回答とした。
- ・在住外国人市民アンケートの実施については、浦安市に住民登録している 16 歳以上の外国人に、日本語・英語・中国語(簡字体)・韓国語・ベトナム語・タガログ語(英語以外に、浦安市の外国人登録数の上位 4 か国の言語を採用)の案内文を郵送し、案内文にあるアドレスまたは、QR コードからアンケートサイトにアクセスし、回答する方法を取った。アンケートサイトでは、日本語の他に、上記 5 言語を選択できるよう設計した。
- ・企業アンケートの実施については、浦安市商工観光課を通して浦安鉄鋼団地協同組合に協力を仰ぎ、登録企業へ調査票を郵送し、FAX・E-メールにて回答を受付けた。
- ・市民団体アンケートの実施については、浦安市国際センター登録団体に、直接または E-メールで調査票を渡した。回答についても同様に、直接または E-メールにて受付けた。

### (3) アンケートの調査対象と標本数

アンケート種別	標本数	有効回収数	有効回収率	調査期間
日本人市民(U モニ登録者)	976	444	45.5%	令和元年 9 月 13 日(金) ~9 月 19 日(木)
在住外国人市民	1,943	518	26.7%	令和元年 11 月 1 日(金) ~12 月 31 日(火)
企業	211	82	38.9%	令和元年 10 月 28 日(月) ~12 月 7 日(土)
市民団体	10	10	100%	令和元年 11 月 12 日(火) ~11 月 30 日(土)

#### (4) 調査結果の見方

- ①アンケート集計結果は、原則としてパーセント(%)で表記している。数値は小数点第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位まで表記している。数値の合計が 100%になるよう調整している場合もある。
- ②「N」はパーセントを算出する基数である。
- ③複数回答の場合は、回答率の合計が 100%にならない。

## 2 調査結果

### 2.1 日本人市民向け調査結果

#### 浦安市多文化共生に関する意識調査結果(日本人市民向け)

実施日時 : 令和元年 9 月 13 日(金)～9 月 19 日(木)

実施手法 : 浦安市市政モニター制度(U-モニ)による web 上でのアンケート調査

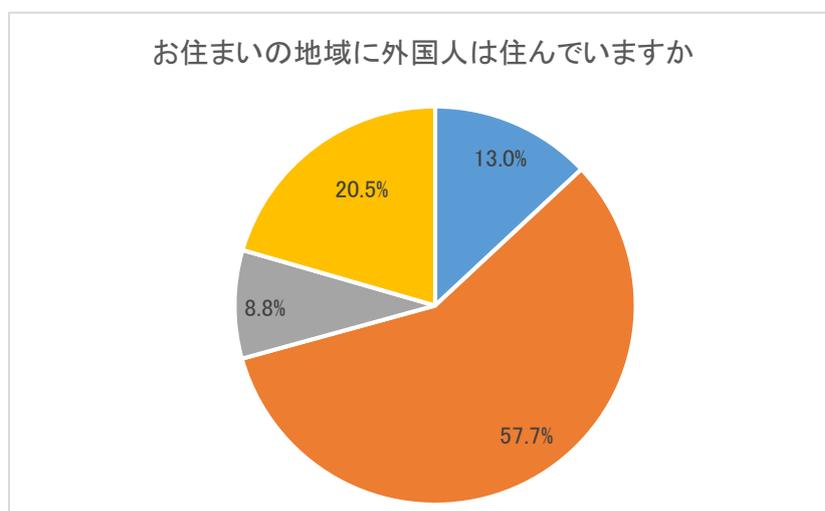
U-モニ登録者数 : 976 人

回答数 : 444 人

回答率 : 45.5%

#### 問1【外国人の居住】

お住まいの地域に外国人は住んでいますか。



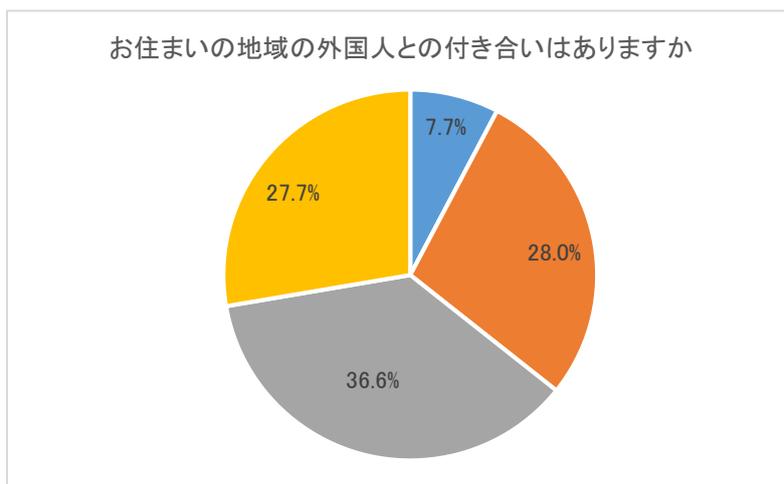
N=444

選択肢	回答数	回答率
多く住んでいる	58	13.0%
多少住んでいる	256	57.7%
住んでいない	39	8.8%
わからない	91	20.5%

「多少住んでいる」と回答した方が 57.7%、「多く住んでいる」と回答した方が 13.0%で、外国人が住んでいると回答した方は合わせて全体の 70.7%となった。一方、「住んでない」と回答した方は 8.8%だった。「わからない」と回答した方は 20.5%だった。

## 問 2 【外国人との付き合い】

お住まいの外国人との付き合いはありますか。



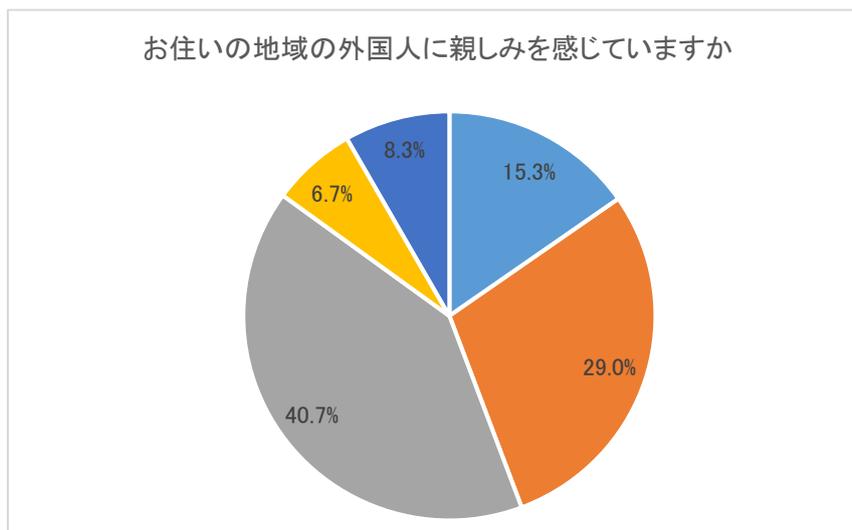
N=314

選択肢	回答数	回答率
親しく付き合っている	24	7.7%
あいさつをする程度の付き合いはある	88	28.0%
ほとんどない	115	36.6%
まったくない	87	27.7%

「親しく付き合っている」と回答した方が 7.7%、「あいさつをする程度の付き合いはある」と回答した方が 28.0%だった。一方、「ほとんどない」と回答した方が 36.6%、「まったくない」と回答した方は 27.7%と全体の約 65%となった。

## 問 3 【外国人に対する親しみ】

お住まいの地域の外国人に親しみを感じていますか。



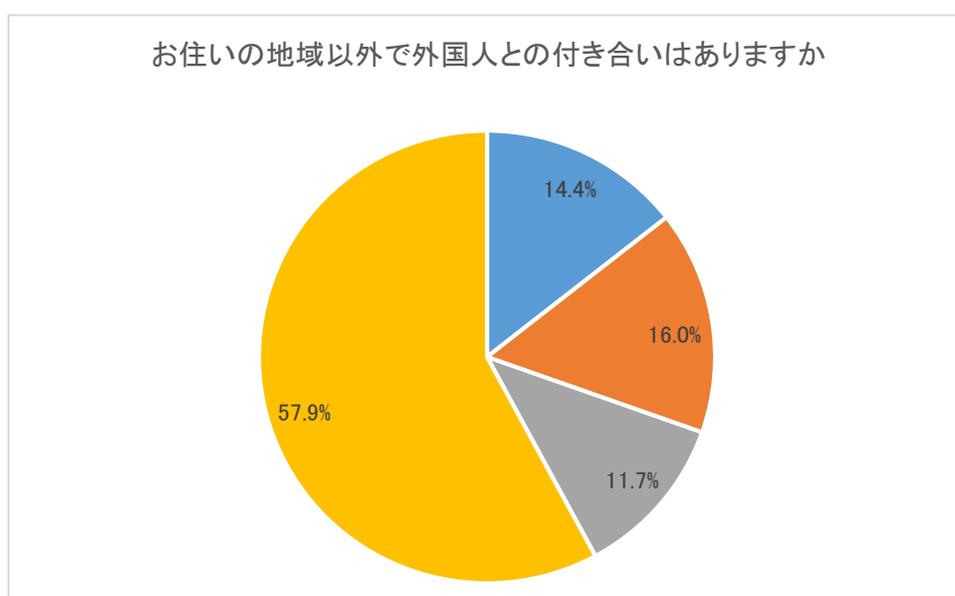
N=314

選択肢	回答数	回答率
親しみを感じる	48	15.3%
どちらかと言えば親しみを感じる	91	29.0%
どちらとも言えない	128	40.7%
どちらかと言えば親しみを感じない	21	6.7%
親しみを感じない	26	8.3%

「親しみを感じる」と回答した方が 15.3%、「どちらかと言えば親しみを感じる」と回答した方は 29.0%となり、合わせて 44.3%の方が地域の外国人に少なからず親しみを感じているという結果となった。一方、「どちらとも言えない」と回答した方が 1 番多く 40.7%、「どちらかと言えば親しみを感じない」と回答した方は 6.7%、「親しみを感じない」と回答した方は 8.3%という結果となった。

#### 問 4 【地域以外での外国人との付き合い】

お住まいの地域以外で外国人との付き合いはありますか。



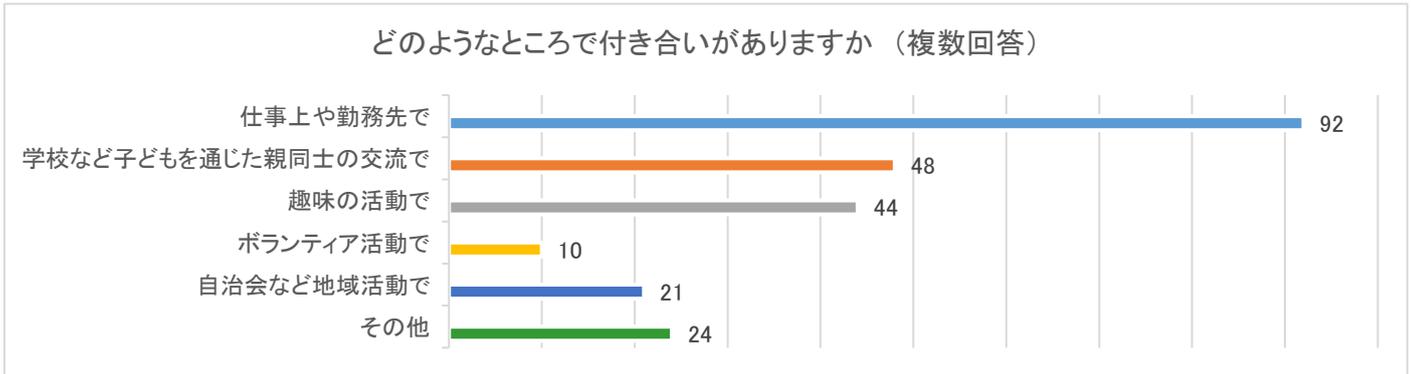
N=444

選択肢	回答数	回答率
親しい友人がいる	64	14.4%
あいさつなど時々言葉を交わす程度の付き合い	71	16.0%
顔や名前を知っている程度	52	11.7%
ほとんどない	257	57.9%

「親しい友人がいる」と回答した方は 14.4%。「あいさつなど時々言葉を交わす程度の付き合い」と回答した方は 16.0%、「顔や名前を知っている程度」と回答した方は 11.7%で、全体の約 4 割程度だった。「ほとんどない」と回答した方が 1 番多く、57.9%だった。

### 問 5 【外国人との付き合いの場所】

どのようなところで付き合いがありますか。



N=187

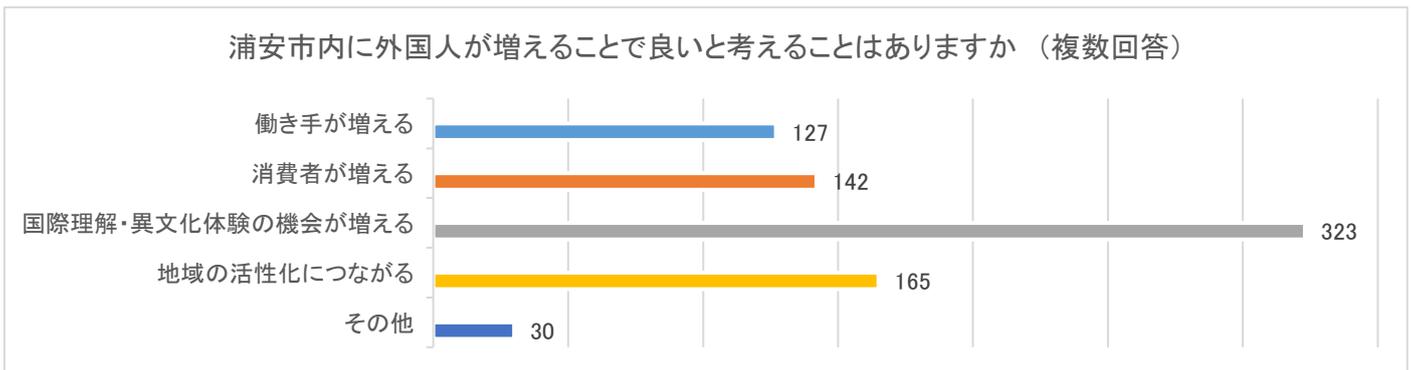
選択肢	回答数
仕事上や勤務先で	92
学校など子どもを通じた親同士の交流で	48
趣味の活動で	44
ボランティア活動で	10
自治会など地域活動で	21
その他	24

その他意見(記述式)	
近所付き合い×5	行きつけのレストランで×1
留学・ホームステイ時の友人×3	特に意識がなく普通に×1
友人との付き合いを通して×3	付き合いなし×1
SNS を通じて×2	具体的記述なし×6
海外居住時に×1	
親族に外国人がいる×1	

1 番多かったのは「仕事上や勤務先で」と回答した方で、92 人の方が回答した。次いで「学校など子どもを通じた親同士の交流で」と回答した方が 48 人、「趣味の活動で」が 44 人と続いた。その他意見としては、「近所付き合い」と回答した方が 5 人、「留学・ホームステイ時の友人」、「友人との付き合いを通して」と回答した方が 3 人、「SNS を通じて」と回答した方が 2 人という結果だった。

### 問 6 【外国人増加の良い点】

浦安市内に外国人が増えることで良いと考えることはありますか。良いと思うものすべてを選択してください。



N=444

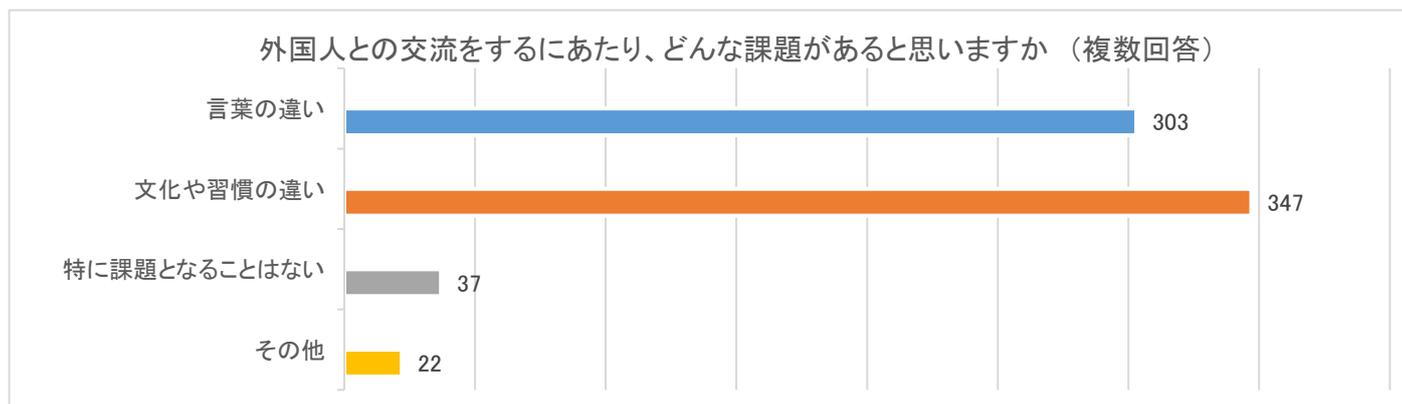
選択肢	回答数
働き手が増える	127
消費者が増える	142
国際理解・異文化体験の機会が増える	323
地域の活性化につながる	165
その他	30

その他意見(記述式)	
ない、良いことはない×12	日本人であることを自覚する×1
外国人による×2	セキュリティの低下×1
外国人を一括りに考えない方がいい×1	特になし×5
ものの考え方が豊かになる×1	わからない×2
旅行に行く機会が増える×1	具体的記述なし×4

1番多かった回答は、「国際理解・異文化体験の機会が増える」で323人が回答した。2番目に多かったのは「地域の活性化につながる」で165人が回答した。次いで「消費者が増える」142人、「働き手が増える」127人という結果だった。その他意見としては、「ものの考え方が豊かになる」、「日本人であることを自覚する」といった意見がある一方で、「ない、良いことはない」と回答した方が12人、「外国人による」が2人、「外国人を一括りに考えない方がいい」という意見もあった。

### 問7【交流の課題】

外国人との交流をするにあたり、どんな課題があると思いますか。



N=444

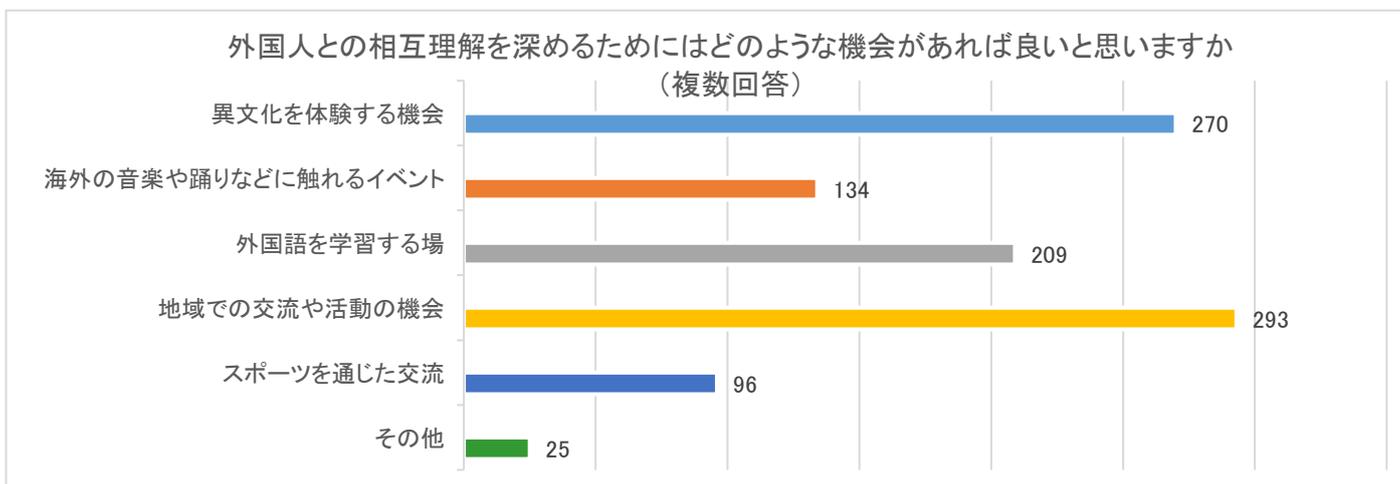
選択肢	回答数
言葉の違い	303
文化や習慣の違い	347
特に課題となることはない	37
その他	22

その他意見	
治安が悪くなる×5	政治×1
マナー×4	住居×1
偏見×3	わからない×2
宗教×2	具体的記述なし×1

1番多かったのは「文化や習慣の違い」で347人が回答した。2番目に多かったのは「言葉の違い」で303人が回答した。「特に課題となることはない」と回答した方は37人で、その他の意見を紹介すると、「治安が悪くなる」と回答した方が5人、ゴミだしなど「生活に関するマナー」に関することについて回答した方が4人、「偏見」と回答した方が3人、「宗教」と回答した方が2人だった。

### 問8【相互理解を深める機会】

外国人との相互理解を深めるためにはどのような機会があれば良いと思いますか。



N=444

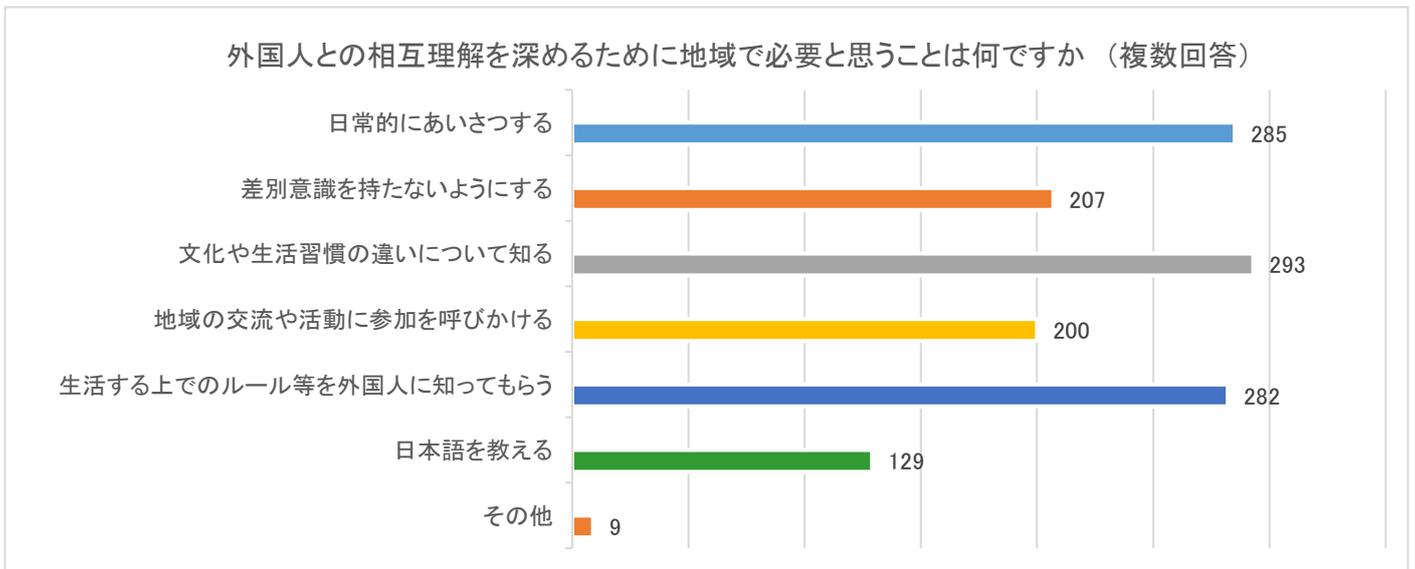
選択肢	回答数
異文化を体験する機会	270
海外の音楽や踊りなどに触れるイベント	134
外国語を学習する場	209
地域での交流や活動の機会	293
スポーツを通じた交流	96
その他	25

その他意見	
外国人自身の日本文化への理解×8	必要ない×4
食を通じた交流×4	わからない×1
学校を通じた交流×3	具体的記述なし×4
情報発信×1	

1番多かったのは、「地域での交流や活動の機会」と回答した方が293人、2番目に多かったのは270人で「異文化を体験する機会」だった。回答者の半数以上が交流や体験の場を望んでいた。その他意見としては、「外国人自身の日本文化への理解」と回答した方が8人、「食を通じた交流」と回答した方が4人、「学校を通じた交流」と回答した方が3人だった。

### 問9【相互理解】

外国人との相互理解を深めるために地域で必要と思うことは何ですか



N=444

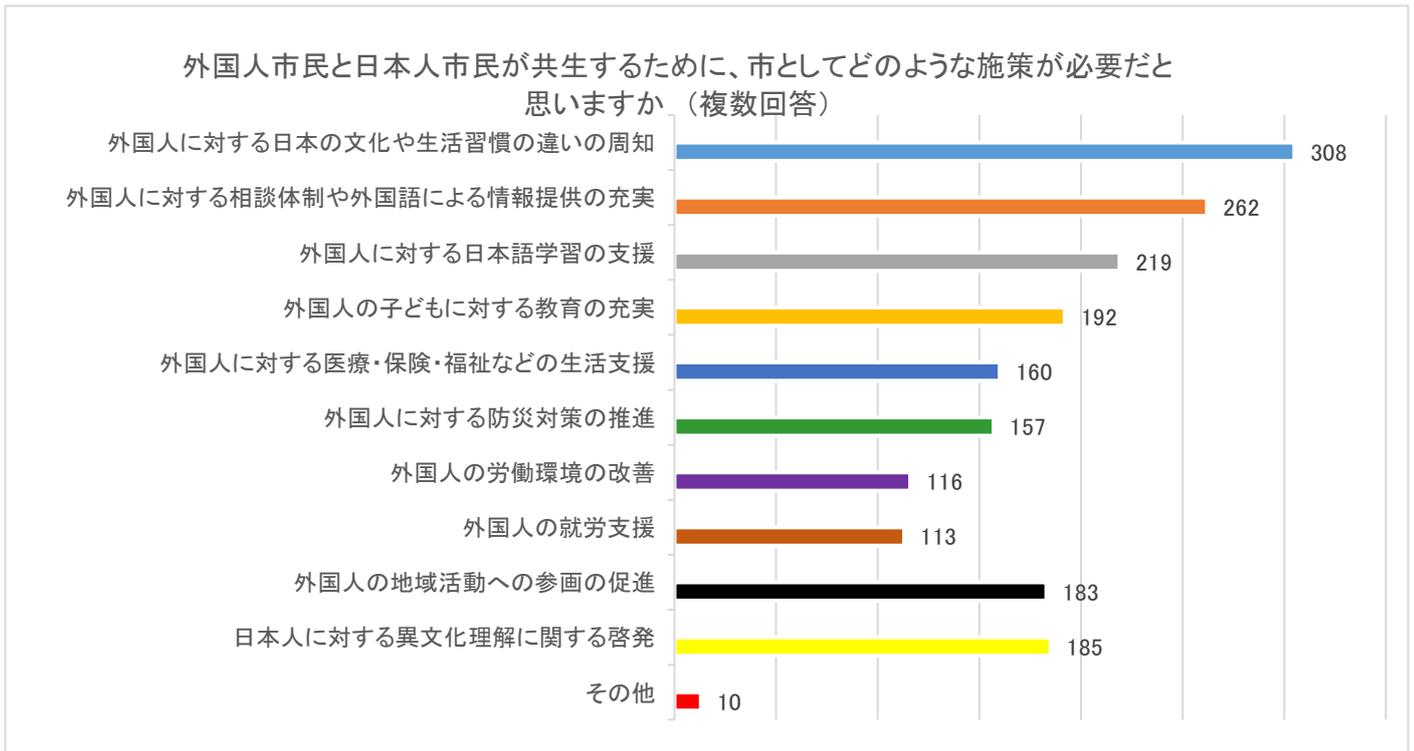
選択肢	回答数
日常的にあいさつする	285
差別意識を持たないようにする	207
文化や生活習慣の違いについて知る	293
地域の交流や活動に参加を呼びかける	200
生活する上でのルール等を外国人に知ってもらう	282
日本語を教える	129
その他	9

その他意見	
外国人自身の日本文化への理解×2	自治会等の配布物の多言語化×1
子どもへの教育×1	家族が外国人×1
外国人と日本人の間に入って問題を解決するボランティアの養成×1	特別扱いしない×1
身近にいる機会が増えること×1	具体的記述なし×1

1番多かったのは「文化や生活習慣の違いについて知る」と回答した方が293人だった。2番目に多かったのは、「日常的に挨拶をする」の285人、3番目が「生活する上でのルール等を外国人に知ってもらう」で282人という結果だった。回答者の半数以上が声掛けや相互理解が必要と感じていた。その他意見としては、「外国人自身の日本文化への理解」と回答した方が2人、他、「外国人と日本人の間に入って問題を解決するボランティアの養成」、「自治会等の配布物の多言語化」、「子どもへの教育」といった意見があった。

問 10 【共生のための施策】

外国人市民と日本人市民が共生するために、市としてどのような施策が必要だと思いますか。



N=444

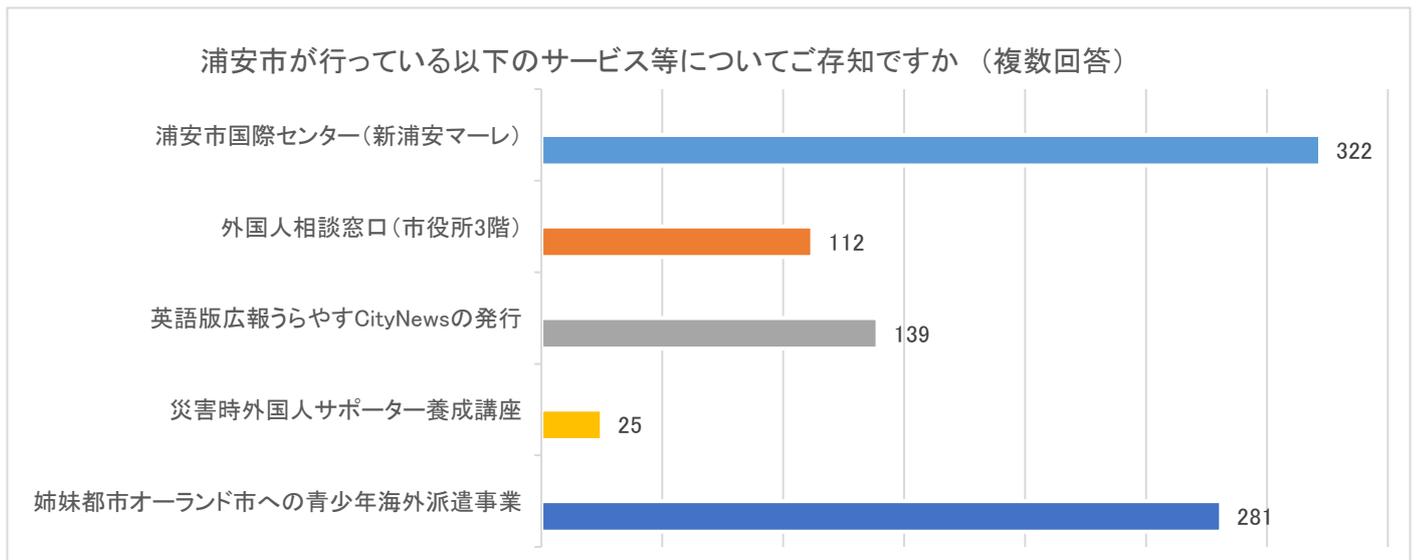
選択肢	回答数
外国人に対する日本の文化や生活習慣の違いの周知	308
外国人に対する相談体制や外国語による情報提供の充実	262
外国人に対する日本語学習の支援	219
外国人の子どもに対する教育の充実	192
外国人に対する医療・保険・福祉などの生活支援	160
外国人に対する防災対策の推進	157
外国人の労働環境の改善	116
外国人の就労支援	113
外国人の地域活動への参画の促進	183
日本人に対する異文化理解に関する啓発	185
その他	10

その他意見
日本人への語学学習の機会×1
住宅確保、最低限の支援、相談窓口の開設×1
英語ができる市職員の常駐、英語による情報発信×1
外国人オーナーの飲食店の出店支援×1
市民が経済的、精神的に豊かで余裕があることを実現する施策×1
市が行っていることを公開すること×1
特になし×2
具体的記述なし×1

1 番多かったのは「外国人に対する日本の文化や生活習慣の違いの周知」で 308 人の方が回答した。日本人に向けた施策として「日本人に対する異文化理解に関する啓発」と回答した人数の 185 人と比べると、外国人への働きかけの必要性を感じている人が多かった。その他意見としては、「日本人への語学学習の機会」や「英語ができる市職員の常駐、英語による情報発信」という意見等があった。

### 問 11 【浦安市の行政サービス】

浦安市が行っている以下のサービス等についてご存知ですか。



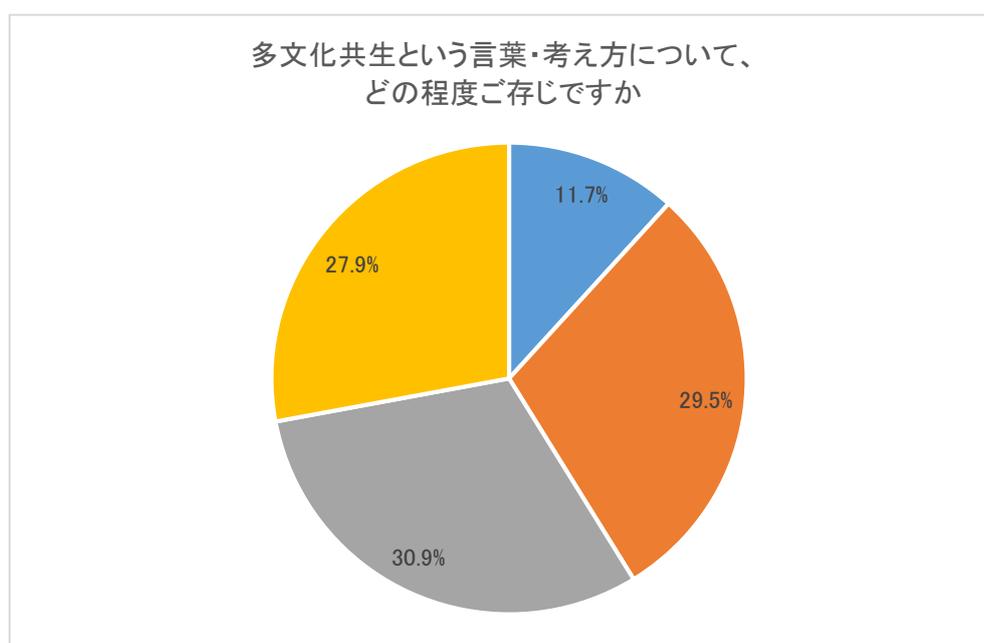
N=444

選択肢	回答数
浦安市国際センター(新浦安マーレ)	322
外国人相談窓口(市役所3階)	112
英語版広報うらやす CityNews の発行	139
災害時外国人サポーター養成講座	25
姉妹都市オーランド市への青少年海外派遣事業	281

「浦安市国際センター(新浦安マーレ)」と「姉妹都市オーランド市への青少年海外派遣事業」については、回答者の半数以上の方が認識していた。

### 問 12 【多文化共生】

多文化共生という言葉・考え方について、どの程度ご存知ですか。



選択肢	回答数	回答率
よく知っている	52	11.7%
少しは知っている	131	29.5%
言葉だけは知っている	137	30.9%
知らない	124	27.9%

「よく知っている」、「少しは知っている」と回答した方が4割程度で、まだ認識度は高くなかった。

### 問 13 【多文化共生に関する意見】

多文化共生に関してご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。(自由記述)

カテゴリー	件数
多文化共生の考え方	49 件
コミュニケーション(言葉、異文化理解、交流等)	33 件
行政への要望	12 件
アンケートそのものに対する意見	11 件
情報発信(市広報媒体の活用、多言語表記など)	5 件
日常生活上の決まりごと、マナーに関すること	4 件
外国人への要望	4 件
わからない	4 件
その他	5 件

自由意見について、上記表の通りカテゴリーに分類した。多かったのは「多文化共生の考え方」に関する意見だった。その次に多かったのは「コミュニケーション(言葉・異文化理解・交流等)」に関する意見だった。その他意見としては、「中国人留学生による料理のイベントに参加し、日本でがんばっている様子がわかった」という意見があった。

### 【全体を通じた考察】

- ・外国人が近隣に住んでいると回答した方は、全体の約70%だったが、付き合いがあると回答したのは約25%だった。また地域の外国人に親しみを感じると回答したのは全体の15%近くだった。外国人と付き合いがあるのは仕事や勤務先と回答した方が多かった。
- ・外国人が増えることで良いこととして、国際理解・異文化体験の機会が増えると回答した方が多かった。
- ・外国人との交流上の課題としては、文化・習慣の違い、言葉の違いと回答した方が多かった。外国人と日本人との相互理解を深めるために必要な機会としては、地域での交流や活動の機会や異文化を体験する機会と回答した方が多かった。また、相互理解を深めるために地域で必要なこととしては、文化や生活習慣の違いについて知る、日常的なあいさつをする、生活する上でのルール等を知ってもらうという回答が多かった。
- ・外国人と日本人が共生するために必要な市の施策として、文化・生活習慣の違いの周知、相談体制、外国語による情報提供、日本語支援、外国人の子どもへの教育支援と回答した方が多かった。市が実施しているサービスで1番認知度が高かったのは浦安市国際センター、次いでオーランド市との姉妹都市交流だった。
- ・多文化共生という言葉・考え方については、まだ認知度が高いとは言えなかった。

## 2.2 在住外国人市民向け調査結果

### 浦安市多文化共生に関する意識調査結果（在住外国人市民向け）

実施日時：令和元年11月1日（金）～12月31日（火）

実施手法：市内在住外国人市民へ郵便による質問票の送付及びweb上での回答

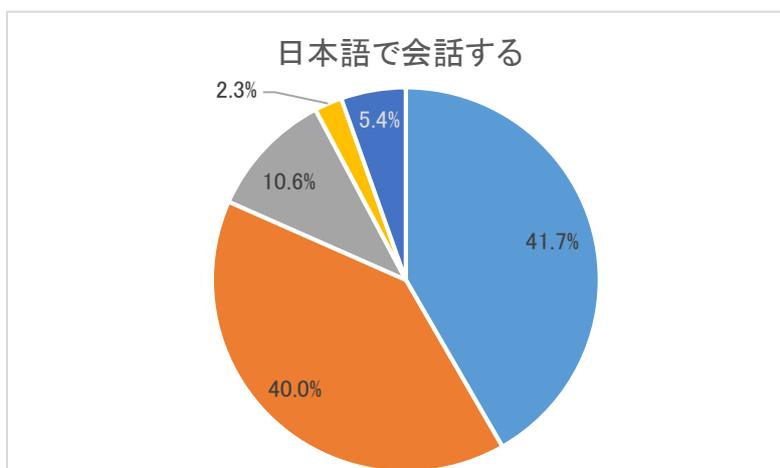
送付数：1,943通（総送付数2,010通、内転居等理由により返却67通）

回答数：518名

回答率：26.7%

#### 問1【日本語能力】

日本語で会話する。

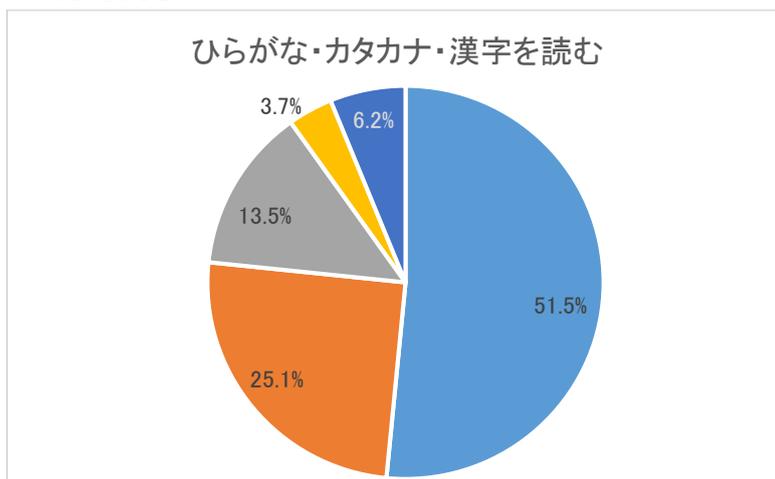


N=518

選択肢	回答数	回答率
よくできる、議論・会議もできる	216	41.7%
日常会話ができる	207	40.0%
あいさつができる程度	55	10.6%
ほとんどできない	12	2.3%
未回答	28	5.4%

「よくできる、議論・会議もできる」と回答した方は全体の41.7%だった。「日常会話ができる」と回答した方は40.0%、「あいさつができる程度」と回答した方は10.6%だった。「ほとんどできない」と回答した方は2.3%だった。

ひらがな・カタカナ・漢字を読む。

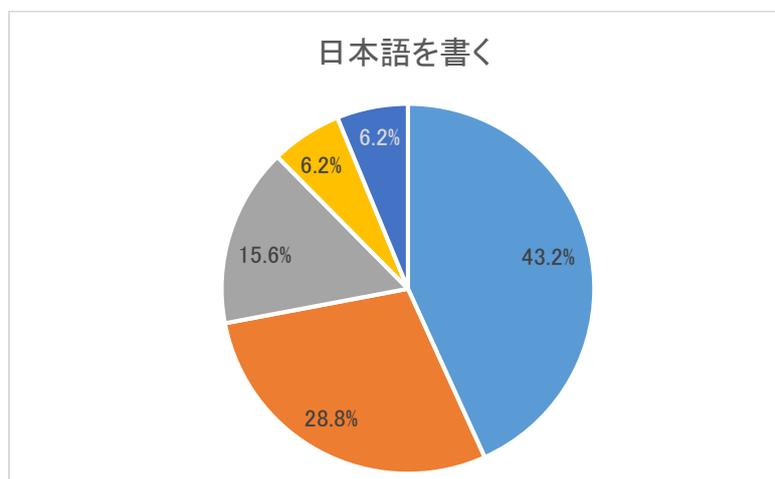


N=518

選択肢	回答数	回答率
よく読める、漢字も読める	267	51.5%
漢字を少し読める	130	25.1%
ひらがな、カタカナが読める	70	13.5%
ほとんどできない	19	3.7%
未回答	32	6.2%

「よく読める、漢字も読める」と回答した方は半数以上の 51.5%だった。「漢字を少し読める」と回答した方は、25.1%、「ひらがな、カタカナが読める」と回答した方は 13.5%だった。「ほとんどできない」と回答した方の 3.7%だった。

日本語を書く。



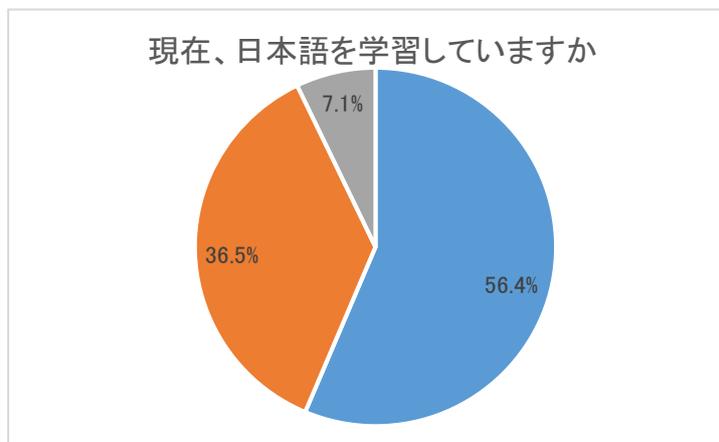
N=518

選択肢	回答数	回答率
よく書ける、漢字も書ける	224	43.2%
漢字を少し書ける	149	28.8%
ひらがな、カタカナが書ける	81	15.6%
ほとんどできない	32	6.2%
未回答	32	6.2%

「よく書ける、漢字も書ける」と回答した方は 43.2%、「漢字を少し書ける」と回答した方は 28.8%、「ひらがな、カタカナが書ける」と回答した方は 15.6%だった。「ほとんどできない」と回答した方は 6.2%だった。

## 問 2【現在の日本語学習】

現在、日本語を学習していますか。

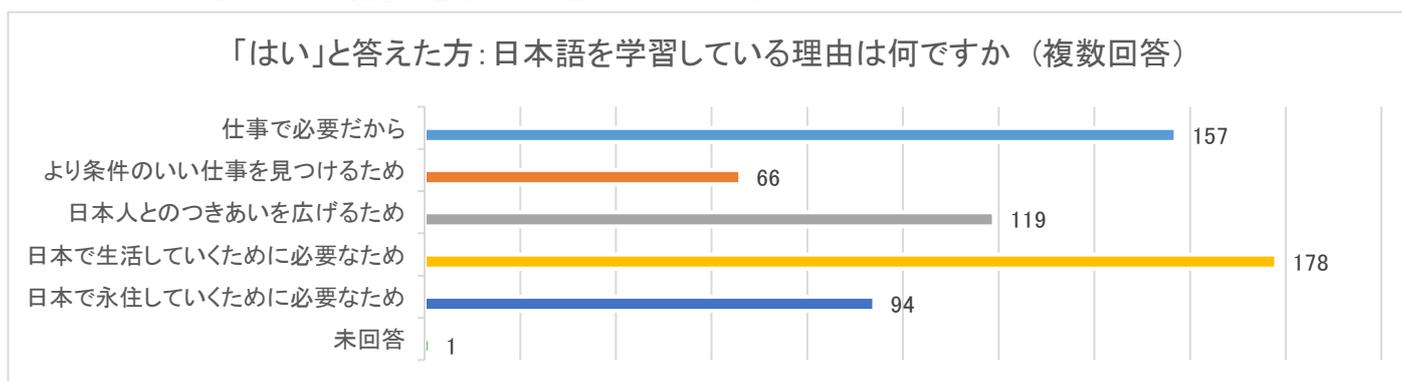


N=518

選択肢	回答数	回答率
はい	292	56.4%
いいえ	189	36.5%
未回答	37	7.1%

「はい」と回答した方は 56.4%と半数以上の方が現在、日本語を学習していると回答した。「いいえ」と回答した方は 36.5%だった。

「はい」と答えた方: 日本語を学習している理由は何ですか。

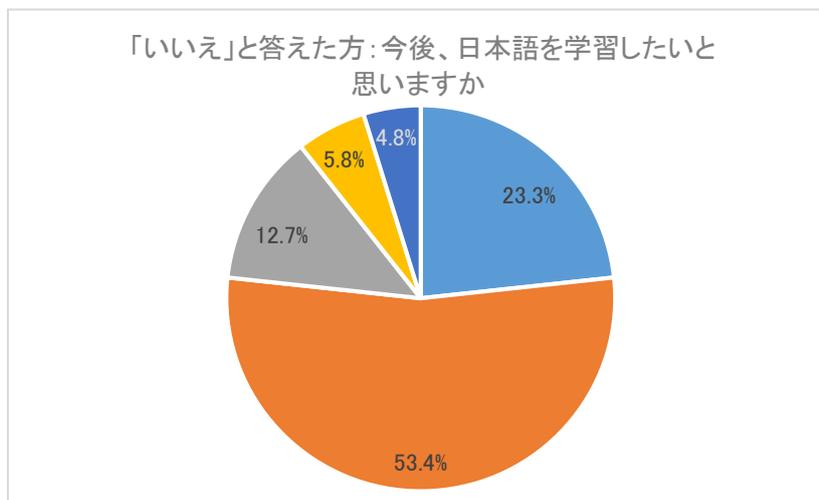


N=292

選択肢	回答数
仕事で必要だから	157
より条件のいい仕事を見つけるため	66
日本人とのつきあいを広げるため	119
日本で生活していくために必要なため	178
日本で永住していくために必要なため	94
未回答	1

1番多かった回答は「日本で生活していくために必要なため」で178の方が回答した。2番目に多かった回答は「仕事で必要だから」で157の方が回答した。3番目に多かったのは「日本人とのつきあいを広げるため」で119の方が回答した。

「いいえ」と答えた方：今後、日本語を学習したいと思いますか。



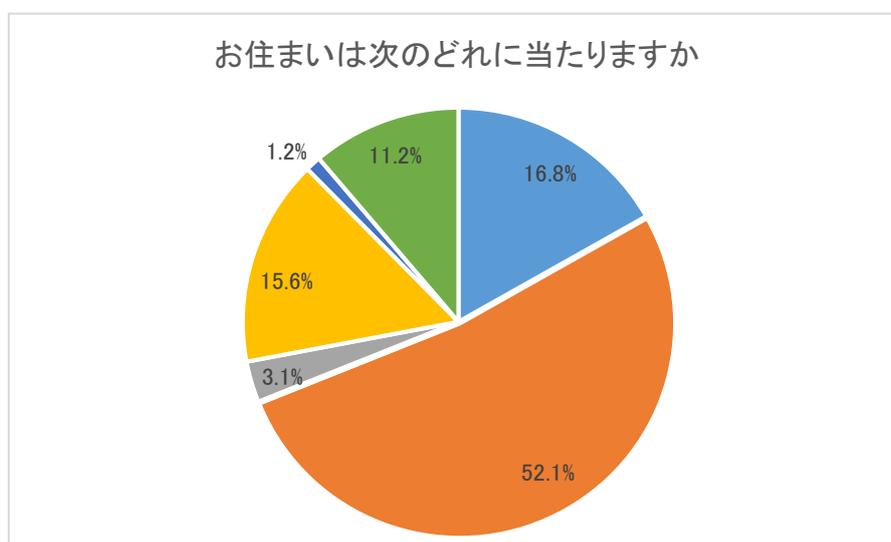
N=189

選択肢	回答数	回答率
学習したい	44	23.3%
機会があれば学習したい	101	53.4%
学習したくない	24	12.7%
わからない	11	5.8%
未回答	9	4.8%

「機会があれば学習したい」と回答した方が半数以上の53.4%だった。「学習したい」の23.3%と合わせると約77%となり、日本語学習を希望する方が多い結果となった。

### 問3 【住まい・自治会への加入】

お住まいは次のどれに当たりますか。



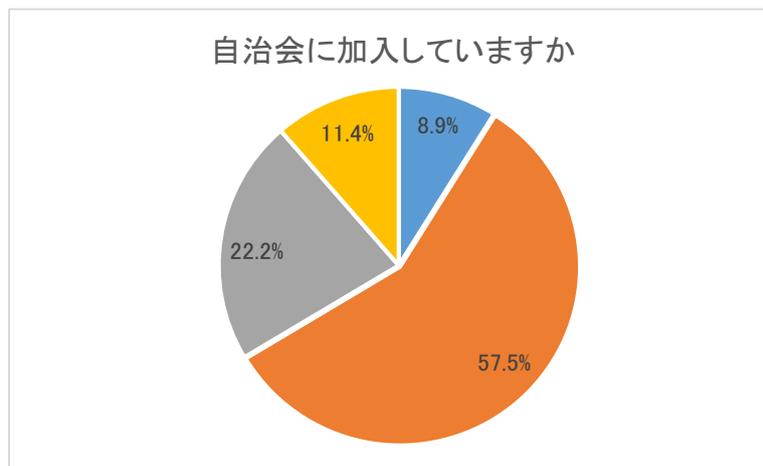
N=518

選択肢	回答数	回答率
会社の社宅や会社契約のアパート	87	16.8%
民間のアパート・マンション	270	52.1%
公営住宅	16	3.1%
持家(マンションを含む)	81	15.6%
その他(具体的にご記入ください)	6	1.2%
未回答	58	11.2%

その他内訳:
ホームステイ×2
シェアハウス×1
友人の家×1
妻の家族の家×1
具体的回答なし×1

「会社の社宅や会社契約のアパート」と回答した方が 16.8%だった。「民間のアパート・マンション」と回答した方は1番多く、52.1%だった。「公営住宅」と回答した方は3.1%、「持家(マンション含む)」は15.6%だった。その他の回答としては、「ホームステイ」と回答した方が2人、「シェアハウス」、「友人の家」、「妻の家族の家」と回答した方がそれぞれ1人だった。

### 自治会に加入していますか。



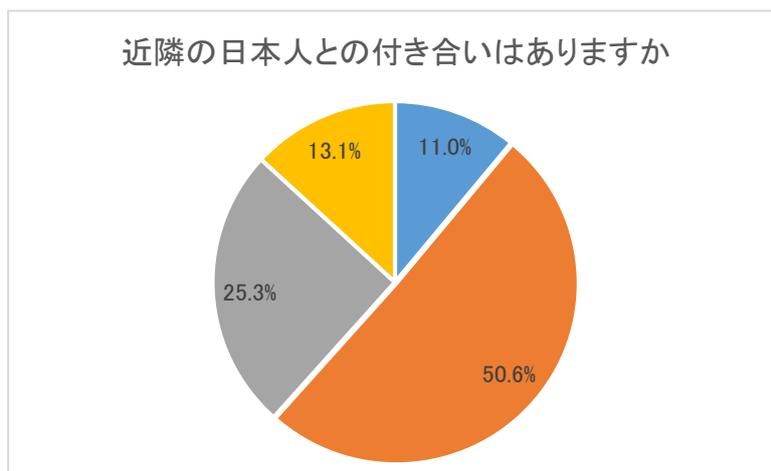
N=518

選択肢	回答数	回答率
加入している	46	8.9%
加入していない	298	57.5%
わからない	115	22.2%
未回答	59	11.4%

「加入している」と回答した方は8.9%だった。「加入していない」と回答した方は半数以上の57.5%だった。「わからない」と回答した方は22.2%だった。

#### 問4 【近所付き合い・活動参加】

近隣の日本人との付き合いはありますか。

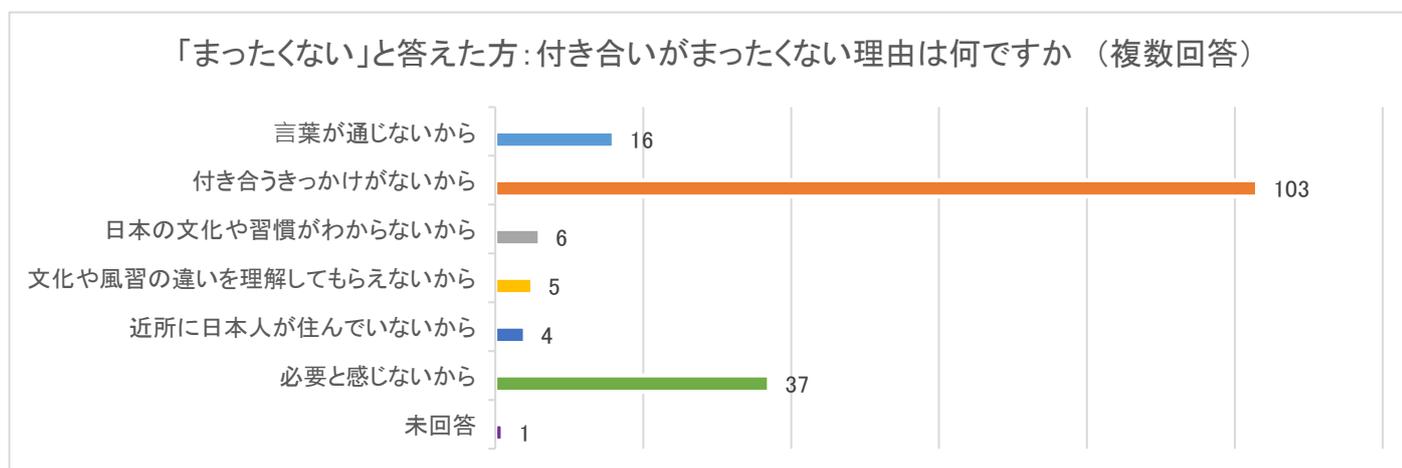


N=518

選択肢	回答数	回答率
親しく付き合っている	57	11.0%
あいさつをする程度	262	50.6%
まったくない	131	25.3%
未回答	68	13.1%

「親しく付き合っている」と回答した方は 11.0%、「あいさつをする程度」と回答した方は 50.6% だった。「まったくない」と回答した方は 25.3% だった。

「まったくない」と答えた方：付き合いがまったくない理由は何ですか。

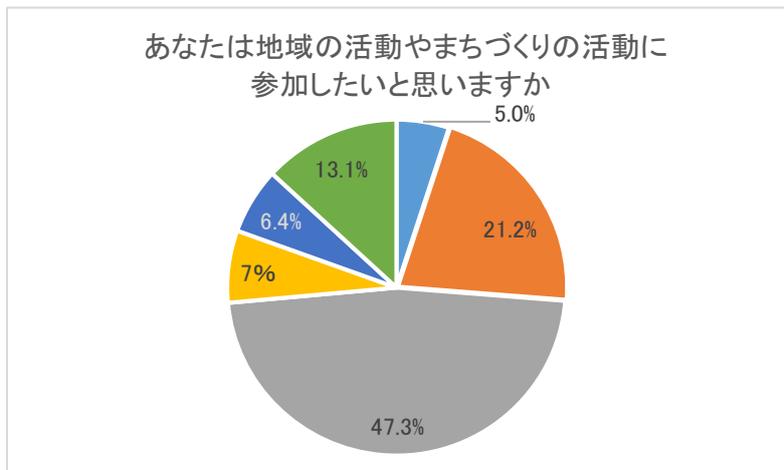


N=131

選択肢	回答数
言葉が通じないから	16
付き合いのきっかけがないから	103
日本の文化や習慣がわからないから	6
文化や風習の違いを理解してもらえないから	5
近所に日本人が住んでいないから	4
必要と感しないから	37
未回答	1

「付き合いきっかけがないから」と回答した方が1番多く、103人が回答した。「必要と感じないから」が2番目に多い37人、「言葉が通じないから」は3番目に多い16人の方が回答した。

**あなたは地域の活動やまちづくりの活動に参加したいと思いますか。**



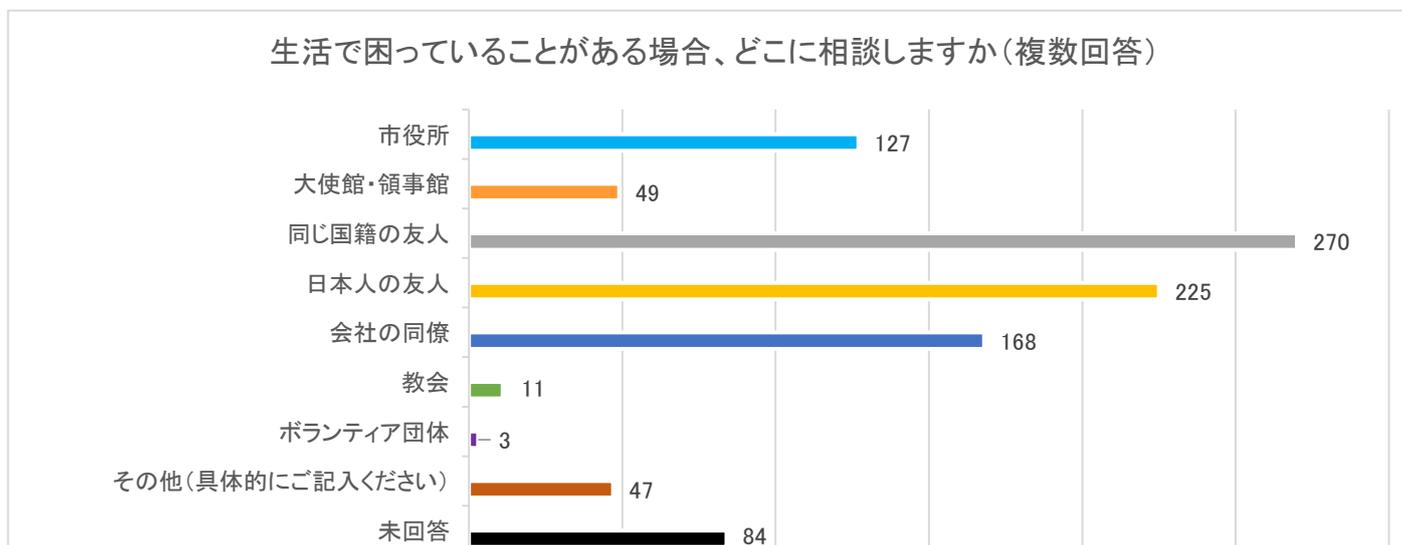
N=518

選択肢	回答数	回答率
すでに参加している	26	5.0%
ぜひ活動に参加してみたい	110	21.2%
興味がわくものであれば参加してみたい	245	47.3%
参加してみたいとは思わない	36	7.0%
わからない	33	6.4%
未回答	68	13.1%

「すでに参加している」と回答した方は5.0%だった。「ぜひ参加してみたい」と回答した方は21.2%、「興味がわくものであれば参加してみたい」と回答した方は47.3%だった。地域活動・まちづくりの活動への参加に興味・関心を持っている方が半数以上いる結果となった。一方、「参加してみたいとは思わない」と回答した方は7.0%だった。

### 問5【相談相手・機関】

**生活で困っていることがある場合、どこに相談しますか。**



N=518

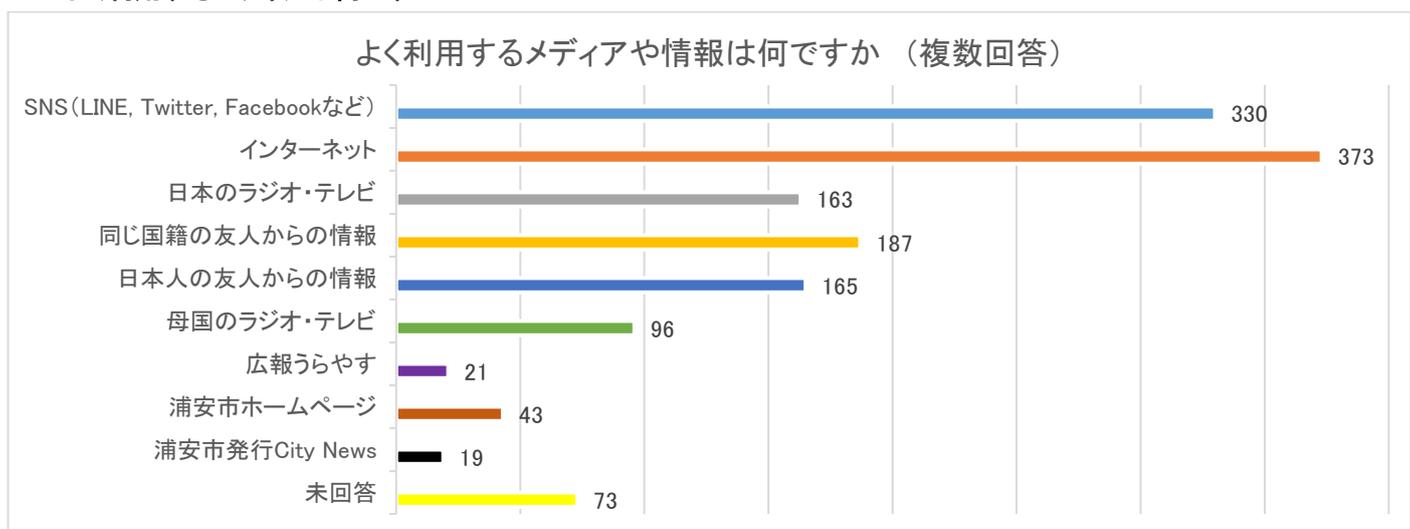
選択肢	回答数
市役所	127
大使館・領事館	49
同じ国籍の友人	270
日本人の友人	225
会社の同僚	168
教会	11
ボランティア団体	3
その他(具体的にご記入ください)	47
未回答	84

その他内訳:
家族×23、ホストファミリー×1
先生×7、学校×4
インターネット×5
自分で解決×4
困っていない×2
留学生相談支援機関×1

1番多かったのは「同じ国籍の友人」で270人の方が回答した。2番目に多かったのは「日本人の友人」で225人の方が回答した。3番目が「会社の同僚」で168人の方が回答した。「市役所」、「大使館・領事館」、「その他」、「教会」、「ボランティア団体」と続く。その他の回答としては、「家族」と回答した方が23人、「先生」7人、「学校」4人、「インターネット」が5人だった。

### 問6 【情報取得の手段】

よく利用するメディアは何ですか



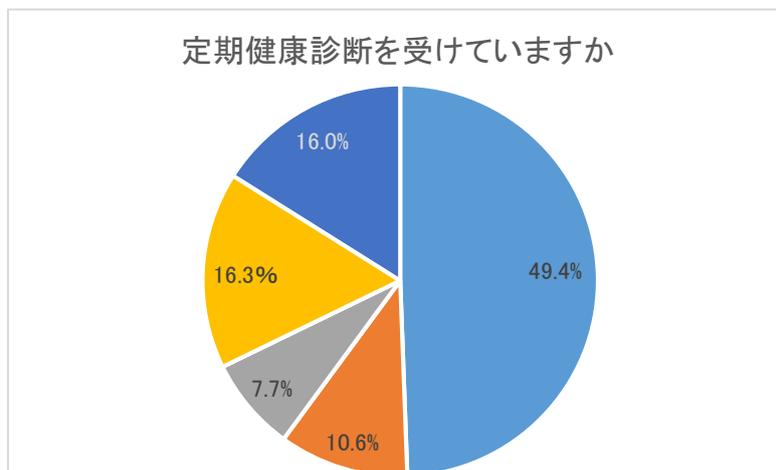
N=518

選択肢	回答数
SNS (LINE, Twitter, Facebook など)	330
インターネット	373
日本のラジオ・テレビ	163
同じ国籍の友人からの情報	187
日本人の友人からの情報	165
母国のラジオ・テレビ	96
広報うらやす	21
浦安市ホームページ	43
浦安市発行 City News	19
未回答	73

1番多かった回答は「インターネット」で373人が回答した。2番目に多かった回答は「SNS（LINE, Twitter, Facebook など）」で330人が回答した。3番目に多かったのは「同じ国籍の友人からの情報」で187人、4番目が「日本人の友人からの情報」で165人が回答した。

### 問7【健康診断の受診・病院での言葉の問題への対応方法】

定期健康診断を受けていますか。

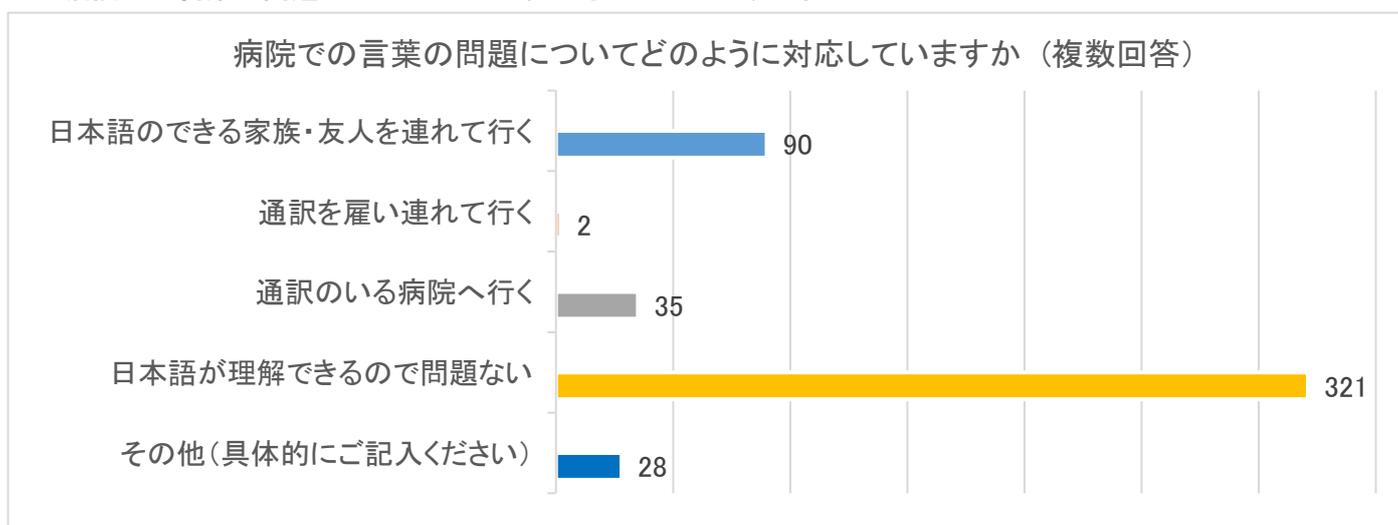


N=518

選択肢	回答数	回答率
会社の定期健康診断を受けている	256	49.4%
無料検診会を受けている	55	10.6%
個人で定期健康診断を受けている	40	7.7%
健康診断を受けていない	84	16.3%
未回答	83	16.0%

健康診断を受けていると回答したのは、合わせると約68%という結果になった。一方で、「健康診断を受けていない」と回答した方は16.3%だった。

病院での言葉の問題についてどのように対応していますか。



N=518

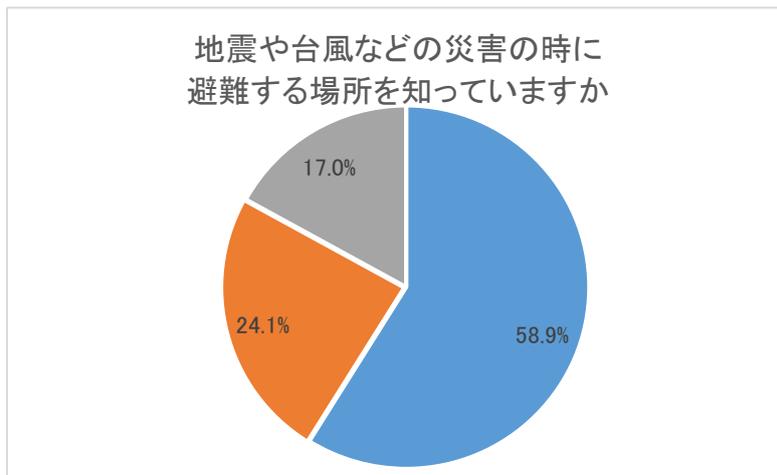
選択肢	回答数
日本語のできる家族・友人を連れて行く	90
通訳を雇い連れて行く	2
通訳のいる病院へ行く	35
日本語が理解できるので問題ない	321
その他(具体的にご記入ください)	28
未回答	88

その他内訳:
ネット、携帯で調べる×5
病院には行っていない×3
言葉がわからないので、まだ日本の病院に行ったことがない×1
日本語と英語を使って質問する×1
日本語を理解できるけど話せない×1
「TELL」に電話して英語可能な病院を探す×1
1人で行って大変×1
具体的回答なし×15

「日本語が理解できるので問題ない」と回答した方が1番多く、321人の方が回答した。2番目に多かったのは「日本語のできる家族・友人を連れて行く」で90人の方が回答した。3番目に多かったのは「通訳のいる病院へ行く」の35人だった。その他の回答としては、「ネット、携帯で調べる」と回答した方が5人、「病院には行っていない」と回答した方が3人だった。「日本語と英語を使って質問する」、「TELL(Tokyo English Life Line)に電話して英語可能な病院を探す」といった回答があった。

#### 問8【災害への対応について】

地震や台風などの災害の時に避難する場所を知っていますか。

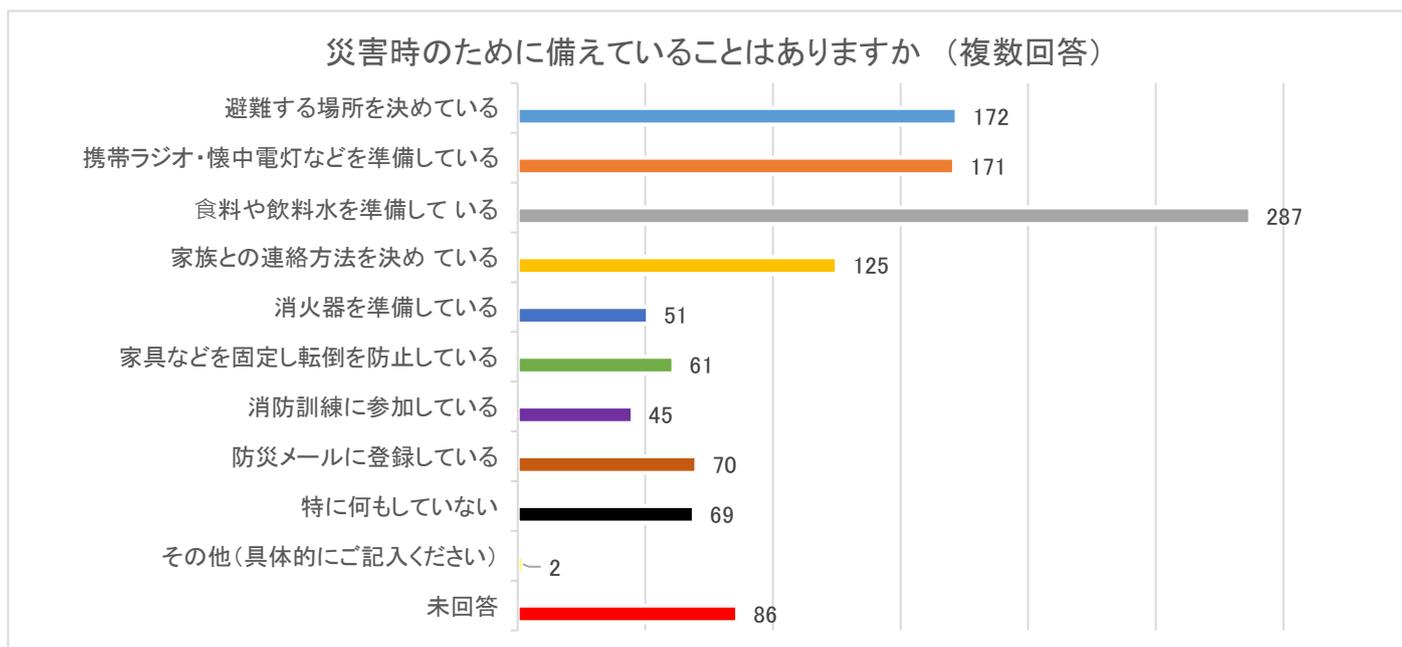


N=518

選択肢	回答数	回答率
知っている	305	58.9%
知らない	125	24.1%
未回答	88	17.0%

「知っている」と回答した方が半数以上の58.9%、「知らない」と回答した方が24.1%だった。

災害時のために備えていることはありますか。



N=518

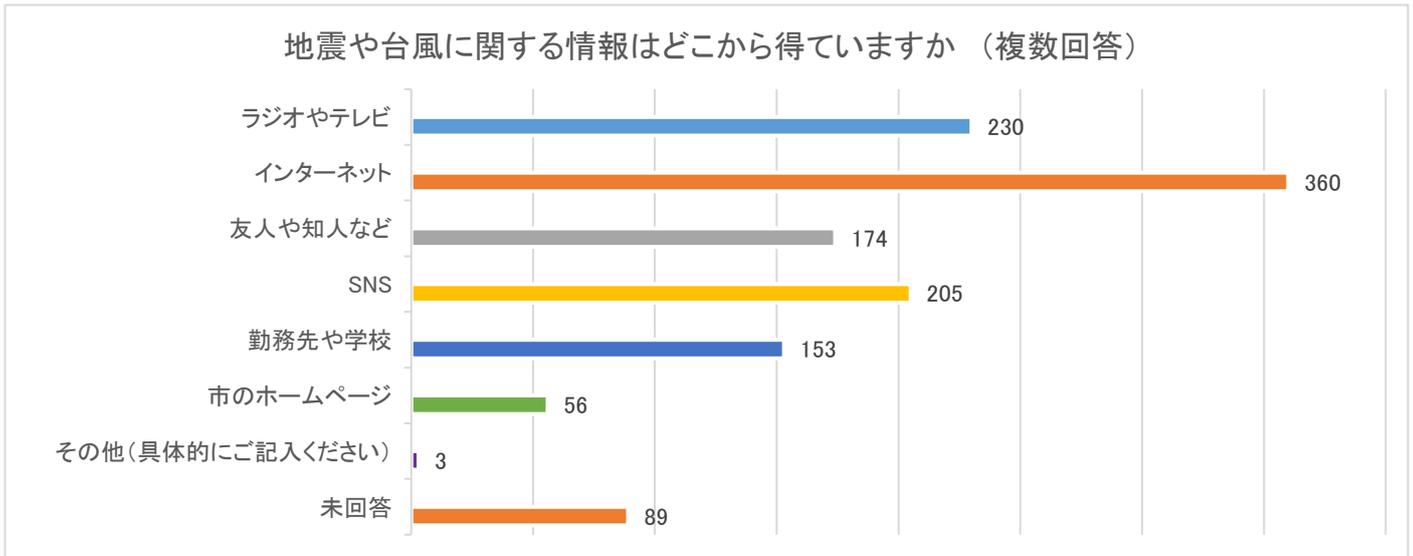
選択肢	回答数
避難する場所を決めている	172
携帯ラジオ・懐中電灯などを準備している	171
食料や飲料水を準備している	287
家族との連絡方法を決めている	125
消火器を準備している	51
家具などを固定し転倒を防止している	61
消防訓練に参加している	45
防災メールに登録している	70
特に何もしていない	69
その他(具体的にご記入ください)	2
未回答	86

その他内訳:

日本人の同僚の連絡先に登録している  
簡易的な避難セットを用意している

1番多かった回答は「食料や飲料水の準備をしている」で287の方が回答した。2番目に多かったのは「避難する場所を決めている」で172人、3番目は「携帯ラジオ・懐中電灯などを準備している」で171の方が回答した。以降、「家族との連絡方法を決めている」、「防災メールに登録している」、「家具を固定し転倒を防止している」、「消火器を準備している」、「消防訓練に参加している」という結果だった。一方、「特に何もしていない」と回答した方は69人だった。

地震や台風に関する情報はどこから得ていますか。



N=518

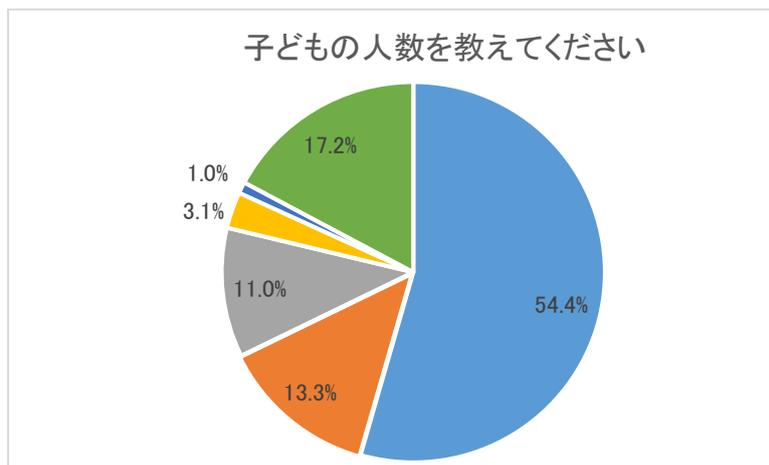
選択肢	回答数
ラジオやテレビ	230
インターネット	360
友人や知人など	174
SNS	205
勤務先や学校	153
市のホームページ	56
その他(具体的にご記入ください)	3
未回答	89

その他内訳:  
 UIFA からの情報  
 携帯電話の警報アラーム  
 スマートフォンのアプリ

1番多かった回答は、「インターネット」で360の方が回答した。2番目に多かったのは「ラジオやテレビ」で230の方が回答した。3番目は「SNS」の205人、4番目は「友人や知人など」の174人、5番目は「勤務先や学校」で153の方が回答した。その他回答としては、「UIFAからの情報」、「携帯電話の警告アラーム」、「スマートフォンのアプリ」だった。

問9【子どもの人数】

子どもの人数を教えてください。



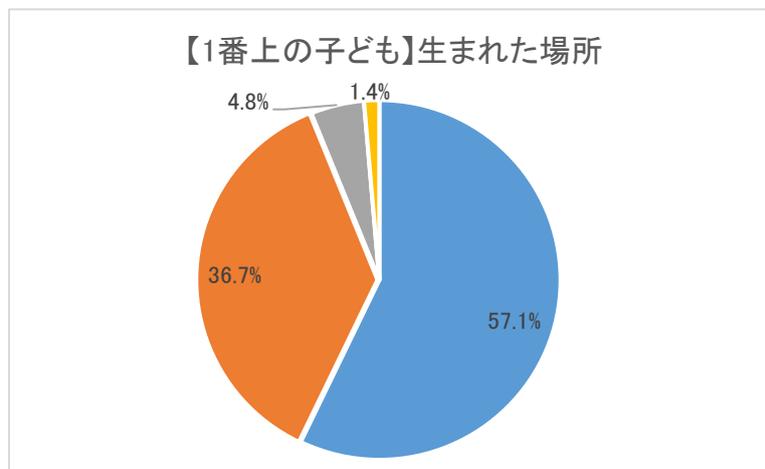
N=518

選択肢	回答数	回答率
0人	282	54.4%
1人	69	13.3%
2人	57	11.0%
3人	16	3.1%
4人以上	5	1.0%
未回答	89	17.2%

「0人」と回答した方は54.4%、「1人」が13.3%、「2人」が11.0%、「3人」が3.1%、「4人以上」は1.0%だった。

問10 【子どもの生まれた場所・入国した時の年齢】

【1番上の子ども】生まれた場所



N=147

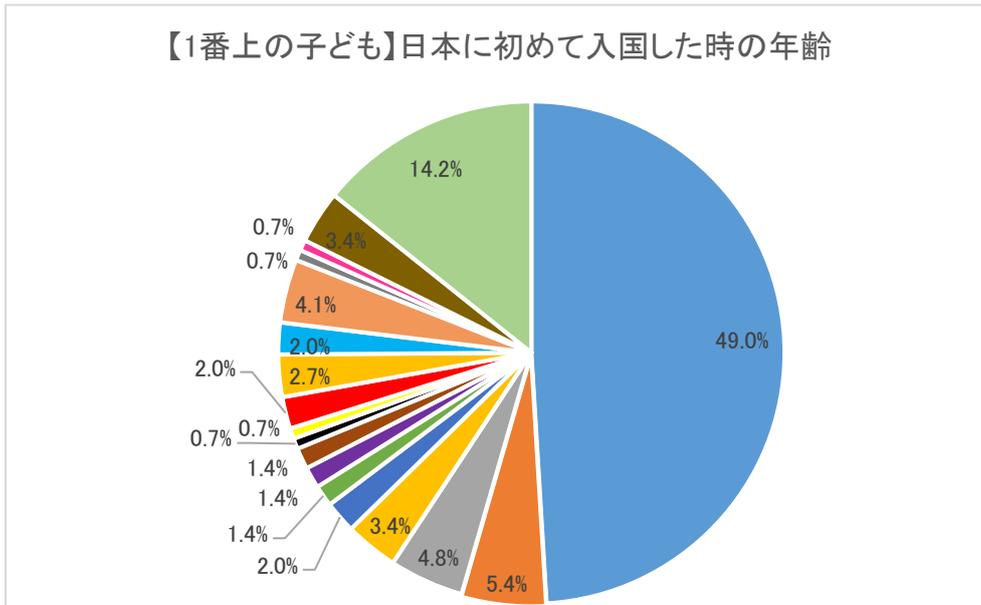
選択肢	回答数	回答率
日本	84	57.1%
母国	54	36.7%
その他(具体的にご記入ください)	7	4.8%
未回答	2	1.4%

その他内訳:

台湾×3      具体的記述なし×1  
 アメリカ×1  
 フィリピン×1  
 インドネシア×1

「日本」と回答した方が57.1%で半数以上だった。「母国」と回答した方は36.7%だった。その他の回答では、「台湾」と回答した方が3人だった。

【1番上の子ども】日本に初めて入国した時の年齢

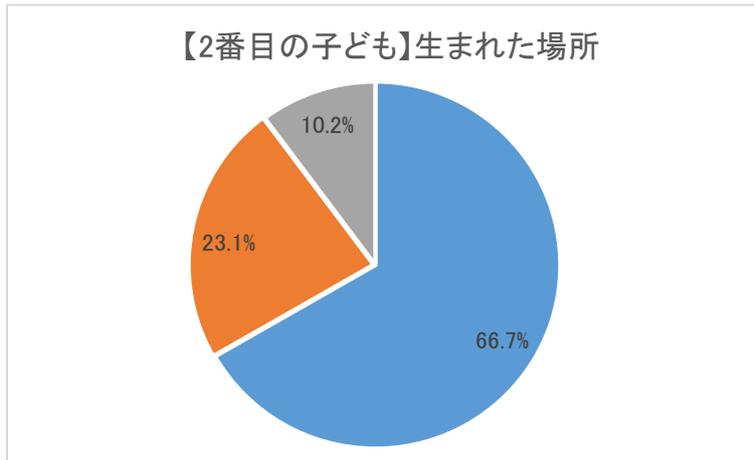


N=147

選択肢	回答数	回答率
日本生まれ	72	49.0%
0歳	8	5.4%
1歳	7	4.8%
2歳	5	3.4%
3歳	3	2.0%
4歳	2	1.4%
5歳	2	1.4%
6歳	2	1.4%
7歳	1	0.7%
8歳	1	0.7%
9歳	3	2.0%
10歳	4	2.7%
16歳	3	2.0%
17歳	6	4.1%
18歳	1	0.7%
19歳	1	0.7%
20歳以上	5	3.4%
未回答	21	14.2%

「日本生まれ」と回答した方が、半数近い49.0%だった。0歳～6歳までの「乳幼児期」の比率が高く、合わせると約20%だった。

**【2番目の子ども】生まれた場所**



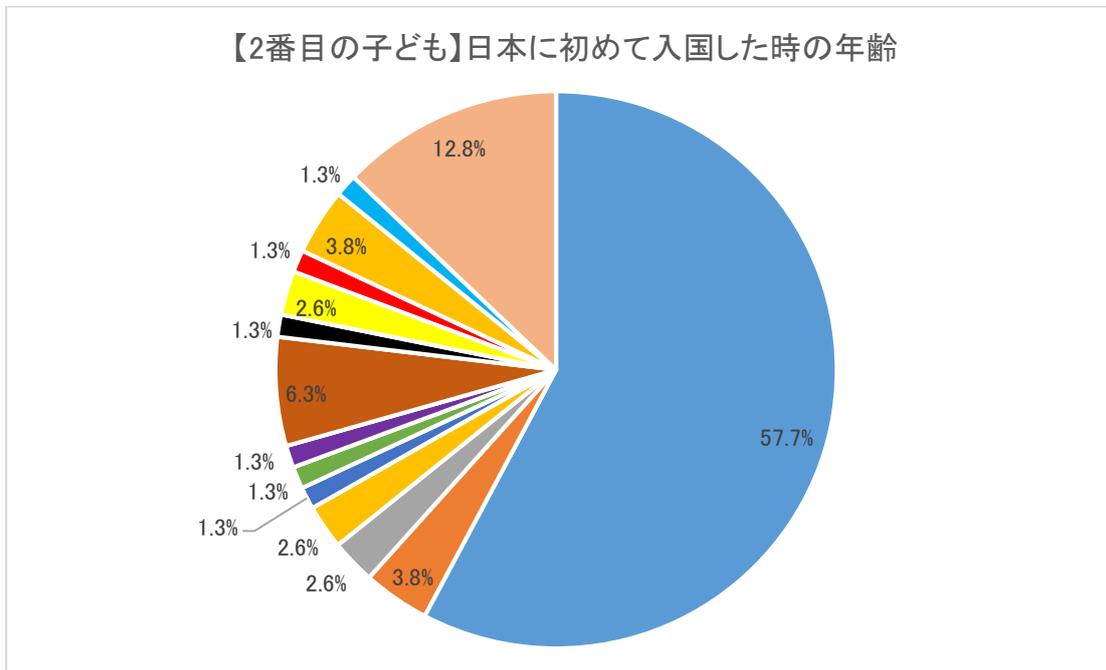
N=78

選択肢	回答数	回答率
日本	52	66.7%
母国	18	23.1%
その他(具体的にご記入ください)	8	10.2%

その他内訳:
カナダ×2
インドネシア×1
具体国名記載なし×5

「日本」と回答した方が66.7%と半数以上の方が回答した。「母国」と回答した方は23.1%だった。その他回答では、「カナダ」2人、「インドネシア」と回答した方が1人だった。

**【2番目の子ども】日本に初めて入国した時の年齢**



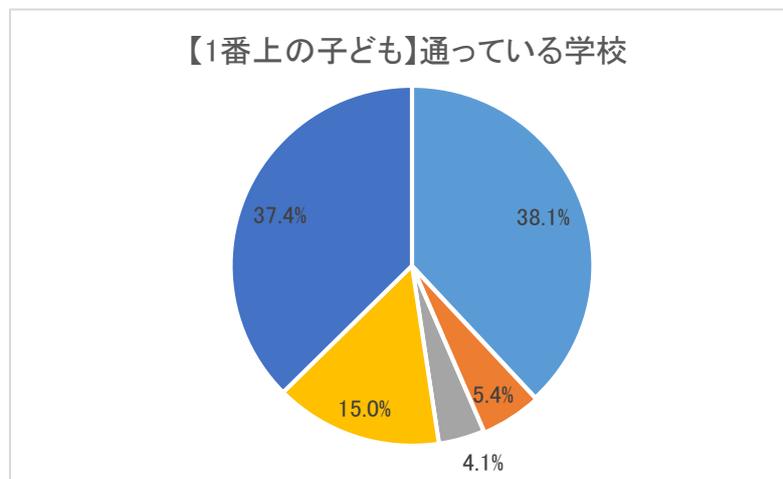
N=78

選択肢	回答数	回答率
日本生まれ	45	57.7%
0歳	3	3.8%
1歳	2	2.6%
2歳	2	2.6%
3歳	1	1.3%
5歳	1	1.3%
7歳	1	1.3%
8歳	5	6.3%
13歳	1	1.3%
15歳	2	2.6%
19歳	1	1.3%
20歳以上	3	3.8%
母国にいる	1	1.3%
未回答	10	12.8%

「日本生まれ」と回答した方が半数以上の57.7%だった。こちらも0歳～5歳までの「乳幼児期」の比率が高く、合わせると約12%だった。

#### 問11 【学齢期の子どもの就学状況】

##### 【1番上の子ども】通っている学校

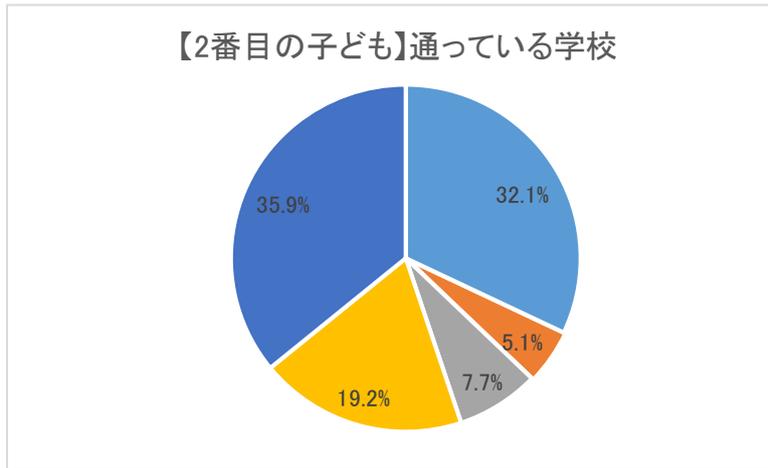


N=147

選択肢	回答数	回答率	その他内訳:
日本の小学校・中学校に通っている	56	38.1%	大学生×6
外国人学校に通っている	8	5.4%	高校生×4
学校に行っていない	6	4.1%	母国の学校に通っている×3
その他(具体的にご記入ください)	22	15.0%	乳幼児×8
未回答	55	37.4%	社会人×1

「日本の小学校・中学校に通っている」と回答した方が38.1%と1番多かった。「外国人学校に通っている」と回答した方は5.4%だった。「学校に行っていない」と回答した方は4.1%だった。

【2番目の子ども】通っている学校



N=78

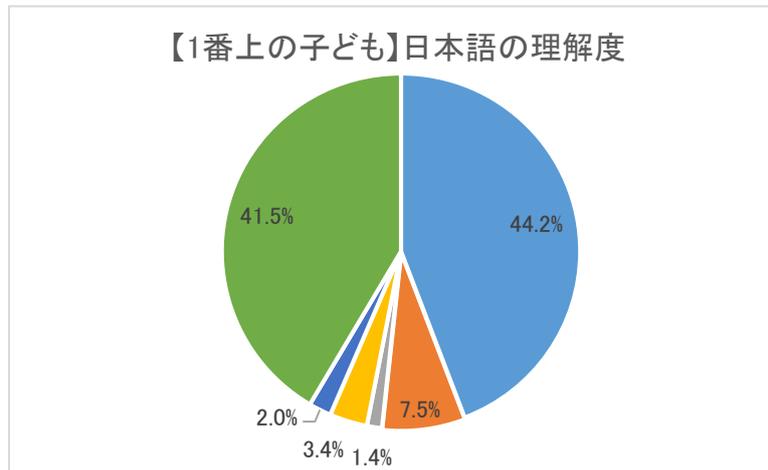
選択肢	回答数	回答率
日本小学校・中学校に通っている	25	32.1%
外国人学校に通っている	4	5.1%
学校に行っていない	6	7.7%
その他(具体的にご記入ください)	15	19.2%
未回答	28	35.9%

その他内訳:
大学生×1、高校生×2
母国の学校に通っている×3
乳幼児×6
社会人×1
具体的記入なし×2

「日本の小学校・中学校に通っている」と回答した方が32.1%と1番多かった。「外国人学校に通っている」と回答した方は5.1%だった。「学校に行っていない」と回答した方は7.7%だった。

問12 【学齢期の子どもの日本語能力】

【1番上の子ども】日本語の理解度

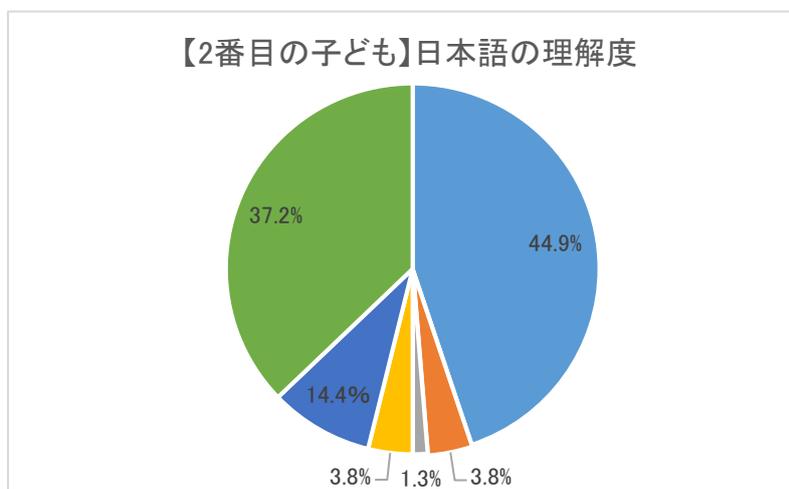


N=147

選択肢	回答数	回答率
日本語での授業を十分理解できる	65	44.2%
日本語の授業は難しいが、日常生活では困らない	11	7.5%
日常生活でときどき困ることがある	2	1.4%
ほとんどできない	5	3.4%
どれくらいできるかわからない	3	2.0%
未回答	61	41.5%

「日本語での授業を十分理解できる」と回答した方が44.2%だった。「日本語の授業は難しいが、日常生活では困らない」と回答した方は7.5%、「日常生活でときどき困ることがある」と回答した方は1.4%だった。一方、「ほとんどできない」と回答した方は3.4%だった。

**【2番目の子ども】日本語の理解度**



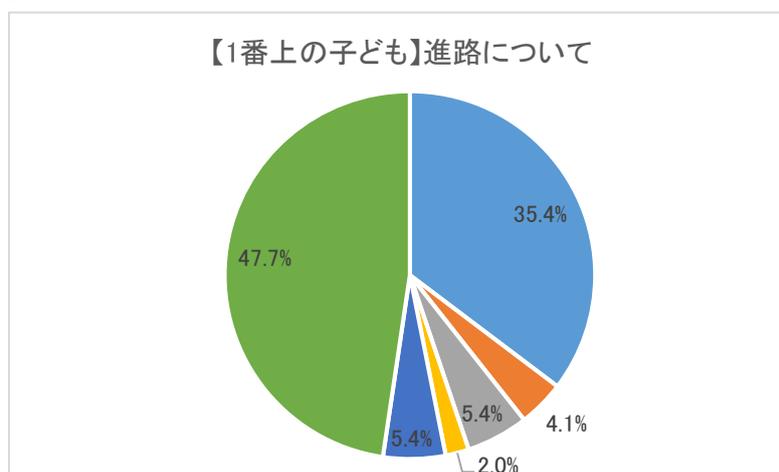
N=78

選択肢	回答数	回答率
日本語での授業を十分理解できる	35	44.9%
日本語の授業は難しいが、日常生活では困らない	3	3.8%
日常生活でときどき困ることがある	1	1.3%
ほとんどできない	3	3.8%
どれくらいできるかわからない	7	9.0%
未回答	29	37.2%

「日本語での授業を十分理解できる」と回答した方は44.9%、「日本語での授業は難しいが、日常生活では困らない」と回答した方は3.8%、「日常生活でときどき困ることがある」と回答した方は1.3%だった。「ほとんどできない」と回答した方は3.8%だった。

**問 13 【学齢期の子どもの希望進路】**

**【1番上の子ども】進路について**



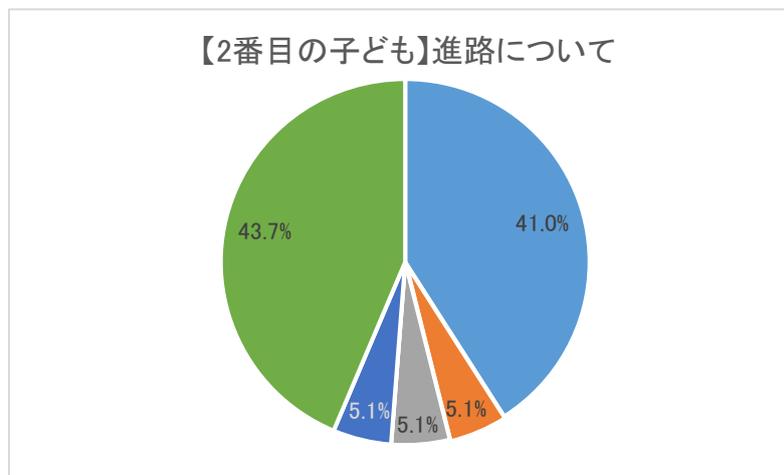
N=147

選択肢	回答数	回答率
日本の高校に進学させたい	52	35.4%
インターナショナルスクール	6	4.1%
帰国し、母国の学校に行かせたい	8	5.4%
就職させたい	3	2.0%
その他(具体的にご記入ください)	8	5.4%
未回答	70	47.7%

その他内訳:
大学生×2
専門学校×1
高校生×2
母国で就学している×2
社会人×1

「日本の高校に進学させたい」と回答した方は35.4%だった。「インターナショナルスクール」と回答した方は4.1%、「帰国し、母国の学校に行かせたい」と回答した方は5.4%だった。進学を希望すると回答したのは合わせて約45%だった。その他の回答としては、既に進学・就職しているという回答だった。

### 【2番目の子ども】進路について



N=78

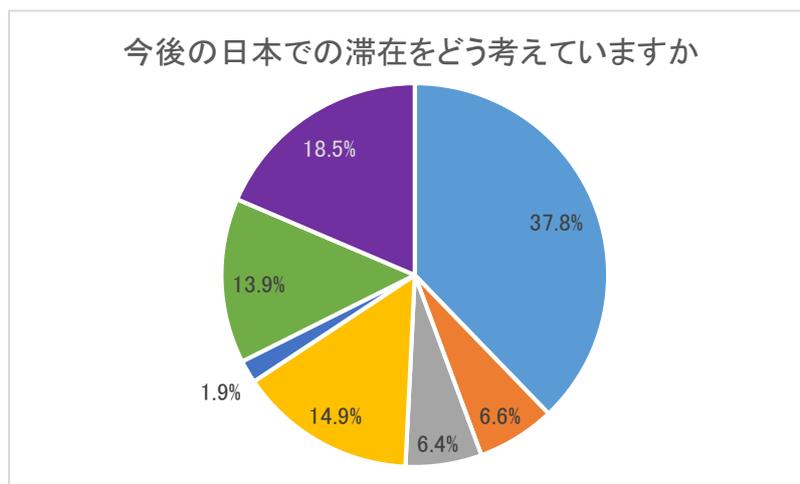
選択肢	回答数	回答率
日本の高校に進学させたい	32	41.0%
インターナショナルスクール	4	5.1%
帰国し、母国の学校に行かせたい	4	5.1%
就職させたい	0	0.0%
その他(具体的にご記入ください)	4	5.1%
未回答	34	43.7%

その他内訳:
母国で就学している×2
本人の意向次第×1
社会人×1

「日本の高校に進学させたい」と回答した方は41.0%、「インターナショナルスクール」は5.1%、「帰国し母国の学校に行かせたい」と回答した方も5.1%だった。進学を希望すると回答した方は合わせて51.2%だった。

問 14 【今後の日本・浦安市での滞在予定】

今後の日本での滞在をどう考えていますか。

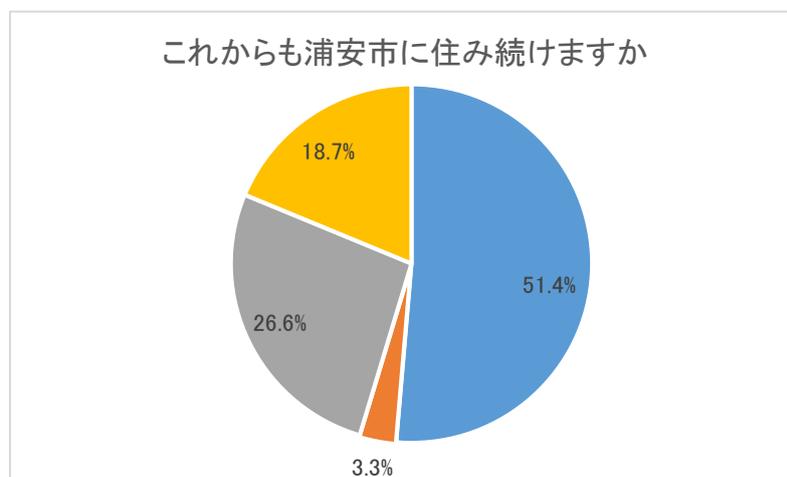


N=518

選択肢	回答数	回答率
日本に永住する予定	196	37.8%
3年以内に母国に帰国する予定	34	6.6%
10年以内に母国に帰国する予定	33	6.4%
できるだけ日本に長く滞在し、いずれは母国に帰国する予定	77	14.9%
母国・日本以外の国に行く予定	10	1.9%
わからない	72	13.9%
未回答	96	18.5%

「日本に永住する予定」と回答した方は37.8%と1番多くの方が回答した。「3年以内に母国に帰国する予定」と回答した方は6.6%、「10年以内に母国に帰国する予定」と回答した方は6.4%だった。「できるだけ日本に長く滞在し、いずれは母国に帰国する予定」と回答した方は14.9%だった。「母国・日本以外の国に行く予定」と回答した方は1.9%だった。「わからない」と回答した方は13.9%だった。

これからも浦安市に住み続けますか。



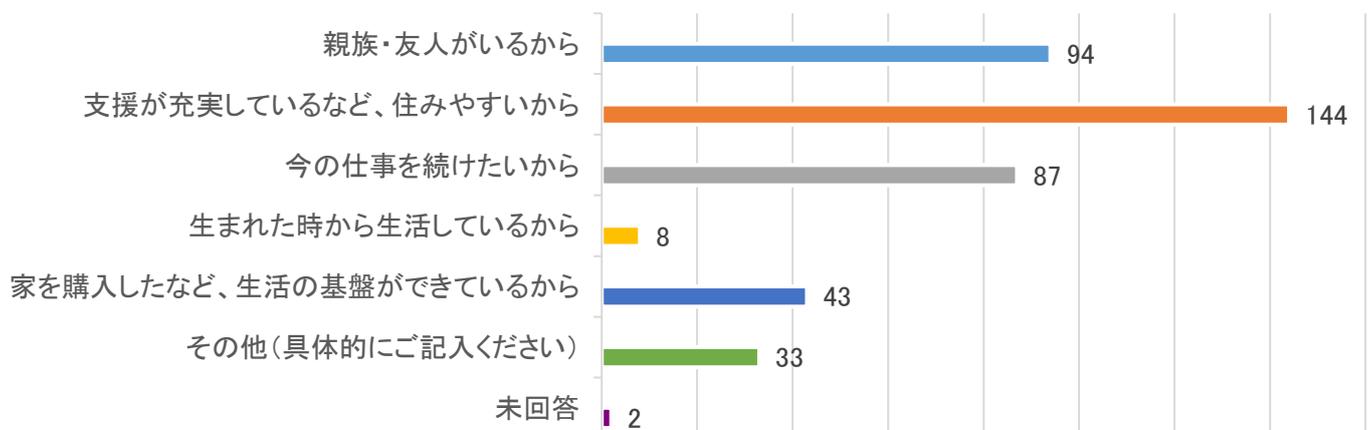
N=518

選択肢	回答数	回答率
はい	266	51.4%
いいえ	17	3.3%
わからない	138	26.6%
未回答	97	18.7%

「はい」と回答した方は半数以上の51.4%だった。「いいえ」と回答した方は3.3%、「わからない」と回答した方は26.6%だった。

「はい」と答えた方：浦安市に住み続ける理由を教えてください。

「はい」と答えた方：浦安市に住み続ける理由を教えてください（複数回答）



N=266

選択肢	回答数
親族・友人がいるから	94
支援が充実しているなど、住みやすいから	144
今の仕事を続けたいから	87
生まれた時から生活しているから	8
家を購入したなど、生活の基盤ができているから	43
その他(具体的にご記入ください)	33
未回答	2

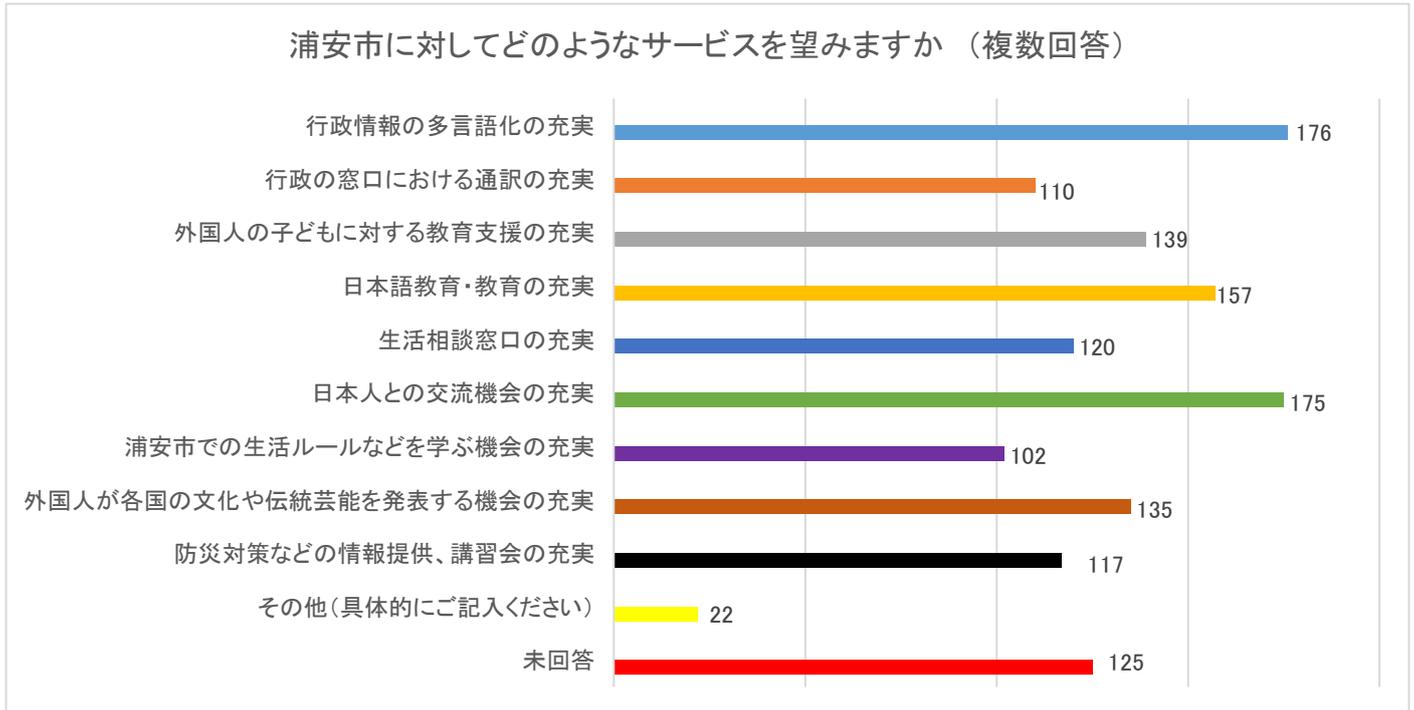
その他内訳:

利便性(交通、職場・学校に近い、  
 アミューズメント施設に近い)×22  
 長期在住による愛着×2  
 安全×2  
 環境がよい×2  
 勤務先の社宅があるため×2  
 行政サービスがよい×2  
 市内で自営業をしているため×1

1番多かった回答は、「支援が充実しているなど、住みやすいから」で144人が回答した。2番目に多かったのは「親族・友人がいるから」で94人が回答した。3番目に多かったのは「今の仕事を続けたいから」で87人が回答した。その他意見としては、通勤・通学や職場・学校に近いといった「利便性が高い」と回答した方が22人だった。その他、「安全」、「環境がよい」、「行政サービスがよい」といった回答もあった。

問 15 【行政サービスについて】

浦安市に対してどのようなサービスを望みますか。



N=518

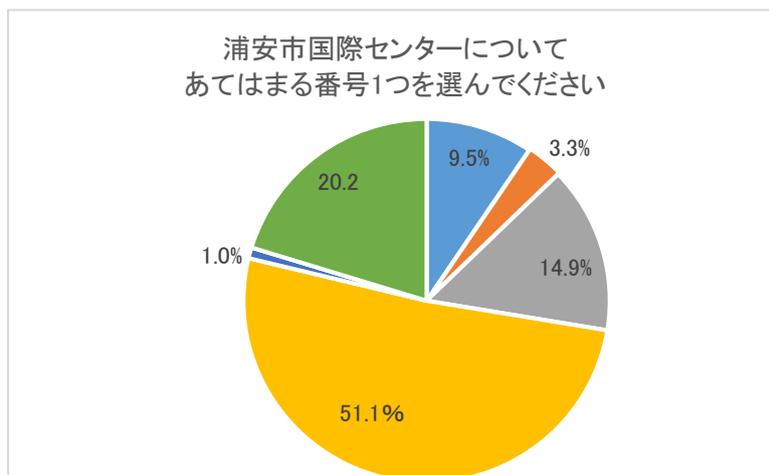
選択肢	回答数
行政情報の多言語化の充実	176
行政の窓口における通訳の充実	110
外国人の子どもに対する教育支援の充実	139
日本語教育・教育の充実	157
生活相談窓口の充実	120
日本人との交流機会の充実	175
浦安市での生活ルールなどを学ぶ機会の充実	102
外国人が各国の文化や伝統芸能を発表する機会の充実	135
防災対策などの情報提供、講習会の充実	117
その他(具体的にご記入ください)	22
未回答	125

その他の主な内訳:(全て×1)

- 窓口業務の延長、休日営業
- 住民票などの web 上での発行
- 市役所サービスのアプリの開発
- 初級～中級の日本語教室
- 日本語学習支援教室の情報発信の強化
- 各種市内イベントの情報提供
- 市窓口では対応できない時の他機関へのつなぎ
- 無料の日本語教室
- 繁体字の表記
- 福祉の充実
- 広報うらやすの英語訳標記
- 各種提出書類の多言語標記
- 外国語対応の病院の充実
- 投票権等の権利

1 番多かった回答は「行政情報の多言語化の充実」で 176 人が回答した。2 番目に多かった回答は「日本人との交流の機会の充実」で 175 人が回答した。3 番目に多かったのは「日本語教育・教育の充実」で 157 人が回答した。以降、多かった順に「外国人の子どもに対する教育支援の充実」、「外国人が各国の文化や伝統芸能を発表する機会の充実」、「生活相談窓口の充実」、「防災対策などの情報提供、講習会の充実」、「行政の窓口における通訳の充実」、「浦安市での生活ルールなどを学ぶ機会の充実」と続く。その他意見としては、それぞれ 1 件だったが、「市役所営業時間の拡大」、「web 上での各種書類の発行・受取り」等があった。

浦安市国際センターについてあてはまる番号1つを選んでください。



N=518

選択肢	回答数	回答率
1～2回、行ったことがある	49	9.5%
3回以上、行ったことがある	17	3.3%
浦安市国際センターは知っているが、行ったことはない	77	14.9%
浦安市国際センターについては、何も知らない	265	51.1%
その他(具体的にご記入ください)	5	1.0%
未回答	105	20.2%

その他内訳:

ボランティア活動を行っていた  
 I want to go again.  
 (もう一度行きたい)  
 I go in center 3 times by week.  
 (1週間に3回行きます)  
 I'm going there twice a week.  
 (1週間に2回行きます)  
 特にありません

「1～2回、行ったことがある」と回答した方は9.5%だった。「3回以上、行ったことがある」と回答した方は3.3%、「浦安市国際センターは知っているが、行ったことはない」と回答した方は14.9%だった。一方、「浦安市国際センターについては、何も知らない」と回答した方は51.1%で、在住外国人の方への認知度がまだ低い結果だった。

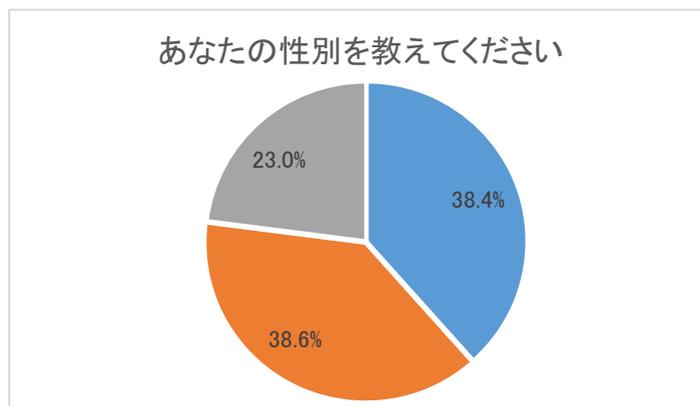
その他、浦安市に対してどのようなサービスを望みますか。(自由記述)

- 市役所のサービスについて×5
- 日本語学習教室について×3
- 情報の多言語化について×3
- その他×11

「市役所のサービスについて」5人の方から回答があった。内容としては、「営業時間の延長や休日の希望」や「証明書等のweb上での発行を希望する」といった意見があった。「日本語学習教室」については3人の方から回答があり、「無料の日本語教室を提供してほしい」という意見があった。「情報の多言語化」についても3人の方から回答があり、「税金、健康保険などの書類については、多言語で表記することが重要だ」という意見があった。その他の内容としては、「外国語対応の病院の充実」等の意見があった。

問 16 【最後にあなた自身のことについてお尋ねします】

あなたの性別を教えてください。

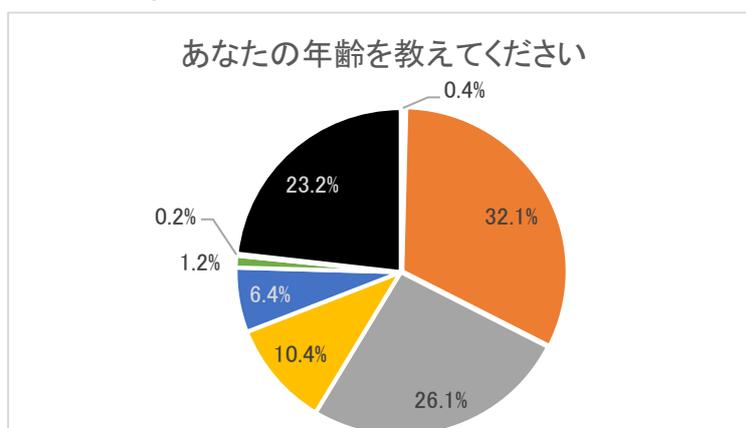


N=518

選択肢	回答数	回答率
男性	199	38.4%
女性	200	38.6%
未回答	119	23.0%

男性が 38.4%、女性が 38.6%と、未回答を除くとほぼ同じ比率だった。

あなたの年齢を教えてください。

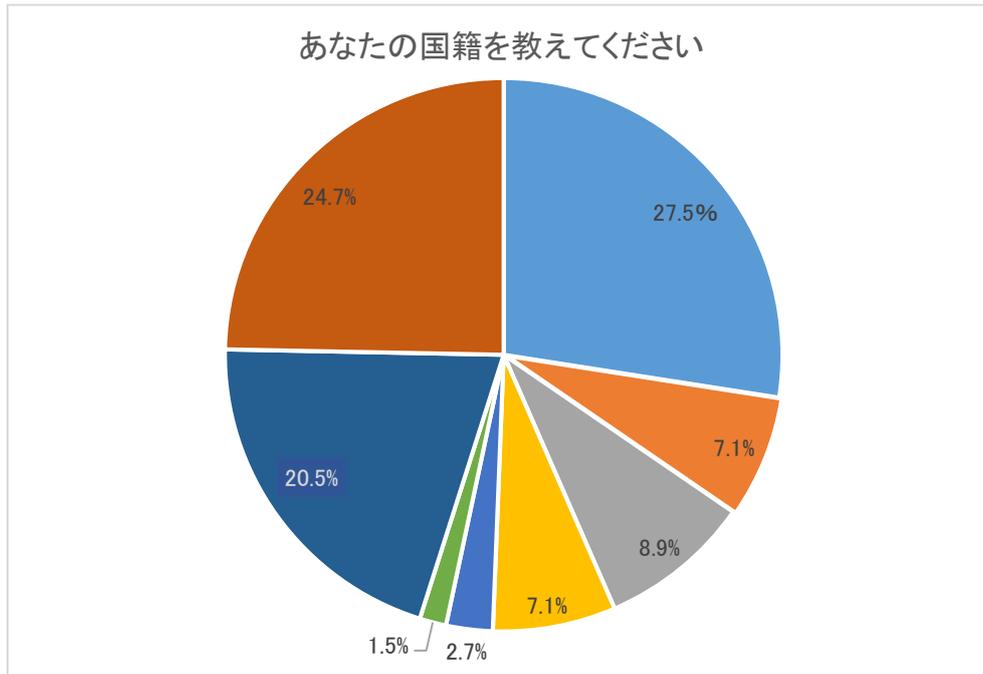


N=518

選択肢	回答数	回答率
10 歳代	2	0.4%
20 歳代	167	32.1%
30 歳代	135	26.1%
40 歳代	54	10.4%
50 歳代	33	6.4%
60 歳代	6	1.2%
70 歳代	1	0.2%
80 歳以上	0	0.0%
未回答	120	23.2%

1 番多く回答したのは「20 歳代」で 32.1%だった。2 番目に多かった回答は「30 歳代」で 26.1%だった。以降、「40 歳代」、「50 歳代」、「60 歳代」、「10 歳代」、「80 歳以上」という結果だった。

あなたの国籍を教えてください。



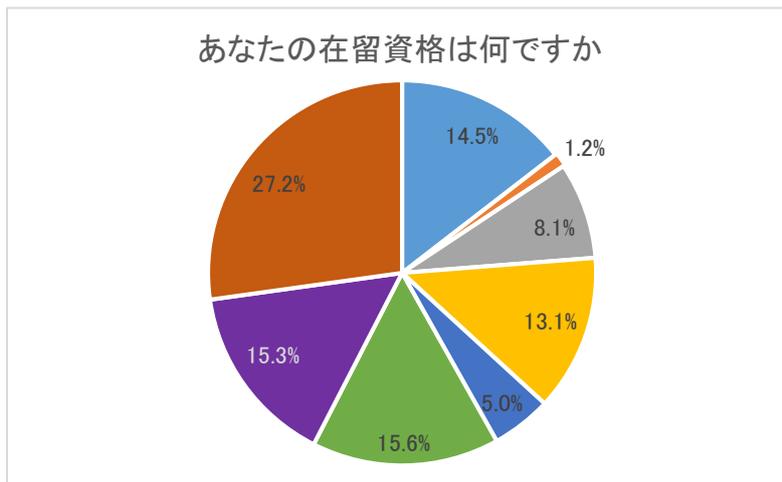
N=518

選択肢	回答数	回答率
中国	142	27.5%
韓国・朝鮮	37	7.1%
フィリピン	46	8.9%
ベトナム	37	7.1%
アメリカ	14	2.7%
ネパール	8	1.5%
その他 (具体的にご記入ください)	106	20.5%
未回答	128	24.7%

その他内訳:	
台湾 × 24	イタリア × 1
インドネシア × 9	ドイツ × 1
ミャンマー × 5	ベルギー × 1
タイ × 5	スウェーデン × 1
英国 × 4	スペイン × 1
フランス × 4	ウズベキスタン × 1
ロシア × 4	アゼルバイジャン × 1
モンゴル × 4	カメルーン × 1
カナダ × 4	モザンビーク × 1
イラン × 3	ナイジェリア × 1
パキスタン × 3	カンボジア × 1
スリランカ × 3	シンガポール × 1
マレーシア × 3	バングラデシュ × 1
ブラジル × 3	パラオ共和国 × 1
オーストラリア × 3	パプアニューギニア × 1
香港 × 3	アルゼンチン × 1
メキシコ × 2	ペルー × 1
インド × 2	パラグアイ × 1

1番多かった回答は「中国」で27.5%だった。2番目に多かった回答は「フィリピン」で8.9%だった。「韓国・朝鮮」及び「ベトナム」が同じ回答数で7.1%だった。以降「アメリカ」、「ネパール」という結果だった。その他の回答としては、「台湾」が1番多く24人が回答した。2番目に「インドネシア」の9人、「ミャンマー」と「タイ」が5人で同じ回答数だった。

あなたの在留資格は何ですか。



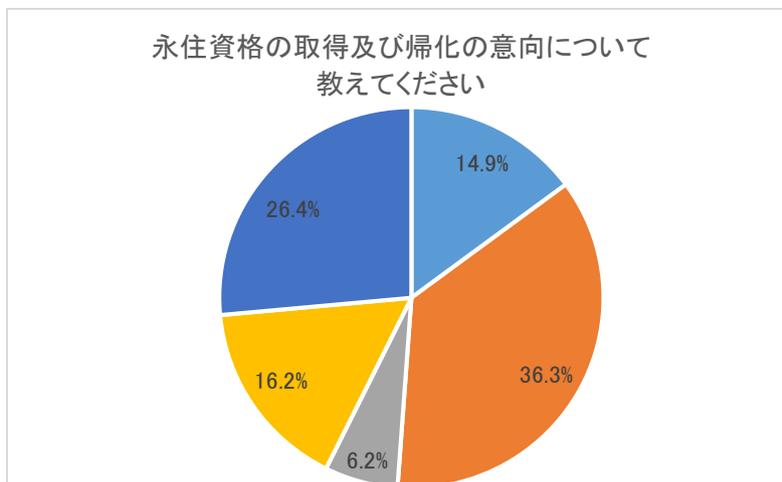
N=518

選択肢	回答数	回答率
永住者	75	14.5%
特別永住者	6	1.2%
日本人の配偶者	42	8.1%
定住者	68	13.1%
技能実習生	26	5.0%
留学生	81	15.6%
その他(具体的にご記入ください)	79	15.3%
未回答	141	27.2%

その他内訳:(ビザの種類別)
高度専門職ビザ×7
就業ビザ×66
一般ビザ×3
特定ビザ×1
難民認定申請中×2

「永住者」と回答した方は14.5%だった。「特別永住者」は1.2%、「日本人の配偶者」は8.1%、「定住者」は13.1%だった。「技能実習生」と回答した方は5.0%、「留学生」は15.6%という結果だった。その他の回答の内訳は、「高度専門職ビザ」が7人、「就業ビザ」が66人、「一般ビザ」が3人、「特定ビザ」が1人だった。また、「難民認定申請中」と回答した方が2人だった。

永住資格の取得及び帰化の意向について教えてください。

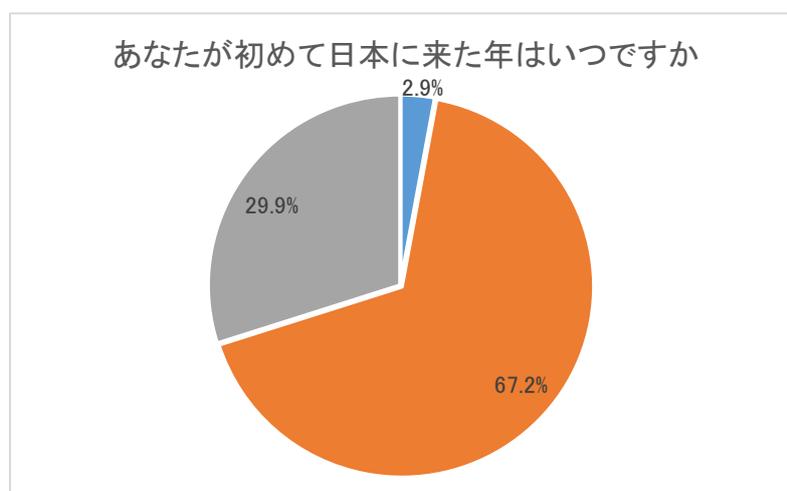


N=518

選択肢	回答数	回答率
永住資格を持っている	77	14.9%
永住資格の取得を考えている	188	36.3%
帰化を考えている	32	6.2%
永住資格の取得や帰化は考えていない	84	16.2%
未回答	137	26.4%

「永住資格を持っている」と回答した方は14.9%だった。「永住資格の取得を考えている」と回答した方は36.3%、「帰化を考えている」と回答した方は6.2%だった。一方「永住資格の取得や帰化は考えていない」と回答した方は16.2%だった。

あなたが初めて日本に来た年はいつですか。



N=518

選択肢	回答数	回答率
日本生まれ	15	2.9%
初めて来日した年を記入してください	348	67.2%
未回答	155	29.9%

初めて来日した年の内訳

年	人数	年	人数	年	人数	年	人数
1984	1	1996	4	2006	10	2016	30
1986	1	1997	3	2007	5	2017	38
1987	2	1998	2	2008	8	2018	34
1988	4	1999	4	2009	13	2019	19
1989	2	2000	5	2010	13		
1991	5	2001	7	2011	21		
1992	6	2002	10	2012	18		
1993	2	2003	3	2013	13		
1994	2	2004	1	2014	20		
1995	5	2005	11	2015	26		

「2017年」に来日した方が1番多く、その前後「2016年」、「2018年」も多い結果となった。

## 浦安市の市制全般について、ご意見・ご要望がありましたら自由ご記入ください。(自由記述)

- 育児・教育について×9
- 日本語学習教室について×6
- 情報の多言語化について×6
- 税金について×3
- 医療について×3
- 市に対する意見・要望について×27
- 外国人への差別・偏見について×2
- 社会活動への参加について×4
- その他×14

- ・「育児・教育について」では、複数人から「認定保育園が少なく、入ることができない」という意見があった。
- ・「日本語学習教室について」では、「日本語学習教室の設置・増加」を希望する意見があった。
- ・「情報の多言語化について」では、「市役所内での外国語によるサポート」や「税金等の書類等の翻訳」を希望する意見があった。
- ・「税金について」では、「国民健康保険が高い」、「留学生の税金や保険料の減額」を求める意見があった。
- ・「医療について」では、「外国語対応の病院の増加」を望む意見があった。
- ・「市に対する意見・要望について」は 1 番ご意見が多く集まった。「ネットを活用したサービスの提供」や「浦安市国際センターへの wifi の設置」、「外国人の市制への参加」等の要望があった。その他、「英字の広報を読むことができて助かっている」、「住みやすい」等があった。
- ・「外国人への差別・偏見について」では、「近隣の日本人がコミュニケーションを避ける」、「部屋を借りようとしたところ、外国人のため断られた」という意見があった。
- ・「社会活動への参加について」では、「日本人と付き合いきっかけ」を求める意見が多かった。
- ・「その他」としては、「ハラルの普及」、「LGBT、マイノリティへの対応」という意見があった。

### 【全体を通じた考察】

- ・日本語については、回答した方(全体の 26.6%)の 8 割程度の方が会話・読み・書きがある程度できるという結果だった。
- ・「現在、日本語を学習している」方は回答者の半数以上で、「日本で生活していくために必要なため」、「仕事で必要なため」という理由が多かった。一方、「現在、日本語を学習していない」と回答した方の多くは、機会さえあれば学習したいという意見が 7 割以上だった。自由記述でも、日本語学習教室の設置を求める意見が複数あった。
- ・住まいについては、民間のアパート・マンションに住んでいる方が半数以上だった。自治会に「加入している」と回答したのは全体の 10%未満で「わからない」、「未回答」を含めると 90%以上が「加入していない」と回答している。
- ・近隣の日本人との付き合いについては、「あいさつをする程度」が半数以上だった一方、付き合いが「まったくないと回答した方は約 25%だった。付き合いのない理由としては、「付き合いきっかけがない」という意見が多かった。地域活動・まちづくりへの参加については、「参加してみたい」という意見が多かった。自由記述でも、きっかけづくりのための交流イベント等の開催について求める意見があった。
- ・生活で困っている時の相談相手としては、「同じ国籍の友人」が最も多く、次いで「日本人の友人」が多かった。
- ・情報取得の手段としては、「インターネット」や「SNS」が多く、パソコンやスマートフォンを活用した情報取得をしているという回答が多かった。
- ・定期健康診断を受けている方は回答者の半数以上だった。病院での言葉の問題への対応については、「日本語を理解できるので問題ない」と回答した方が最も多かったが、自由記述では、外国語対応の病院の充実を求める

意見が複数あった。

- ・地震等災害時の避難場所について知っている方が 60%近く、日頃から災害に対し意識していることが伺えた。災害時に備えていることは、「食料や飲料水を準備している」と回答した方が最も多かった。災害に関する情報の入手先としては、「インターネット」が 1 番多かった。
- ・子どもに関する内容では、1 番目の子どもも、2 番目ともに「日本生まれ」という方が半数以上だった。入国した時の年齢で多かったのは、0 歳～5 歳までの乳幼児期だった。
- ・子どもの就学状況は、日本の学校に通っている子どもが最も多かった。子どもの日本語能力では、未回答者を除けば 70%以上の方が「日本語の授業を十分理解できる」と回答した。
- ・子どもの希望進路としては、未回答者を除けば「日本の高校に進学させたい」という意見が 70%近かった。
- ・今後の日本での滞在予定については、「永住する予定」という回答が 1 番多かった。浦安市に住み続けるかどうかについては、住み続けるという回答が約 5 割だった。その理由として最も多かったのは「支援が充実しているなど、住みやすいから」だった。
- ・浦安市に求めるサービスとしては、「行政情報の多言語化の充実」、「日本人との交流の機会の充実」が多く、次いで「日本語教育・教育の充実」という結果だった。浦安市国際センターについては、約 2 割は知っていたが、約 5 割は「何も知らない」と回答した。
- ・性別は、男女比がほぼ同率だった。年齢分布は 20 代、30 代、40 代の順に多かった。国籍は、「中国」が最も多かった。以降、2 番目に「フィリピン」、「ベトナム」及び「韓国・朝鮮」が同数で 3 番目に多かった。
- ・在留資格については、「留学生」が最も多く、2 番目に「永住者」、3 番目に「定住者」という順だった。永住資格の取得については、「取得を考えている」が最も多かった。
- ・初めて日本に来た年については、「2017 年」が最も多かった。

## 2.3 企業向け調査結果

### 浦安市多文化共生に関する意識調査結果（企業向け）

実施日時：令和元年10月28日（月）～12月7日（土）

実施手法：浦安鉄鋼団地協同組合を通じた郵便による質問票の送付及びFAX・メールでの回答受付

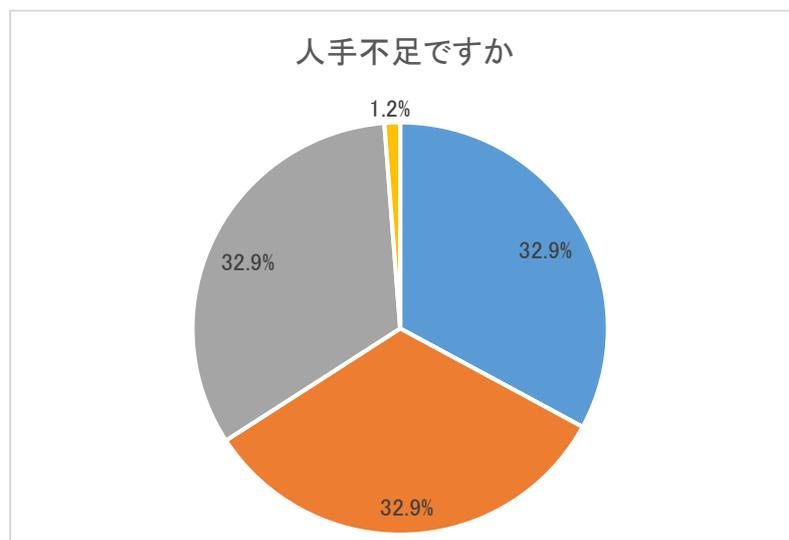
送付数：211社（浦安鉄鋼団地協同組合登録企業）

回答数：82社

回答率：38.9%

#### 問1 【人手不足】

現在人手不足の状況ですか。



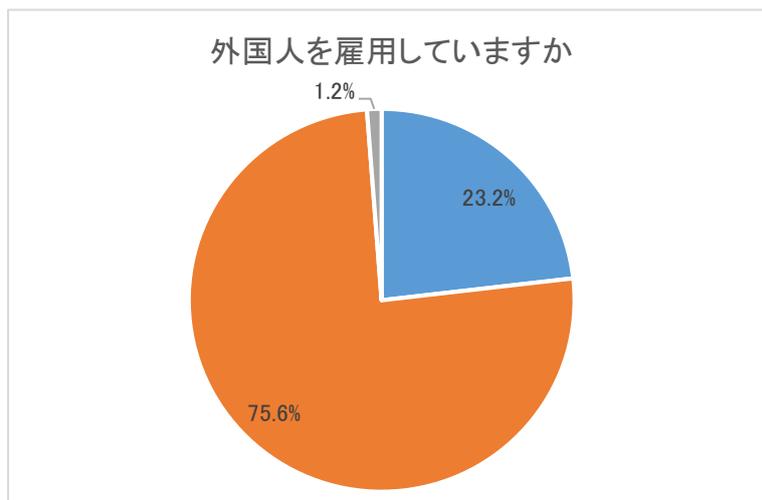
N=82

	選択肢	回答数	回答率
	はい	27	32.9%
	いいえ	27	32.9%
	どちらともいえない	27	32.9%
	未回答	1	1.2%

「はい」と回答した企業、「いいえ」と回答した企業、「どちらとも言えない」と回答した企業がそれぞれ同数の27社、回答の32.9%となった。

## 問2 【外国人の雇用】

外国人の雇用をしていますか。



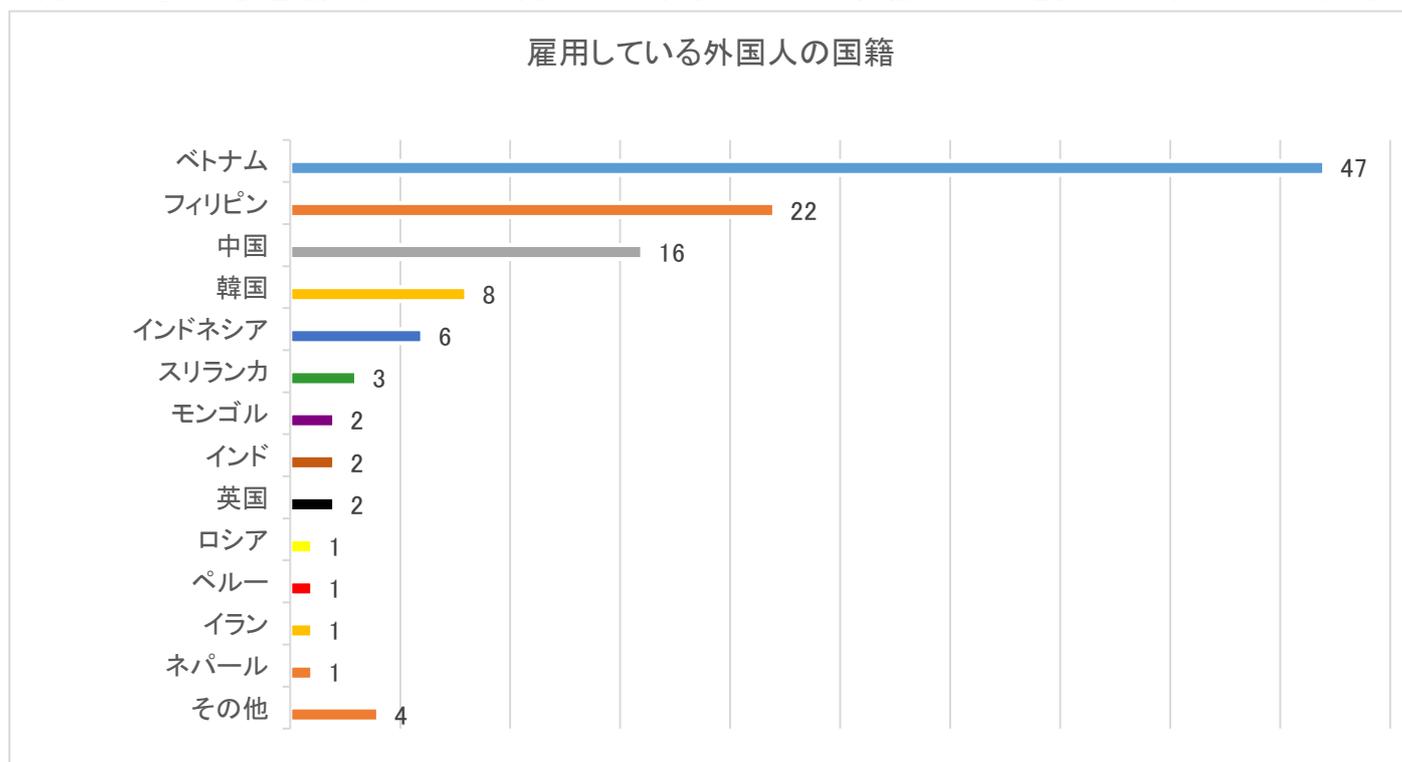
N=82

選択肢	回答数	回答率
①はい	19	23.2%
②いいえ	62	75.6%
未回答	1	1.2%

「はい」と回答した企業は19社で23.2%、「いいえ」と回答した企業は62社で75.6%、外国人を雇用していない企業が多い結果となった。

## 問3 【雇用の内訳】

問2で「①はい」を選択された方にお聞きします。雇用している国籍及び人数を多い順で教えてください。



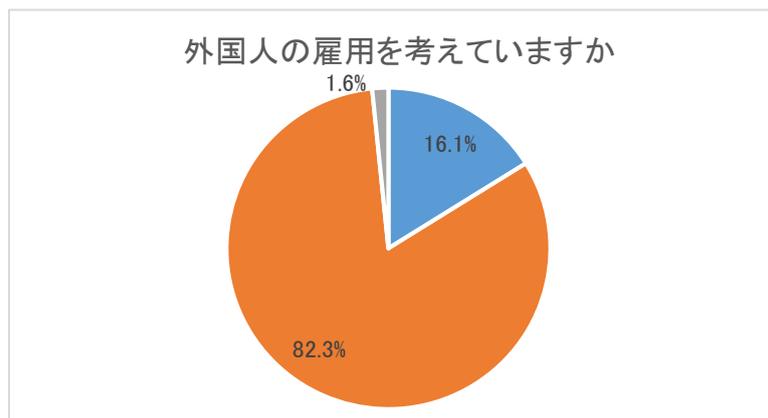
国籍別	在籍人数
ベトナム	47
フィリピン	22
中国	16
韓国	8
インドネシア	6
スリランカ	3
モンゴル	2
インド	2
英国	2
ロシア	1
ペルー	1
イラン	1
ネパール	1
その他	4

その他内訳:
具体的記述なし×4

問 2 で外国人を雇用していると回答した企業 19 社に、外国人従業員の国籍別人数について聞いたところ、1 番多いのがベトナムの 47 人、2 位がフィリピンの 22 人、3 位が中国で 16 人、次に韓国、インドネシアと続いた。

#### 問4【雇用の検討】

問2で「②いいえ」を選択された方にお聞きします。外国人の雇用を検討していますか。



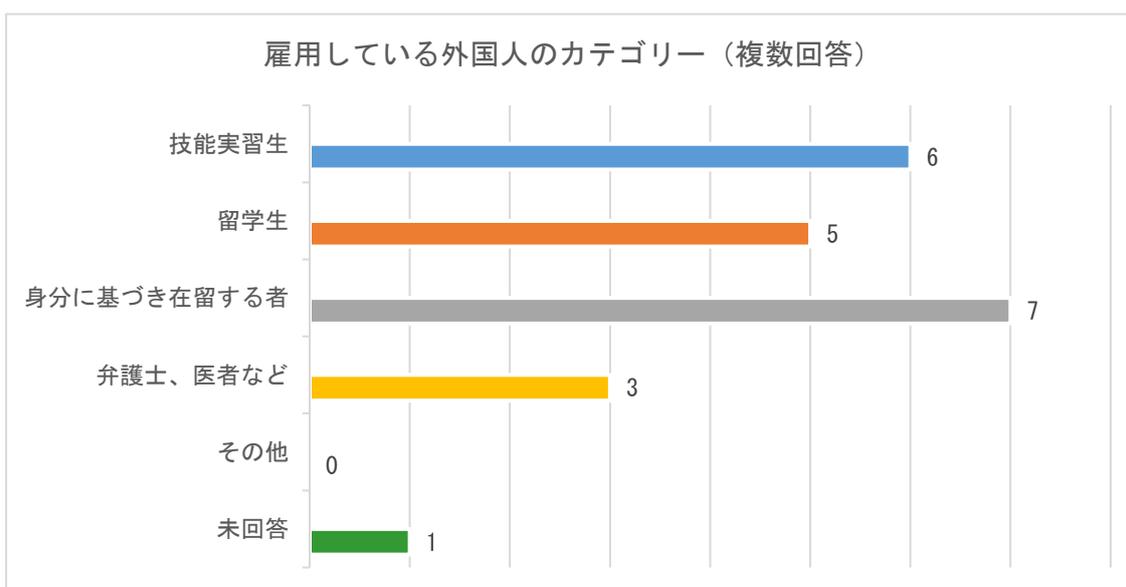
N=62

選択肢	回答数	回答率
検討している	10	16.1%
検討していない	51	82.3%
未回答	1	1.6%

現在、外国人を雇用していないと回答した企業62社の内、51社が「雇用を検討していない」と回答した。その理由としては、「人出不足ではない」といった意見が17件と一番多かった。その次に多かった意見は、「言葉・コミュニケーション」で、「コミュニケーションに不安がある」といった意見や、「細かい指示を理解してもらえず、品質に影響するから」という意見があった。以降、「受入体制が整っていない」、「指導する余裕がない」が同数で続く。少数意見としては、「(雇用)方法がわからない」といった意見があった。

#### 問5【外国人のカテゴリー】

雇用している外国人のカテゴリーをお答えください。



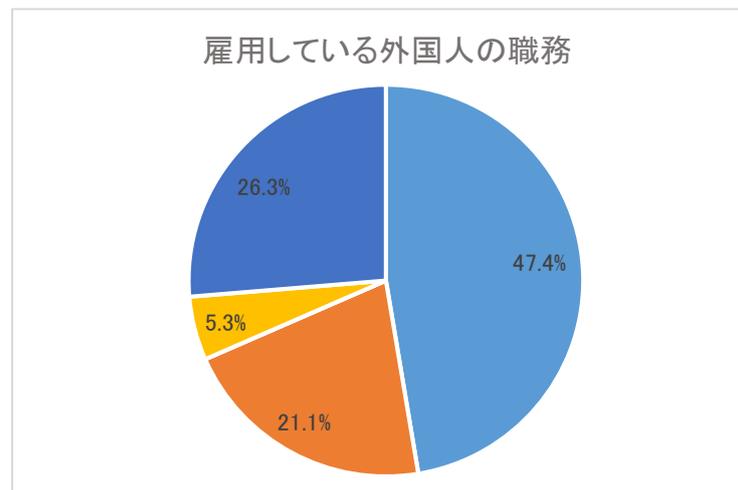
N=19

選択肢	回答数
技能実習生	6
留学生	5
身分に基づき在留する者	7
弁護士、医者など	3
その他	0
未回答	1

外国人を雇用していると回答した 19 社に、雇用している外国人の在留資格について質問した。1 番多かったのは、「身分に基づき在留する者」（定住者・永住者・日本人の配偶者等）の 7 件、2 番目に多かったのは「技能実習生」、3 番目が「留学生」、4 番目に「弁護士、医者等」のいわゆる「専門的・技術的分野」の在留資格を持っている外国人という結果となった。

### 問 6 【外国人の職務】

雇用している外国人の職務について、最も多いものをお答えください。



N=19

選択肢	回答数	回答率
生産・労務	9	47.4%
専門・技術	4	21.1%
販売	0	0.0%
その他	1	5.3%
未回答	5	26.3%

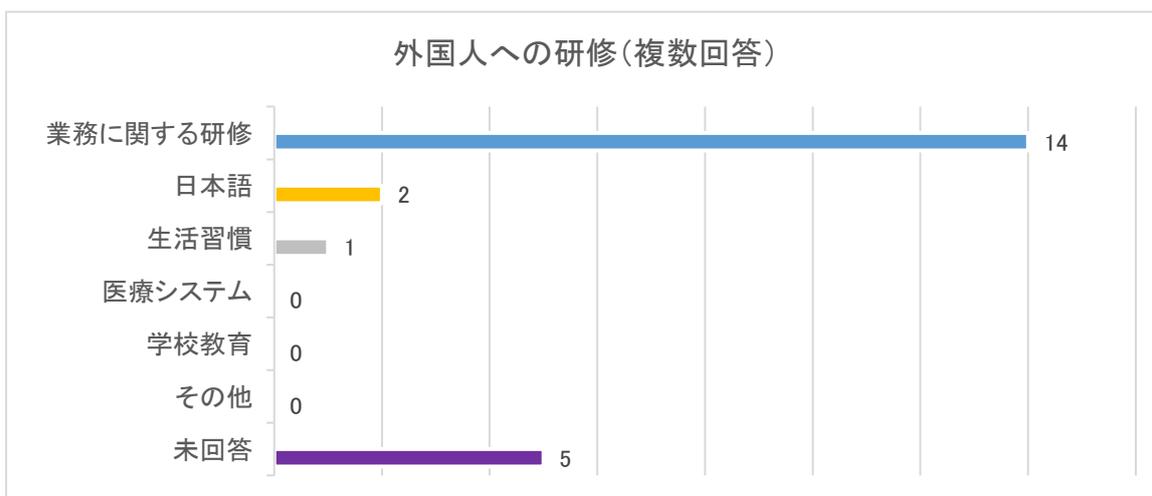
その他内訳:

総合職 × 1

外国人を雇用していると回答した 19 社に、雇用している外国人の職務について質問した。1 番多かったのは、「生産・労務」、続いて「専門・技術」となった。

### 問7【外国人への研修】

外国人労働者にどのような研修を行っていますか。



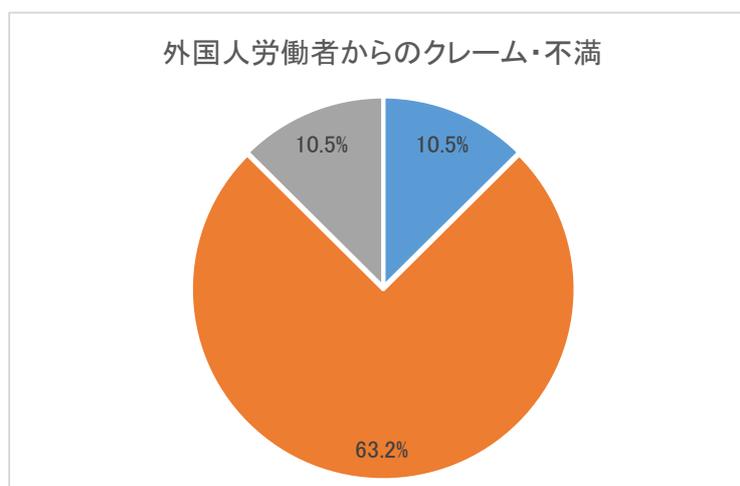
N=19

選択肢	回答数
業務に関する研修	14
日本語	2
生活習慣	1
医療システム	0
学校教育	0
その他	0
未回答	5

外国人を雇用していると回答した19社に、外国人への研修について質問した。1番多かったのは、「業務に関する研修」で14件、以降、「日本語」、「生活習慣」の順となった。日本語や日本での生活に関する研修、その他医療や学校教育の研修については、企業側であまり実施されていないということが結果から考察できる。

### 問8【クレームや不満】

これまで外国人労働者からクレームや不満を受けたこと、聞きしたことはありますか。



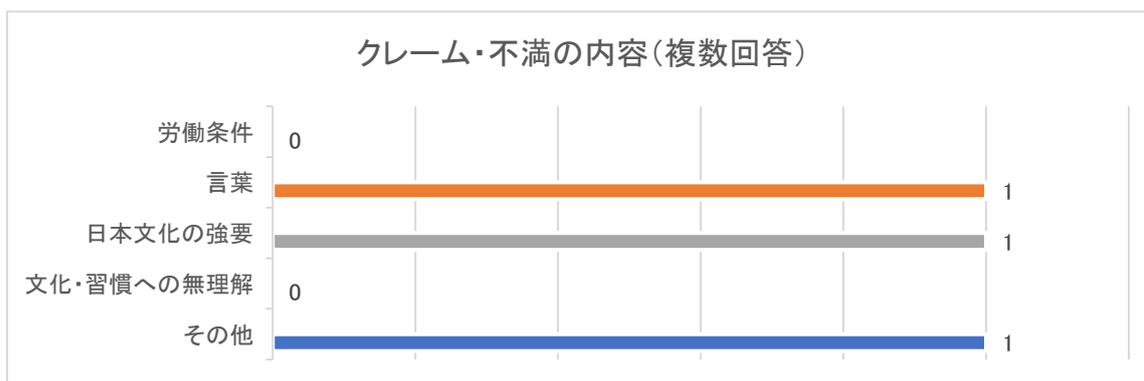
N=19

選択肢	回答数	回答率
はい	2	10.5%
いいえ	12	63.2%
未回答	5	10.5%

外国人を雇用していると回答した 19 社に、外国人からのクレームについて質問した。クレームがあったと回答したのは 2 社のみだった。

### 問 9 【クレームの内容】

どのような内容のクレーム・不満でしたか。



N=2

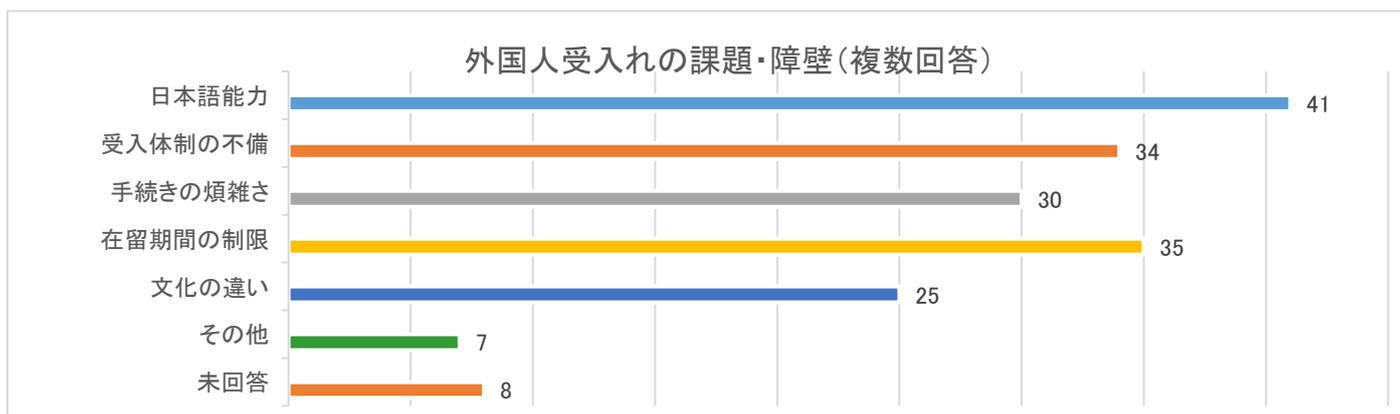
選択肢	回答数
労働条件	0
言葉	1
日本文化の強要	1
文化・習慣への無理解	0
その他	1

その他内訳:
肉体的にきつい×1

問 8 でクレームがあったと回答した 2 社にクレームの内容について質問したところ、「言葉」、「日本文化の強要」、その他として「肉体的にきつい」といったクレームがあったと回答があった。

### 問 10 【外国人雇用の課題】

すでに外国人労働者を雇用している企業は雇用にあたって課題に感じていること、雇用をしていない企業・検討している企業は障壁となっていることについてお答えください。



N=82

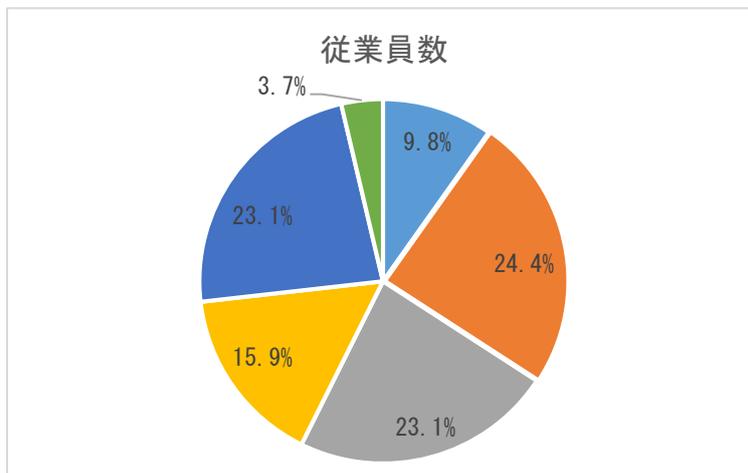
選択肢	回答数
日本語能力	41
受入体制の不備	34
手続きの煩雑さ	30
在留期間の制限	35
文化の違い	25
その他	7
未回答	8

その他内訳:(全て×1)
既存従業員の意識
人手が足りている
運転などの技術
外国人を活かせる職種がない
犯罪行為や詐欺に巻き込まれる
特に問題は感じていない
当該施設では雇用していない

外国人受入の課題・障壁について質問したところ、1番多かったのは「日本語能力」だった。2番目が「在留資格の制限」、3番目が「受入体制の不備」、以降は「手続きの煩雑さ」、「文化の違い」となった。

### 問 11 【従業員数】

あなたの会社の従業員数を教えてください。



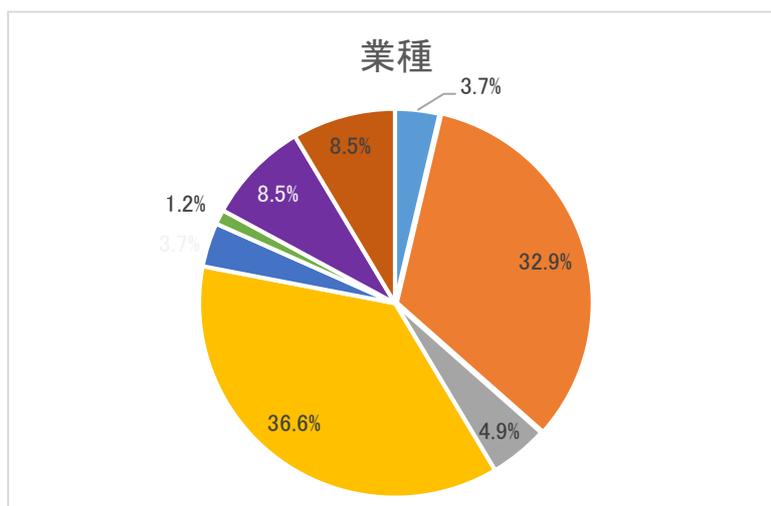
N=82

選択肢	回答数	回答率
5人以下	8	9.8%
6人~20人以下	20	24.4%
21人~50人以下	19	23.1%
51人~100人以下	13	15.9%
100人以上	19	23.1%
未回答	3	3.7%

今回、回答していただいた企業の従業員数について質問した。1番多かったのは、「6~20人以下」の企業で20社だった。2番目に多かったのは「21~50人以下」、「100人以上」が同じ19社だった。

## 問 12 【業種】

あなたの会社の業種は、次のどれに当たりますか。



N=82

選択肢	回答数	回答率
建設	3	3.7%
製造	27	32.9%
輸送・通信	4	4.9%
卸売	30	36.6%
小売り	3	3.7%
サービス	1	1.2%
その他	7	8.5%
未回答	7	8.5%

### その他内訳:

倉庫業×3  
 金属加工×2  
 不動産業×1  
 建機レンタル×1

1番多い業種は、卸売業で30社、その次が製造業で27社だった。

### 【全体を通じた考察】

- ・外国人を雇用している企業は回答のあった82社中、19社だった。外国人労働者の国籍別内訳では、ベトナム出身者の人数が第2位のフィリピン出身者と比べても2倍以上となった。浦安市内の外国人口比率から見ても、近年、ベトナムの出身者は急増していること、また、入管法改正により、日本全体でもベトナムからの労働者が増えているという実態にも関係があると考えられる。
- ・業側の外国人受入の障壁として1番多かったのは、「日本語能力」だった。しかし、企業で日本語の研修を実施していると回答したのは19社中2社だった。また、企業側が外国人労働者に実施する研修は業務に関する内容という回答が多く、生活や医療、学校教育等の支援などは少ないという結果だった。今後、言葉や生活等についての支援が必要になると考えられる。

## 2.4 市民団体向け調査結果

### 浦安市多文化共生に関する意識調査結果（市民団体向け）

実施日時：令和元年 11 月 12 日（火）～11 月 30 日（土）

実施手法：浦安市国際センター登録団体への調査票の送付及び回収（直接・メール添付）

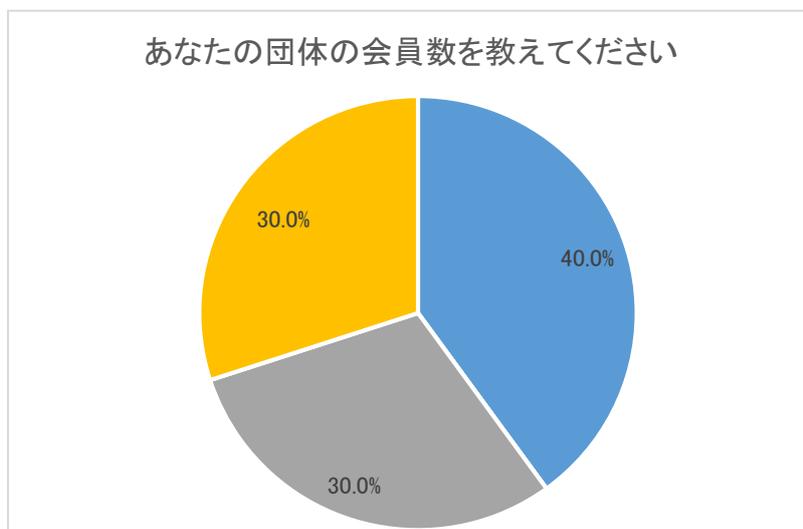
送付数：10 団体

回答数：10 団体

回答率：100%

#### 問 1 【団体の人数】

あなたの団体の会員数を教えてください。



N=10

選択肢	回答数	回答率
20 人未満	4	40.0%
50 人未満	0	0.0%
100 人未満	3	30.0%
100 人以上	3	30.0%

「20 人未満」が 4 団体、「100 人未満」が 3 団体、「100 人以上」が 3 団体という結果だった。

#### 問 2 【活動の歴史】

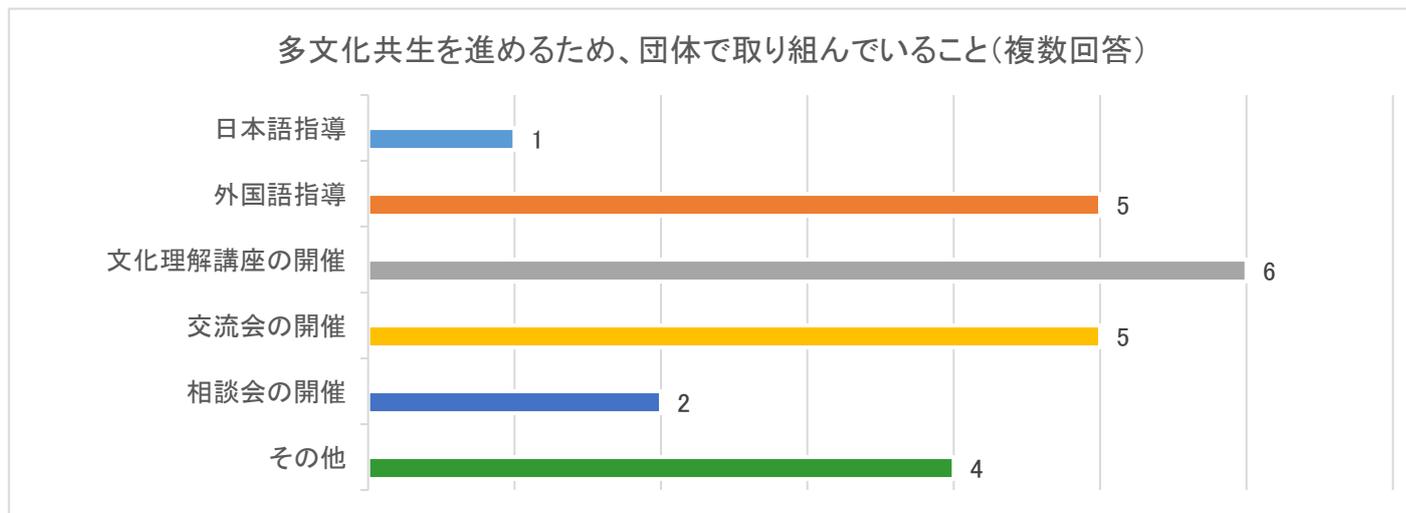
あなたの団体はいつから活動をしていますか。

N=10

年	団体数	年	団体数
1977	1	2003	1
1986	1	2010	1
1987	1	2011	1
1990	1	2015	2
2001	1		

### 問3【団体の活動】

多文化共生を進めるため、あなたの団体ではどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



N=10

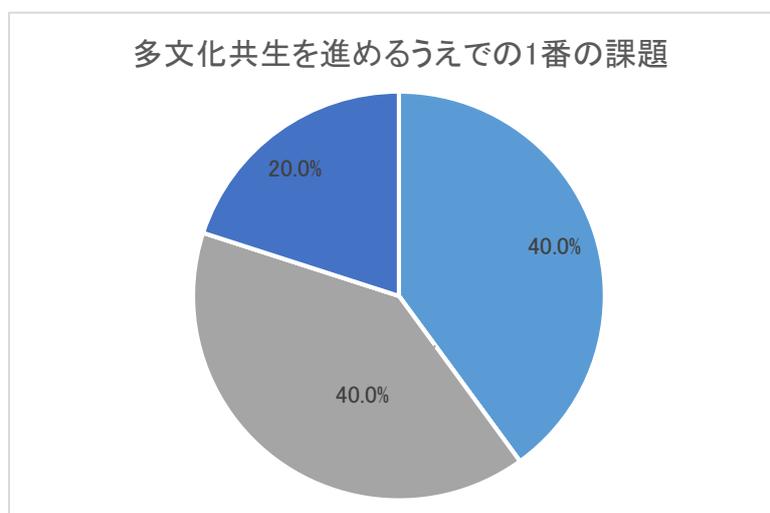
選択肢	回答数
日本語指導	1
外国語指導	5
文化理解講座の開催	6
交流会の開催	5
相談会の開催	2
その他	4

その他意見(記述式)
○JICA シニアボランティア経験者による学校への出前講座、公開講座の開催等
○各種国際交流・協力イベントへの参加、グローバルキッチン の開催、JICA 海外協力隊応募相談会の開催等
○浦安市と交流のあるオランダの国花チューリップの育成活動
○SDGs 促進のための各種イベントの開催

「文化理解講座の開催」が最も多く6団体が回答した。「外国語指導」及び「交流会の開催」は同数で2番目に多く、5団体が回答した。以降、「相談会の開催」、「日本語指導」の順だった。その他の内容としては、JICAのボランティアに関する講演会やイベントへの参加や、SDGsの促進のためのイベントという意見等があった。

### 問4【多文化共生の課題】

多文化共生を進めるうえで、一番の課題として認識していることは何ですか。一つだけ○を付けてください。



N=10

選択肢	回答数	回答率
日本人の外国・外国人についての意識	4	40.0%
外国人の日本・日本人についての意識	0	0.0%
言葉の問題	4	40.0%
行政の施策が不十分	0	0.0%
その他	2	20.0%

その他内訳:
○日本人、外国人どちらかというわけではなく、相互の理解を深めるための取り組みが必要
○日本人・外国人がお互いを認め合うこと

「日本人の外国・外国人についての意識」及び「言葉の問題」という意見が同じ回答数で最も多かった。「その他」意見としては、日本人・外国人がお互いを認め合うことが必要だという意見があった。

## 問5【行政の施策】

多文化共生を進めるため、行政の施策としてどのようなものを希望しますか。

- ・日本語学習の支援・充実×3
- ・在住外国人と日本人住民が交流できる場の定期的な開催と定期的な取り組み×2
- ・例えば、役所に外国人課を設置し、外国人に対する諸手続きや住宅や教育等相談を一元的に行い併せてそのサービスの向上を図り、外国人が住みやすい街づくりをめざす。
- ・大型テーマパークや明海大学との連携により、住みやすい街・国際 CITY 浦安を PR し、外国人の定住を促進する。
- ・語学教育機関等の誘致等により、国際人材育成と環境を整備し、若い世代に対し、子育て・教育分野に優れた街を PR し、その呼び込みを図る。
- ・日本人には言語(外国語、特に英語)学習の場を増やす。
  - ①英会話教室の増加(安い費用で受講できるもの)。
  - ②自主的な学習活動の場(打ち合せコーナーや会議室の開放)。
- ・日本人と外国人が一緒になって地域生活に参加できるような取り組み。
- ・外国の文化を紹介する講座を開催し、異国文化や生活習慣について学ぶ機会を提供する。
- ・日本で生活を始める外国人に向けた日本での生活ルールについて学ぶ講座を開催し、日本での生活について学ぶ機会とする。
- ・行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備。
- ・地域における多文化共生の取り組みの促進・支援。
- ・医療・保険・福祉サービスの提供環境の整備。
- ・災害発生時の情報発信・支援の充実。
- ・行政の施策の方向性がみえない、解りやすい施策を示してほしい。

## 【全体を通した考察】

- ・多文化共生を進めるため、文化理解講座・外国語指導・交流会の開催に力を入れている団体が多い。
- ・日本人の外国人に対する意識と言葉の問題が多文化共生の1番の課題と考えている団体が多かった。
- ・行政への要望も日本語学習の支援と交流会の開催という意見が複数件あった。

### 3 資料

#### 3.1 日本人市民向け調査票

#### 多文化共生に関する意識実態調査 調査票

##### 【外国人の居住】

問1 お住まいの地域に外国人は住んでいますか。

- ① 多く住んでいる ② 多少住んでいる ③ 住んでいない ④ わからない

##### 【外国人との付き合い】

問2 お住まいの地域の外国人に親しみを感じていますか。

- ① 親しく付き合っている ② あいさつをする程度の付き合いはある  
③ ほとんどない ④ まったくない

##### 【外国人に対する親しみ】

問3 近隣の外国籍住民をどのように感じていますか。一つだけ○を付けてください。

- ① 親しみを感ずる ② どちらかと言えば親しみを感ずる  
③ どちらとも言えない ④ どちらかと言えば親しみを感ずらない  
⑤ 親しみを感ずらない

##### 【地域以外での外国人との付き合い】

問4 お住まいの地域以外で外国人との付き合いはありますか。

- ① 親しい友人がいる ② あいさつなど時々言葉を交わす程度の付き合い  
③ 顔や名前を知っている程度 ④ ほとんどない

##### 【外国人との付き合いの場所】

問5 どのようなところで付き合いがありますか。

- ① 仕事や職場で ② 学校など子どもを通じた親同士の交流で  
③ 趣味の活動で ④ ボランティア活動で  
⑤ 自治会など地域活動で ⑥ その他 ( )

##### 【外国人増加の良い点】

問6 地域に外国人が増えることで良いと考えることはありますか。

良いと思うものすべてを選択してください。

- ① 働き手が増える ② 消費者が増える  
③ 国際理解・異文化体験の機会が増える  
④ 地域の活性化につながる ⑤ その他 ( )

##### 【交流の課題】

問7 外国人との交流をするにあたり、どんな課題があると思われることはありますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 言葉の違い ② 文化や習慣の違い ③ 特に課題となることはない

④ その他 ( )

【相互理解を深める機会】

問 8 外国人との相互理解を深めるためにはどのような機会があれば良いと思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 異文化を体験する機会 ② 海外の音楽や踊りなどに触れるイベント  
③ 外国語を学習する場 ④ 地域での交流や活動の機会  
⑤ スポーツを通じた交流 ⑥ その他 ( )

【相互理解】

問 9 外国人との相互理解を深めるために地域で必要と思うことは何ですか。

- ① 日常的にあいさつする ② 差別意識を持たないようにする  
③ 文化や生活習慣の違いについて知る ④ 地域の交流や活動に参加を呼びかける  
⑤ 生活する上でのルール等を外国人に知ってもらう  
⑥ その他 ( )

【共生のための施策】

問 10 外国人市民と日本人市民が共生するために、市としてどのような施策が必要だと思いますか。

- ①外国人に対する日本の文化や生活習慣の違いの周知  
②外国人に対する相談体制や外国語による情報提供の充実  
③外国人に対する日本語学習の支援  
④外国人の子どもに対する教育の充実  
⑤外国人に対する医療・保険・福祉などの生活支援  
⑥外国人に対する防災対策の推進  
⑦外国人の労働環境の改善  
⑧外国人の就労支援  
⑨外国人の地域活動への参画の促進  
⑩日本人に対する異文化理解に関する啓発  
⑪その他 ( )

【浦安市の行政サービス】

問 11 浦安市が行っている以下のサービス等についてご存知ですか。

サービス名	知っている	知らない
浦安市国際センター（新浦安マーレ）		
外国人相談窓口（市役所 3 階）		
英語版広報うらやす CityNews の発行		
災害時外国人サポーター養成講座		
姉妹都市オランダ市への青少年海外派遣事業		

【多文化共生】

問 12 多文化共生という言葉・考え方について、どの程度ご存じですか。

① よく知っている            ② 少しは知っている

③ 言葉だけは知っている   ④ 知らない

※「多文化共生とは……」

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

(平成18年3月総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」より)

**【多文化共生に関する意見】**

問13 多文化共生に関してご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

アンケートはこれで終わりです。ご回答いただきありがとうございました。



## 3.2 日本人市民向け調査票

### ①日本語

#### 多文化共生に関する意識実態調査 調査票

##### 問1【現在の日本語能力】

あなたは、日本語をどの程度理解していますか。

- ・日本語で会話をする
  - ① よくできる、議論・会議もできる ② 日常会話ができる
  - ③ 挨拶ができる程度 ④ ほとんど話せない
- ・ひらがな・カタカナ・漢字を読む
  - ① よく読める、漢字も読める ② 漢字を少し読める
  - ③ ひらがな・カタカナが読める ④ ほとんど読めない
- ・日本語を書く
  - ① よく書ける、漢字も書ける ② 漢字を少し書ける
  - ③ ひらがな・カタカナが書ける ④ ほとんど書けない

##### 問2【現在の日本語学習】

現在、日本語を学習していますか。

- ① はい ② いいえ

【日本語学習の理由】問2で①を選択された方にお聞きます。

日本語を学習している理由は何ですか。

- ① 仕事で必要だから ② より条件のいい仕事を見つけるため
- ③ 日本人とのつきあいを広げるため ④ 日本で生活をしていくために必要なため
- ⑤ 日本で永住していくために必要なため

【日本語学習の希望】問2で②を選択された方にお聞きます。

今後、日本語を学習したいと思いますか。

- ① 学習したい ② 機会があれば学習したい
- ③ 学習したくない ④ わからない

##### 問3【住まい・自治会への加入】

お住まいは、次のどれに当たりますか。

- ① 会社の社宅や会社契約のアパート ② 民間のアパート ③ 公営住宅
- ④ 持家(マンションも含む) ⑤ その他

【自治会への加入】

自治会に加入していますか。

- ① 加入している ② 加入していない ③ わからない

**問 4【近所付き合い・活動参加】**

近隣の日本人との付き合いはありますか。

- ① 親しく付き合っている
- ② あいさつをする程度
- ③ ほとんどない

**【近所付き合いが希薄な理由】問 7 で④を選択された方にお聞きます。**

付き合いがまったくない理由はなんですか。

- ① 言葉が通じないから
- ② 付き合うきっかけがないから
- ③ 日本の文化や習慣がわからないから
- ④ 文化や習慣の違いを理解してもらえないから
- ⑤ 近所に日本人が住んでいないから
- ⑥ 必要と感じないから

**【活動参加】**

あなたは地域の活動やまちづくりの活動に参加したいと思いますか。

- ① すでに参加している
- ② ぜひ活動に参加してみたい
- ③ 興味がわくものであれば参加してみたい
- ④ 参加してみたいとは思わない
- ⑤ わからない

**問 5【相談相手・期間】**

生活で困っていることがある場合、どこに相談しますか。

- ① 市役所
- ② 大使館・領事館
- ③ 同じ国籍の友人
- ④ 日本人の友人
- ⑤ 会社の同僚
- ⑥ 教会
- ⑦ ボランティア団体
- ⑧ その他

**問 6【情報取得の手段】**

よく利用するメディアや情報はなんですか。

- ① SNS(LINE、Twitter、Facebook など)
- ② インターネット
- ③ 日本のラジオ・テレビ
- ④ 同じ国籍の友人からの情報
- ⑤ 日本人の友人からの情報
- ⑥ 母国語のラジオ・テレビ
- ⑦ 広報うらやす
- ⑧ 浦安市ホームページ
- ⑨ 浦安市発行 CityNews

**問 7【健康診断の受診・病院での言葉の問題】**

定期健康診断を受けていますか。

- ① 会社の定期健康診断を受けている
- ② 無料検診会を受けている
- ③ 個人で定期健康診断を受けている
- ④ 健康診断を受けていない

病院での言葉の問題についてどのように対応していますか。

- ① 日本語のできる家族・友人を連れていく
- ② 通訳を雇い連れていく
- ③ 通訳のいる病院へ行く
- ④ 日本語が理解できるので問題ない
- ⑤ その他

問 8【災害への対応について】

地震や台風などの災害のときに避難する場所を知っていますか。

- ① 知っている ② 知らない

災害時のために備えていることはありますか。

- ① 避難する場所を決めている ② 携帯ラジオ・懐中電灯などを準備している  
③ 食料や飲料水を準備している ④ 家族との連絡方法を決めている  
⑤ 消火器を準備している ⑥ 家具などを固定し転倒を防止している  
⑦ 防災訓練に参加している ⑧ 防災メールに登録している  
⑨ 特に何もしていない ⑩ その他( )

台風や地震に関する情報はどこから得ていますか。

- ① テレビやラジオ ② インターネット ③ 友人や知人など  
④ SNS ⑤勤務先や学校 ⑥ 市のホームページ ⑦ その他

問 9【子どもの人数】

子どもの人数を教えてください。

- ① 0人 ② 1人 ③ 2人 ④ 3人 ⑤4人以上

問 10【子どもの生まれた場所・入国した時の年齢】

1 番上の子供

- ・生まれた場所 ① 日本 ② 母国 ③ その他  
・日本に初めて入国した時の年齢 ①日本生まれ ② ( )歳

2 番目の子供

- ・生まれた場所 ① 日本 ② 母国 ③ その他  
・日本に初めて入国した時の年齢 ①日本生まれ ② ( )歳

問 11【学齢期の子どもの就学状況】

6～14 歳の子どもがいる場合、就学状況を教えてください

1 番上の子供

- ① 日本の小学校・中学校に通っている ② 外国人学校に通っている  
③ 学校に行っていない ④ その他

2 番目の子供

- ① 日本の小学校・中学校に通っている ② 外国人学校に通っている  
③ 学校に行っていない ④ その他

問 12【学齢期の子どもの日本語能力】

6～14 歳の子どもがいる場合、日本語はどのくらいできますか。

1 番上の子供

- ① 日本語での授業を十分理解できる
- ② 日本語の授業は難しいが、日常生活では困らない
- ③ 日常生活でときどき困ることがある
- ④ ほとんどできない
- ⑤ どれくらいできるかわからない

2 番目の子供

- ① 日本語での授業を十分理解できる
- ② 日本語の授業は難しいが、日常生活では困らない
- ③ 日常生活でときどき困ることがある
- ④ ほとんどできない
- ⑤ どれくらいできるかわからない

問 13【学齢期の子どもの希望進路】

6～14 歳の子どもがいる場合、中学校卒業後の進路の希望は何ですか。

1 番上の子供

- ① 日本の高校に進学させたい
- ② インターナショナルスクール
- ③ 帰国し、母国の学校に行かせたい
- ④ 就職させたい
- ⑤ その他( )

2 番目の子供

- ① 日本の高校に進学させたい
- ② インターナショナルスクール
- ③ 帰国し、母国の学校に行かせたい
- ④ 就職させたい
- ⑤ その他( )

問 14【今後の日本での滞在予定】

今後の日本での滞在をどう考えていますか。

- ① 日本に永住する予定
- ② 3 年以内に母国に帰国する予定
- ③ 10 年以内に母国に帰国する予定
- ④ できるだけ日本に長く滞在し、いずれは母国に帰国する予定
- ⑤ 母国・日本以外の国に行く予定
- ⑥ わからない

これからも浦安市に住み続けますか？

- ① はい ② いいえ ③ わからない

浦安市に住み続ける理由を教えてください。

- ① 親族・友人がいるから
- ② 支援が充実しているなど、住みやすいから
- ③ 今の仕事を続けたいから
- ④ 生まれたときから生活しているから
- ⑤ 家を購入したなど、生活の基盤ができているから
- ⑥ その他( )

**問 15【行政サービスへの希望】**

浦安市に対してどのようなサービスを望みますか？

- ① 行政情報の多言語化の充実
- ② 行政の窓口における通訳の充実
- ③ 外国人の子どもに対する教育支援の充実
- ④ 日本語教育・教室の充実
- ⑤ 生活相談窓口の充実
- ⑥ 日本人との交流機会の充実
- ⑦ 浦安市での生活ルール等を学ぶ機会の充実
- ⑧ 外国人が各国の文化や伝統芸能を発表する機会の充実
- ⑨ 防災対策等の情報提供、講習会の充実
- ⑩ その他( )

浦安市国際センター(新浦安駅前プラザマーレ内)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- ① 1～2回、行ったことがある
- ② 3回以上、行ったことがある
- ③ 浦安市国際センターは知っているが、行ったことはない
- ④ 浦安市国際センターについては何も知らない
- ⑤ その他( )

**問 15【行政サービスへの意見・要望】**

浦安市の市制全般につきまして、ご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。

( )

問 16【最後にあなたご自身のことについてお尋ねします】

【性別】

- ① 男性 ② 女性

【年齢】

- ① 10 歳代 ② 20 歳代 ③ 30 歳代 ④ 40 歳代  
⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 ⑦ 70 歳代 ⑧ 80 歳以上

【国籍】

- ① 中国 ② 韓国・朝鮮 ③ フィリピン ④ ベトナム  
⑤ アメリカ ⑥ ネパール ⑦ その他( )

【在留資格】

あなたの在留資格は何ですか。

- ① 永住者 ② 特別永住者 ③ 日本人の配偶者 ④ 定住者  
⑤ 技能実習者 ⑥ 留学生 ⑦ その他( )

【永住資格の取得及び帰化の意向】

永住資格の取得及び帰化の意向について教えてください。

- ① 永住資格を持っている ② 永住資格の取得を考えている  
③ 帰化を考えている ④ 永住資格の取得や帰化は考えていない

【世帯の人数】

あなたを含めて、現在、あなたと一緒に住んでいる人は全部で何人ですか。

- ① 1 人 ② 2 人 ③ 3 人 ④ 4 人 ⑤ 5 人 ⑥ 6 人以上

あなたが初めて日本に来た年は。

- ① 日本生まれ ② ( )年

日本での通算滞在期間を教えてください。

( )年

アンケートはこれで終わりです。ご回答いただきありがとうございました。

## Questionnaire Survey for Foreign Residents

### Question 1 [Current Japanese Language Proficiency]

To what extent do you understand Japanese?

Conversing in Japanese

①Can do well, discuss and hold meetings ②Can have daily conversation

③Can make greetings ④Can hardly converse

Reading hiragana, katakana and kanji

① Can read well, including kanji ② Can read a little kanji ③Can read hiragana and katakana

④ Can hardly read

Writing Japanese

① Can write well, including kanji ② Can write a little kanji ③ Can write hiragana and katakana

④ Can hardly write

### Question 2 [Current Japanese Language Learning]

Are you currently learning Japanese?

①Yes ②No

If you have answered “Yes”, what is the reason for learning Japanese?

① Because it is necessary for work ② To find a better job

③ To expand the relationship with the Japanese people ④ Because it is necessary for the living in Japan

⑤ Because it is necessary for living permanently in Japan

If you have answered “No”, do you want to learn Japanese from now on?

- ① I want to learn
- ② I want to learn if there is an opportunity
- ③ I don't want to learn
  
- ④ I don't know

### Question 3 [Residence · Association's Membership]

Which of the followings do you live in?

- ① Company housing and company contracted apartment
- ② Private apartment
- ③ Public housing
  
- ④ Owned house (including apartment)
- ⑤ Other

Are you a member of residents' association?

- ① Yes
- ② No
- ③ I don't know

### Question 4 [Neighborhood Socialization & Participation]

Do you have contacts with neighboring Japanese people?

- ① Socializing closely
- ② Greeting level
- ③ Almost none
- ④ None

What is the reason for not socializing at all?

- ① Because of the language barrier
  
- ② Because there is no chance to do so
  
- ③ Because I don't understand the Japanese culture and customs
  
- ④ Because they can not understand the difference in culture and customs

⑤ Because Japanese people do not live in the neighborhood

⑥ Because I don't feel the necessity

Do you want to participate in local activities and community development activities?

① Already participating ② I would like to participate in

③ I would like to participate in activities that interested me ④ I do not want to participate

⑤ I don't know

## Question 5 [Consultation]

Where do you go for consultation when you have a problem?

① City Hall ② Embassy / Consulate ③ Friends of my nationality ④ Japanese friends

⑤ Company colleagues ⑥ Church ⑦ Volunteer organization ⑧ Other

## Question 6 [Means of Collecting Information]

What media and information do you use frequently?

① SNS (LINE, Twitter, Facebook, etc.) ② Internet ③ Japanese radio and television

④ Information from friends of my nationality ⑤ Information from Japanese friends

⑥ Home radio / TV ⑦ Koho issued by Urayasu City ⑧ Urayasu City Homepage

⑨ City News issued by Urayasu City

## Question 7 [Health Checkups · Language Problems at Hospitals]

Do you have a regular health checkup?

- ① Receive regular company health checkups ② Receive city's free health checkups  
③ Receiving personal regular medical checkups ④ Do not receive medical checkups

How do you handle language problems at hospitals?

- ① I am accompanied by a family friend who speaks Japanese ② I hire an interpreter  
③ I go to a hospital when there is an interpreter  
④ There is no problem because I can understand Japanese ⑤ Other

## Question 8 [Dealing with Disasters]

Do you know where to evacuate in the event of a disaster such as an earthquake or typhoon?

- ① I know ② I don't know

What do you have prepared?

- ① Evacuation site decided ② Mobile radio / flashlight etc. prepared ③ Food and drinking water prepared  
④ How to contact family members decided ⑤ Fire extinguisher prepared  
⑥ Furnitures etc. are fixed to prevent falling ⑦ Fire drills participated  
⑧ Disaster prevention email registered ⑨ Nothing prepared  
⑩ Other (please specify)

Where do you get information on earthquakes and typhoons?

- ① Radio and TV ② Internet ③ Friends and acquaintances ④ SNS ⑤ Work place or school  
⑥ City homepage ⑦ Other

### Question 9 [Number of Children]

How many children do you have?

- ① 0 ② 1 child ③ 2 children ④ 3 children ⑤ 4 children or more

### Question 10 [Birthplace of Child (Children) • Age(s) at Entry into Japan]

[The eldest child] Place of birth

- ① Japan ② Home country ③ Other (please specify)

Age when first entered Japan

- ① Born in Japan ② ( ) years old

[Second child] Place of birth

- ① Japan ② Home country ③ Other (please specify)

Age when first entered Japan

- ① Born in Japan ② ( ) years old

### Question 11 [Schooling]

If you have a child (children) between 6 and 14 years old, please answer the followings:

[The eldest child]

- ① Attending a Japanese elementary or junior high school ② Attending a foreign school

- ③ Not attending a school ④ Other

[Second child]

- ① Attending a Japanese elementary or junior high school ② Attending a foreign school

- ③ Not attending a school ④ Other

## Question 12 [Japanese Language Ability of School-Age Child (Children)]

If you have a child (children) between 6 and 14 years old, please answer the followings:

[The eldest child]

- ① Can fully understand taught in Japanese classes
- ② Difficult to understand classed in Japanese, but no problem with the language in daily life
- ③ Sometimes have problem with the language in daily life
- ④ Can hardly understand ⑤ Don't know

[Second child]

- ① Can fully understand taught in Japanese classes
- ② Difficult to understand classed in Japanese, but no problem with the language in daily life
- ③ Sometimes have problem with the language in daily life
- ④ Can hardly understand ⑤ Don't know

## Question 13 [Preferred Course of Choice of School-Age Child (Children)]

If you have a child (children) between 6 and 14 years old, the course choice you

prefer after the child (children) graduate from junior high school?

[The eldest child]

① Attend a Japanese high school ② Attend an International school

③ Return to my home country and attend a school there ④ Work

⑤ Other (please specify)

[Second child]

① Attend a Japanese high school ② Attend an International school

③ Return to my home country and attend a school there ④ Work

⑤ Other (please specify)

## Question 14 [Future Plans in Japan]

What is the plan about your future stay in Japan?

① Plan to live permanently in Japan ② Plan to return to home country within 3 years

③ Plan to return to home country within 10 years

④ Stay in Japan as long as possible and eventually return to home country

⑤ Plan to go to another country besides home country and Japan

⑥ I don't know

Will you continue to live in Urayasu City?

① Yes ② No ③ I don't know

If you have answered "Yes" above, what is your reason for living in Urayasu?

- ① Because there are relatives and friends
- ② Because there is sufficient support and is therefore easy to live here
- ③ Because I want to continue my current work
- ④ Because I have lived here since I was born
- ⑤ Because I have purchased my house and the foundation of my life is here
- ⑥ Other (please specify)

## Question15 [Administrative Services]

What kind of services do you wish form Urayasu City?

- ① Enhancement of administrative information in multiple languages
- ② Improvement of interpretation at the administrative counters
- ③ Enhancement of educational support for foreign children
- ④ Enhancement of Japanese language education and classrooms
- ⑤ Enhancement of life consultation desk
- ⑥ More opportunities of exchanges with the Japanese
- ⑦ Enhancement of opportunities to learn about the rules of living in Urayasu
- ⑧ More opportunities for foreigners to present their cultures and traditional performing arts
- ⑨ Provision of information such as of disaster prevention measures and enhancement of the training sessions
- ⑩ Other (please specify)

In regard to Urayasu International Center (in Shin-Urayasu Il Mare),

please select one:

① I have been there once or twice ② I have been there 3 times or more

③ I know the Urayasu International Center but I have never been there

④ I don't know anything about Urayasu International Center

⑤ Other (please specify)

If you have any opinions or requests regarding the municipal system of Urayasu

City feel free to fill in:

### Question 16 [Please tell us about yourself]

Gender: ① Male ② Women

Age: ① 10s ② 20s ③ 30s ④ 40s ⑤ 50s ⑥ 60s ⑦ 70s ⑧ Over 80

Nationality: ① China ② Korea ③ Philippines ④ Vietnam ⑤ USA ⑥ Nepal

⑦ Other (please specify)

What is your visa status?

① Permanent resident ② Special permanent resident ③ Spouse of a Japanese

④ Long-term resident ⑤ Technical intern ⑥ International student

⑦ Other (please specify)

Please tell us about your intention to acquire permanent residency or naturalization.

① Have permanent residency status ② Considering to obtain permanent resident status

③ Considering about naturalization

④ We are not thinking of obtaining permanent resident status nor naturalization

When did you first come to Japan?

① I was born in Japan ② I came to Japan in the year of

What is the sum total of years you have been in Japan?

year(S)

## 外国人住民問卷調查

### 問題 1 【日文能力】

您对日文的理解程度有多少？

#### 用日语交谈

- 1 日文程度可以，2 在议轮上或会议上都可以对应。 3 日常生活会话  
4 礼貌上的程度。 5 几乎不会

#### 阅读平假名，片假名和汉字

- 1 能读得好，汉字也能读。 2 汉字可以读一点儿  
3 平假名，片假名能读。 4 几乎都不会读

#### 写日文

- 1 写得好，汉字也可以写。 2 汉字可以写一些。  
3 可以写平假名，片假名。 4 几乎不会写

### 问题 2 【学习日语】

你现在在学习日文吗？

- 1 是 2 没有

#### 学习日文的理由

- 1 工作上需要。 2 找工作比较方便 3. 扩大与日本人的交际  
4 在日本生活上必须的 5 为了 要永住日本

今后，您想学习日文吗？

- 1 想学习 2 要是有机会，箱想学习  
3 不想学 4 不知道

### 问题 3 【住宅 - 参与居民自治会】

### 您住在以下哪个地方？

- 1 公司的住宅或公司签约的公寓      2 民间的公寓  
3 公团住宅      4 自家 (含公寓)      5 其他

### 您加入了地区自治会吗？

- 1 已经加入了。      2 没有加入      3 不知道

## 问题 4 【近邻之间的交流，参加活动】

### 是否有和近邻的日本人有什么交流？

- 1 很好的交流。      2 礼节上打招呼而已      3 几乎没有      4 完全没有

### 没有交流的原因在哪儿？

- 1 因为不会说日语      2 因为没有机会相处      3 对日本的文化和习惯不了解  
4 对方不了解自己国家的文化和习惯。      5 附近没有住日本人  
6 我觉得没有必要

### 你想参加地区的活动和社区的发展活动吗？

- 1 已经参加了      2 我想参加      3 如果有趣的话，想参加  
4 不想参加      5 我不知道

## 问题 5 【咨询对象和机构】

## 生活有困难时到哪儿去咨询？

- 1 市役所
- 2 大使馆 领事馆
- 3 同国的朋友
- 4 日本的朋友
- 5 公司的同事
- 6 教会
- 7 慈善团体
- 8 其他

## 问题 6 【收集资料的方法】

### 经常利用什么媒体，信息呢？

- 1 SNS (LINE Twitter Facebook 等)
- 2 互联网
- 3 日本的收音机广播和电视台。
- 4 从同国家的朋友来信息
- 5 日本朋友来的信息
- 6 自己国家的收音机广播和电视台。
- 7 浦安市的公共关系报纸
- 8 浦安市的主页 i
- 9 浦安市发的 CityNews

## 问题 7 【健康检查诊断 - 在医院内言語问题的对应方法】

### 是否有定期检查身体？

- 1 接受公司的定期检查身体
- 2 接受免费检查
- 3 个人的定期健康检查
- 4 没有接受健康检查

### 在医院怎么对付言語上的问题？

- 1 带会说日语的朋友。
- 2 聘请翻译人
- 3 有翻译人的医院
- 4 我可以了解日语，没有多大问题。
- 5 其他

## 问题 8 【有关 灾难时的应付】

## 地震或台风灾难时，躲避场所知道吗？

- 1 知道                      2 不知道

## 当灾难临到时您是否有什么准备吗？

- 1 有一定的避难处      2 有随带收音机，手电筒等      3 有食品和饮料。  
4 和家人有联络方法      5 准备灭火器。      6 固定家具以防止颠倒。  
7 参加消防训练.      8 防灾电子邮件 登录      9 什么都没有准备  
10 其他 (请具体写下)

## 地震或台风灾难的咨询从哪儿来？

- 1 收音机电视      2 联网站      3 朋友来的      4 SNS  
5 工作场所或学校      6 市的主页 i      7 其他

## 问题 9【孩子人数】

### 孩子人数有多少？

- 1 0人      2 1人      3 2人      4 3人      5 4人

## 问题 10【孩子出生地点。  入国时的年岁】

### 第一个孩子出生地

- 1 日本      2 母国      3 其他 (请具体写下)

### 日本第一次入国的年岁

- 1 日本生的      2 (      ) 岁

### 第二个孩子出生地

- 1 日本      2 母国      3 其他 (请具体写下)

### 日本第一次入国的年岁

1 日本生的      2 (      )岁

## 问题 11 【儿童入学年岁和就学状况】

### 第一个孩子

- 1 在日本小学中学上课      2 在国际学校上课      3 没有上学  
4 其他

### 第二个孩子

- 1 在日本小学中学上课      2 在国际学校上课      3 没有上学  
4 其他

## 问题 12 【在校的孩子的日语能力】

6岁 - 14岁的小朋友，会讲多少日语

### 第一个孩子

- 1 日语能十分了解。      2 课程比较难但是日常生活的日语可以应付  
3 日常生活有时觉得困难      4 几乎不能了解  
5 孩子的能力， 没有把握。

### 第二个孩子

- 1 日语能十分了解。      2 课程比较难但是日常生活的日语可以应付  
3 日常生活有时觉得困难      4 几乎不能了解  
5 孩子的能力， 没有把握。

### 问题 13 【学龄期的孩子的入学】

6岁 - 14岁的孩子，中学毕业后对下一个升学有何期望？

#### 第一个孩子

- 1 继续日本的高中升学                      2 国际学校                      3 回国，继续升学
- 4 就职                      5 其他 具体写下 (                      )

#### 第二个孩子

- 1 继续日本的高中升学                      2 国际学校                      3 回国，继续升学
- 4 就职                      5 其他 ( 具体写下 )

### 问题 14 【今后 - 浦安的定居预定】

今后，继续住在日本的想法如何？

- 1 计划在日本永住                      2 3年以内回国                      3 10年以内回国
- 4 尽量能住在日本，最终还是会回国                      5 除了日本和自己的国家以外去其他国家
- 6 不知道

您将来会继续住在浦安市吗

- 1 是                      2 无                      3 不知道

您继续要住在浦安市的理由？

- 1 因为有亲戚朋友                      2 因为安易，有足够的支援。
- 3 继续目前的工作。                      4 因为我出生在在此。
- 5 已有生活的基础，比如买了房子
- 6 其他 (                      )

## 问题 15 【有关行政服务】

### 希望浦安市有什么样的服务？

- 1 以多种言语 充实行政信息。
- 2 在行政窗口充实翻译人员。
- 3 充实外国小朋友的教育支援。
- 4 增强日本語教育课程
- 5 增加生活咨询台。
- 6 增加与日本人交流机会。
- 7 增加了解浦安市生活规则。
- 8 充实外国人各国的文化，传统艺能，有机会发表
- 9 提供防灾诸信息，加强讲习会。
- 10 其他 ( )

### 利用国际中心的次数 ( 新浦安车站前 Plaza Mare ) 选择一个

- 1 1 次
- 2 3 次以上
- 3 知道国际中心但没有去过
- 4 对浦安国际中心一无所知
- 5 其他 ( )

### 请填写您对浦安市任何意见或要求

## 问题 16 【最后， 有关个人问题】

您的性别 : 1 男      2 女

您的年龄

- 1 10 岁
- 2 20 岁
- 3 30 岁
- 4 40 岁
- 5 50 岁
- 6 60 岁
- 7 70 岁
- 8 超过 80 岁

## 您的国籍

- 1 中国      2 韩国或北韩      3 菲律宾      4 越南  
5 美国      6 尼泊尔      7 其他 (                      )

## 您的在留资格是什么？

- 1 永住者      2 特别永住者      3 日本人的配偶      4 定住者  
5 技能实习生      6 留学生      7 其他 (                      )

## 请问您有意想申请永久居留或归化

- 1 有永久居留身份      2 考虑取得永住资格      3 考虑归化  
4 没有考虑取得归化或永住资格

## 您第一次来日本的那一年

- 1 出生于日本      2 请填上您第一次来日本的那一年 (                      )

## 您来日本通算 有多少年？

(                      )



### 문 3 [거주지, 자치회의 가입]

귀하가 현재 사시는 곳은 다음 중 어디에 해당합니까?

- ① 회사 사택이나 회사가 계약한 아파트
- ② 민간 아파트
- ③ 공영 주택
- ④ 자택 (맨션 포함)
- ⑤ 기타

자치회에 가입하셨습니까?

- ① 가입했다
- ② 가입 안했다
- ③ 모르겠다

### 문 4 [지역 주민과의 교제, 활동의 참가]

동네 일본인 주민과 교제가 있습니까?

- ① 친하게 지내고 있다
- ② 인사를 하는 정도다
- ③ 거의 없다

교제가 전혀 없는 이유는 무엇입니까?

- ① 말이 통하지 않아서
- ② 사귄 기회가 없어서
- ③ 일본의 문화나 습관을 모르기 때문에
- ④ 내 문화와 습관을 이해하려 하지 않기 때문에
- ⑤ 이웃에 일본인 주민이 없어서
- ⑥ 필요를 못 느껴서

귀하는 지역의 활동과 마을 만들기 활동에 참여하고 싶다고 생각하십니까?

- ① 이미 참가하고 있다
- ② 꼭 참가하고 싶다
- ③ 흥미가 있는 것이라면 참가해 보고 싶다
- ④ 참가하고 싶은 마음이 없다
- ⑤ 모르겠다

## 문 5 [상담자, 기관]

생활에 어려운 일이 있으면 어디에 상담하십니까?

- ① 시청
- ② 대사관이나 영사관
- ③ 같은 국적의 친구
- ④ 일본인 친구
- ⑤ 회사동료
- ⑥ 교회
- ⑦ 자원 봉사 단체
- ⑧ 기타

## 문 6 [정보 수집 방법]

자주 이용하는 미디어와 정보는 무엇입니까?

- ① SNS(Line, Twitter, Facebook 등)
- ② 인터넷
- ③ 일본의 라디오, 텔레비전
- ④ 같은 국적 친구로부터의 정보
- ⑤ 일본인 친구로부터의 정보
- ⑥ 모국 라디오, 텔레비전
- ⑦ 홍보 우라야스 (신문)
- ⑧ 우라야스시 홈페이지
- ⑨ 우라야스시 발행 City News (영문)

## 문 7 [건강 검진의 진료, 병원에서의 언어문제에 대한 대응방법]

정기 건강 검진을 받고 계십니까?

- ① 회사의 정기 건강 검진을 받고 있다
- ② 무료 건강 검진을 받고 있다
- ③ 개인적으로 정기 건강 검진을 받고 있다
- ④ 건강 검진을 받지 않고 있다

병원에서의 언어 문제에 대하여 어떻게 대응하고 계십니까?

- ① 일본어가 가능한 가족, 친구를 데리고 간다
- ② 통역을 고용해서 데리고 간다
- ③ 통역이 있는 병원으로 간다
- ④ 일본어를 이해할 수 있으므로 문제가 없다
- ⑤ 기타





## 문 1 1 [학령기 자녀의 취학 상황]

6 세-14 세의 자녀가 있으시면 취학 상황을 가르쳐 주십시오.

### [첫째 아이]

- ① 일본의 초등학교, 중학교에 다니고 있다    ② 외국인 학교에 다니고 있다    ③ 학교에 다니지 않고 있다  
④기타

### [둘째 아이]

- ① 일본의 초등학교, 중학교에 다니고 있다    ② 외국인 학교에 다니고 있다    ③ 학교에 다니지 않고 있다  
④기타

## 문 1 2 [학령기 자녀의 일본어 능력]

6 세-14 세의 자녀가 있으시면 일본어 능력은 어느 정도 가능합니까?

### [첫째 아이]

- ① 일본어로 수업을 충분히 이해할 수 있다    ② 일본어 수업은 이해하기 어렵지만 일상생활은 곤란하지 않다    ③ 일상 생활에서 가끔 곤란할 때가 있다  
④ 거의 못한다    ⑤ 얼마나 할 수 있을지 모른다

### [둘째 아이]

- ① 일본어로 수업을 충분히 이해할 수 있다    ② 일본어 수업은 이해하기 어렵지만 일상생활은 곤란하지 않다    ③ 일상 생활에서 가끔 곤란할 때가 있다  
④ 거의 못한다    ⑤ 얼마나 할 수 있을지 모른다

### 문 1 3 [학령기 자녀의 희망 진로]

6 세-14 세의 자녀가 있으시면 중학교 졸업 후의 진로 희망은 무엇입니까?

#### [첫째 아이]

- ① 일본의 고등학교에  
진학시키고 싶다
- ② 외국인 학교에 진학시키고  
싶다
- ③ 귀국해서 모국의 학교에  
보내고 싶다
- ④ 취업시키고 싶다
- ⑤ 기타

#### [둘째 아이]

- ① 일본의 고등학교에  
진학시키고 싶다
- ② 외국인 학교에 진학시키고  
싶다
- ③ 귀국해서 모국의 학교에  
보내고 싶다
- ④ 취업시키고 싶다
- ⑤ 기타

### 문 1 4 [향후 일본에서의 체류 예정]

향후 일본에서의 체류를 어떻게 생각하십니까?

- ① 일본에 영주할 예정
- ② 3년 이내에 본국으로  
귀국할 예정
- ③ 10년 이내에 본국으로  
귀국할 예정
- ④ 가능한 한 일본에 오래  
머물고, 언젠가는 고국으로  
귀국할 예정
- ⑤ 모국이나 일본 이외의 나라로  
갈 예정
- ⑥ 모르겠다

앞으로도 우라야스시에 계속 사실 예정이십니까?

- ① 예
- ② 아니오
- ③ 모르겠다

우라야스시에 계속 사시는 이유를 가르쳐 주십시오.







#### ④ベトナム語

## Điều tra câu hỏi người nước ngoài thường trú

### Câu hỏi 1 [Trình độ tiếng Nhật hiện tại]

**Bạn có thể hiểu tiếng nhật được bao nhiêu ?**

**Nói chuyện bằng tiếng nhật**

- ① Có thể làm tốt, thảo luận và tổ chức các cuộc họp
- ② Có thể trò chuyện hàng ngày      ③ Chào hỏi      ④ Hầu như không nói chuyện được

**Đọc Hiragana, Katakana và Kanji**

- ① Có thể đọc tốt, bao gồm Kanji      ② Có thể đọc một ít Kanji
- ③ Có thể đọc Hiragana và Katakana      ④ Hầu như không đọc được

**Viết tiếng nhật**

- ① Có thể viết tốt bao gồm Kanji
- ② Có thể viết được một ít Kanji
- ③ Có thể viết Hiragana và Katakana
- ④ Hầu như không viết được

## **Câu hỏi 2 [Học tiếng Nhật hiện tại]**

**Hiện tại bạn có học tiếng Nhật không?**

- ① Có ② Không

**Lý do học tiếng Nhật là gì?**

- ① Vì cần thiết cho công việc ② Vì tìm một công việc tốt hơn ③ Mở rộng mối quan hệ với người Nhật  
④ Vì cần thiết cho cuộc sống ở Nhật Bản ⑤ Vì cần thiết cho cuộc sống vĩnh viễn ở Nhật Bản

**Bạn có muốn học tiếng Nhật không?**

- ① Tôi muốn học ② Tôi muốn học nếu có cơ hội  
③ Tôi không muốn học ④ Tôi không biết

## **Câu hỏi 3 [Nơi cư trú và Hội cư dân]**

**Nhà bạn đang sống là nhà nào?**

- ① Chung cư của công ty ký đăng ký ② Căn hộ cho thuê ③ Nhà ở công cộng  
④ Có nhà riêng (bao gồm cả căn hộ) ⑤ Khác

**Bạn có tham gia hội của cư dân không?**

- ① Có ② Không ③ Tôi không biết

## **Câu hỏi 4 [Quan hệ hàng xóm / tham gia hoạt động]**

Bạn có tiếp xúc với hàng xóm người Nhật không?

- ① Hẹn hò gần gũi ② Mức chào ③ Hầu như không ④ Không

**Lý do cho việc không có một mối quan hệ nào cả?**

- ① Vì ngôn ngữ không hiểu ② Vì không có cơ hội để hòa đồng  
③ Tôi không hiểu văn hóa và phong tục Nhật Bản  
④ Bởi vì Tôi không thể hiểu được sự khác biệt trong văn hóa và phong tục  
⑤ Bởi vì người Nhật không sống gần nhà ⑥ Tôi không cảm thấy cần thiết

**Bạn có muốn tham gia vào các hoạt động địa phương và các hoạt động phát triển cộng đồng?**

- ① Đã tham gia ② Tôi muốn tham gia hoạt động ③ Nếu tôi quan tâm, tôi muốn tham gia  
④ Tôi không muốn tham gia ⑤ Tôi không biết

## **Câu hỏi 5 [Đối tượng / tổ chức tư vấn]**

**Bạn tư vấn ý kiến ở đâu nếu bạn gặp vấn đề với cuộc sống của mình?**

- ① Hội trường thành phố ② Đại sứ quán / Lãnh sự quán  
③ Bạn bè cùng quốc tịch ④ Những người bạn Nhật Bản  
⑤ Đồng nghiệp của công ty ⑥ Nhà thờ ⑦ Tổ chức tình nguyện ⑧ Khác

## **Câu hỏi 6 [Phương tiện thu thập thông tin]**

### **Những phương tiện và thông tin nào bạn sử dụng thường xuyên?**

- ① SNS (LINE, Twitter, Facebook, v.v.)    ② Internet    ③ Đài phát thanh và truyền hình Nhật Bản
- ④ Thông tin từ những người bạn có cùng quốc tịch
- ⑤ Thông tin từ những người bạn Nhật Bản
- ⑥ Đài radio/ TV Việt nam    ⑦ Quan hệ công chúng thành phố Urayasu
- ⑧ Trang chủ thành phố Urayasu    ⑨ Tin tức City do Urayasu phát hành

## **Câu hỏi 7 [Kiểm tra sức khỏe và vấn đề ngôn ngữ tại bệnh viện]**

### **Bạn có nhận kiểm tra sức khỏe định kỳ không?**

- ① Nhận kiểm tra sức khỏe định kỳ của công ty    ② Nhận kiểm tra sức khỏe miễn phí
- ③ Nhận kiểm tra sức khỏe cá nhân    ④ Không nhận kiểm tra sức khỏe

### **Về vấn đề ngôn ngữ ở bệnh viện bạn đối ứng như thế nào?**

- ① Đi cùng gia đình hoặc bạn nói tiếng Nhật
- ② Thuê phiên dịch viên    ③ Đi đến bệnh viện có phiên dịch viên
- ④ không vấn đề gì cả vì tôi có thể hiểu tiếng Nhật    ⑤ Khác

## **Câu hỏi 8 [Đối phó với thảm họa]**

**Bạn có biết nơi sơ tán khi thảm họa như động đất hay bão không?**

- ① Tôi biết ② Tôi không biết

**Bạn chuẩn bị gì cho một thảm họa?**

- ① Quyết định nơi sơ tán ② Chuẩn bị đài phát thanh di động / đèn pin, vv  
③ Chuẩn bị thực phẩm và nước uống  
④ Quyết định liên lạc với gia đình ⑤ Chuẩn bị bình chữa cháy  
⑥ Phòng chống nội đồ đồ đạc trong nhà ⑦ Tham gia diễn tập chữa cháy  
⑧ Đăng ký email phòng chống thiên tai thành phố Urayasu  
⑨ Không có gì chuẩn bị ⑩ Khác (vui lòng ghi rõ)

**Bạn lấy thông tin từ đâu về trận động đất và bão?**

- ① Đài radio và truyền hình ② Internet ③ Bạn bè và người quen  
④ SNS ⑤ Nơi làm việc và trường học ⑥ Trang chủ thành phố  
⑦ Khác

## Câu hỏi 9 [Số Con]

**Bạn có bao nhiêu Con?**

- ① 0 ② 1 ③ 2 ④ 3 ⑤ 4 trở lên

## Câu hỏi 10 [Nơi sinh của con và tuổi nhập cảnh vào Nhật Bản]

**[Con cả]**

**Nơi sinh**

- ① Nhật Bản ② Việt nam ③ Khác (vui lòng ghi rõ)

**Tuổi khi mới vào Nhật Bản**

- ① Sinh ra ở Nhật Bản ② ( ) Tuổi

**[Con thứ hai]**

**Nơi sinh**

- ① Nhật Bản ② Việt nam ③ Khác (vui lòng ghi rõ)

**Tuổi khi mới vào Nhật Bản**

- ① Sinh ra ở Nhật Bản ② ( ) Tuổi

## **Câu hỏi 1 1 [Đi học]**

**Nếu bạn có một đứa con từ 6 đến 14 tuổi, làm ơn hãy trả lời những câu dưới đây;**

### **[Con cả]**

- ① Đi học trường tiểu học hoặc / trung học Nhật Bản    ② Tôi đi học ở trường nước ngoài  
③ Không đi học    ④ Khác

### **[Con thứ hai]**

- ① Đi học trường tiểu học hoặc / trung học Nhật Bản    ② Tôi đi học ở trường nước ngoài  
③ Không đi học    ④ Khác

## **Câu hỏi 1 2 [Khả năng tiếng Nhật của trẻ em đến tuổi đi học]**

**Nếu bạn có một đứa con từ 6 đến 14 tuổi, làm ơn hãy trả lời dưới đây;**

### **[Con cả]**

- ① Có thể hiểu các giờ tiếng Nhật  
② Giờ học tiếng Nhật rất khó, nhưng không có vấn đề trong cuộc sống hàng ngày  
③ Đôi khi tôi gặp rắc rối trong cuộc sống hàng ngày    ④ Khó có thể hiểu    ⑥ Tôi không biết

### **[Con thứ hai]**

- ① Có thể hiểu các giờ tiếng Nhật  
② Giờ học tiếng Nhật rất khó, nhưng không có vấn đề trong cuộc sống hàng ngày  
③ Đôi khi tôi gặp rắc rối trong cuộc sống hàng ngày    ④ Khó có thể hiểu    ⑥ Tôi không biết

## **Câu hỏi 13 [Khóa học ưa thích cho trẻ em ở độ tuổi đi học]**

**Nếu bạn có một đứa con từ 6 đến 14 tuổi, làm ơn hãy trả lời dưới đây;**

### **[Con cả]**

- ① Tôi muốn con cả học một trường trung học Nhật Bản
- ② Tôi muốn con cả học một trường quốc tế    ③ Tôi muốn con cả về Việt nam và học
- ④ Tôi muốn con cả làm việc    ⑤ Khác

### **[Con thứ hai]**

- ① Tôi muốn con cả học một trường trung học Nhật Bản
- ② Tôi muốn con cả học một trường quốc tế    ③ Tôi muốn con cả về Việt nam và học
- ④ Tôi muốn con cả làm việc    ⑤ Khác

## **Câu hỏi 14 [Kế hoạch tương lai tại Nhật Bản]**

### **Bạn nghĩ gì về kế hoạch tương lai tại Nhật Bản?**

- ① Kế hoạch sống vĩnh viễn tại Nhật Bản
- ② Về Việt nam trong 3 năm    ③ Về Việt nam trong vòng 10 năm
- ④ Ở lại Nhật Bản càng lâu càng tốt và cuối cùng trở về Việt nam
- ⑤ Kế hoạch đi nước khác ngoại trừ Nhật Bản
- ⑥ Tôi không biết

### **Bạn sẽ tiếp tục sống ở thành phố Urayasu không?**

- ① Có    ② Không    ③ Tôi không biết

### **Xin vui lòng cho tôi biết lý do tại sao bạn muốn tiếp tục sống ở Urayasu.**

- ① Vì có người thân và bạn bè    ② Dễ sống vì có đủ hỗ trợ
- ③ Tôi muốn tiếp tục công việc hiện tại    ④ Vì tôi sinh ra ở nhật bản    ⑤ Vì tôi mua một ngôi nhà
- ⑥ Khác

## **Câu hỏi 15 [Nguyện vọng dịch vụ hành chính]**

### **Bạn muốn loại dịch vụ nào cho thành phố Urayasu?**

- ① Tăng cường thông tin hành chính bằng nhiều ngôn ngữ    ② Cải thiện giải thích tại quầy hành chính
- ③ Tăng cường hỗ trợ giáo dục cho trẻ em nước ngoài    ④ Tăng cường giáo dục và lớp học tiếng Nhật
- ⑤ Tăng cường bàn tư vấn cuộc sống    ⑥ Tăng cường cơ hội trao đổi với người Nhật
- ⑦ Tăng cường cơ hội tìm hiểu về các quy tắc của cuộc sống ở Urayasu
- ⑧ Tổ chức hội hơn cho người nước ngoài trình diễn văn hóa và nghệ thuật biểu diễn truyền thống của họ
- ⑨ Cung cấp thông tin như các biện pháp phòng chống thiên tai và tăng cường các buổi đào tạo    ⑩ Khác

### **Trung tâm quốc tế Urayasu (tại Shin-Urayasu Ekimae Plaza Mare).**

- ① Tôi đã đến đó một hoặc hai lần    ② Đã 3 lần trở lên
- ③ Tôi biết Trung tâm Quốc tế Urayasu nhưng chưa bao giờ đến đó
- ④ Tôi không biết về Trung tâm Quốc tế Urayasu
- ⑤ Khác

**Nếu bạn có bất kỳ ý kiến hoặc yêu cầu nào liên quan đến hệ thống thành phố**

**Urayasu, xin vui lòng điền vào.**

## **Câu hỏi 16 [Cuối cùng, hãy cho chúng tôi biết về bản thân bạn]**

**Giới tính:** ① Nam ② Phụ nữ

**Tuổi tác:** ① Thiếu niên ② Tuổi 20 ③ Tuổi 30 ④ Tuổi 40 ⑤ Tuổi 50

⑥ Tuổi 60 ⑦ Tuổi 70 ⑧ Trên 80 tuổi

**Quốc tịch:** ① China ② Hàn Quốc ③ Philippines ④ Việt Nam ⑤ Mỹ ⑥ Nepal ⑦ Khác

### **Tình trạng cư trú của bạn là gì?**

① Người sống vĩnh viễn ② Người sống vĩnh viễn(đặc biệt) ③ Vợ / chồng người Nhật

④ Cư trú dài hạn ⑤ Thực tập kỹ năng ⑥ Sinh viên quốc tế ⑦ Khác

### **Xin vui lòng cho chúng tôi biết về ý định của bạn để có được thường trú và nhập tịch.**

① Có thể cư trú vĩnh viễn ② Đang xem xét có được cấp thẻ cư trú vĩnh viễn

③ Suy nghĩ về đổi quốc tịch ④ Không nghĩ sẽ được cấp thẻ cư trú vĩnh viễn hoặc đổi quốc tịch

### **Năm đầu tiên đến Nhật Bản.**

① Sinh ra ở Nhật Bản

② Tôi đến Nhật Bản năm \_\_\_\_\_

### **Bạn ở Nhật được bao lâu rồi?**

\_\_\_\_\_ năm



## ⑤タガログ語

### Mga Tanong Pagsisiyasat para sa mga Dayuhang Residente.

#### Tanong 1. Ukol sa kasalukyang kasanayan sa wikang hapon.

Hangang saan mo naiintindihan ang wikang hapon?

Pakikipag-usap sa wikang hapon.

1. Magaling - puwedeng magtalakay at makaintindi sa mga pagpupulong.
2. Puwedeng makipag-usap ukol sa pang araw-araw na pamumuhay.
3. Simpleng pagbati. (Greetings)
4. Nahihirapan o di kayang gawin.

Pagbabasa ng Katakana, Hiragana at Kanji

1. Nakakabasa Katakana, Hiragana at Kanji
2. Nakakabasa Katakana, Hiragana at kaunting Kanji.
3. Nakakabasa ng Katakana at Hiragana lamang.
4. Nahihirapan o di kayang gawin.

Pagsusulat sa wikang hapon.

1. Nakakapagsulat ng maayos pati Kanji
2. Nakakapagsulat ng kaunting Kanji
3. Nakakapagsulat ng Katakana at Hiragana lamang
4. Nahihirapan o di kayang gawin.

#### Tanong 2. Ukol sa kasalukuyan pag-aaral ng wikang hapon.

Nag-aaral ka ba ng wikang hapon sa kasalukuyan?

1. Oo
2. Hindi

Kung Oo, ano ang dahilan ng pag-aaral mo ng wikang hapon.

1. Kailangan sa trabaho.
2. Upang makahanap ng magandang trabaho.
3. Upang mapalawig ang ugnayan sa mga Hapon.
4. Kailangan upang maayos na makapamuhay sa Japan.
5. Kailangan eto upang permanenteng manirahan sa Japan.

Kung hindi, nais mo bang matuto ng wikang hapon mula ngayon?

1. Oo, gusto kong matuto.
2. Oo, gusto ko kung may pagkakataon.
3. Ayaw ko matuto.
4. Hindi ko alam.

#### Tanong 3. Ukol sa paninirahan at samahang pangkomunidad.

Alin sa mga sumusunod ka naninirahan?

1. Paupahang pabahay ng kumpanyang pinapasukan.
2. Pribadong paupahan apartment.

3. Pampublikong apartment
4. Pagmamay-aring bahay o apartment.
5. Iba pa.

Miyembro ka ba sa mga samahan ng mga residente?

1. Oo
2. Hindi
3. Walang kaalaman ukol dito.

#### **Tanong 4. Ukol sa pakikisalamuha sa kapitbahayan.**

Meron ka bang kaugnayan sa mga kalapit bahay mong Hapon?

1. May malapit na uganayan.
2. Hangang sa pagbati lamang. (Greetings)
3. Halos wala
4. Wala

Ano ang dahilan ng di pakikipag-ugnayan?

1. Dahil sa linguahe. May kahadalangang sa wika.
2. Dahil sa walang pagkakataon na gawin eto.
3. Dahil sa hindi ko maintidihan ang kultura at kaugalian ng mga Hapon.
4. Dahil sa hindi maintindihan ng mga Hapon ang kaibahan sa kultura at kaugalian.
5. Dahil sa walang Hapon na nakatira malapit as aking kapitbahayan.
6. Dahil sa hindi ko nararamdaman na kailangan eto.

Nais mo bang lumahok sa mga lokal na aktibidad at aktibidad ukol sa pagpapaunlad ng komunidad?

1. Nakilahok na.
2. Gustong lumahok.
3. Gusto kong lumahok sa mga aktibidad na interesado ako.
4. Ayokong lumahok.
5. Hindi ko alam.

#### **Tanong 5. Ukol sa konsultasyon.**

Saan ka kumukunsulta kung may problema ka sa pamumuhay?

1. Pamahalang lungsod/munisipyo (City Hall).
2. Embahada ng iyong bansa.
3. Kababayan na kaibigan.
4. Kaibigan na Hapon.
5. Katrabaho o kasamahan sa trabaho.
6. Simbahan o iyong relihiyon
7. Mga boluntaryong organisasyon
8. Iba pa

## **Tanong 6. Ukol sa impormasyon**

Anong media o sangay ang lagi mong gamit sa pagkuha ng impormasyon?

1. Mula sa SNS (LINE, Twitter, Facebook etc.)
2. Mula sa internet
3. Mula sa telebisyon at radyo ng Hapon.
4. Mula sa Kababayan na kaibigan.
5. Mula sa Kaibigan na Hapon
6. Mula sa telebisyon at radyo broadcasted galing sa sariling bansa.
7. Mula sa pampublikong pahayagan (in Japanese) ng munisipyo ng Urayasu.
8. Mula sa homepage ng munisipyo ng Urayasu.
9. Mula sa pambilikong pahayagan (in English - City News) ng Urayasu ng Urayasu.

## **Tanong 7. Ukol sa kalusugan.**

Merong ka bang regular (yearly) na check-up ng iyong kalusugan?

1. Oo tumatanggap ako ng regular na check-up o pagsusuring pangkalusugan mula sa kumpanya.
2. Oo tumatanggap ako ng free check-up o pagsusuring pangkaluuguan mula sa munisipyo.
3. Oo may pansarili akong check-up o pagsusuring pangkalusugan
4. Hindi o wala akong regular na pagsusuring medikal.

Paano mo nailalahad ang problema sa kalusugan sa mga hospital?

1. Sinasamahan ako ng kamag-anak o kaibigan nakakaintindi ng salitang hapon.
2. Umuupa ng tagapag-salin ng salita (translator)
3. Pumunta sa hospital na mayroon tagapag-salin ng salita (translator).
4. Walang problema dahil nakakaintindi at nakakapagsalita ako ng wikang hapon.
5. Iba pa.

## **Tanong 8. Ukol sa kalamidad (gaya ng lindol, bagyo).**

Alam mo ba ang lugar na pupuntahan kung may kalamidad gaya ng lindol o bagyo?

1. Oo alam ko.
2. Hindi ko alam

Merong ka bang anumang paghahanda kung sakaling magkaroon ng kalamidad (lindol/bagyo)?

1. Nagpapasuhan na ang lugar ng paglilikasan.
2. May mga gamit ako tulad ng radyo, flashlight atbp na maaring magamit.
3. Naghanda na ako ng pagkain at inuming tubig.
4. Napagpasyahan na kung paano makipag-ugnayan sa aking pamilya.
5. Mayroon akong fire extinguishers.
6. Pagsasaayos ng mga gamit at muebles upang hindi delikado ang pagbagsak.
7. Lumahok na ako sa mga paghahanda kung may sunog (fire drills)
8. Nakapag-rehistro na ako sa e-mail ukol pagiwas sa kalamidad.
9. Walang akong paghahanda
10. Iba pa (Maaaring tukuyin) \_\_\_\_\_.

Saan ka kunukuha ng impormasyon tungkol sa kalamidad (lindol/bagyo)

1. Radyo at Telebisyon.
2. Internet
3. Mga kaibigan at kakilala
4. SNS
5. Sa trabaho o paaralan
6. Homepage ng pamahalaang lunsod/munisipyo.
7. Iba pa

**Tanong 9. Ukol sa mga bata o anak.**

Mangyaring ibigay ang bilang ng iyong anak?

1. 0
2. 1 anak
3. 2 anak
4. 3 anak
5. 4 o higit pang anak

**Tanong 9. Saang lugar ipinanganak ang bata at ang idad nito ng dumating sa Japan**

Panganay na anak.

Lugar ng kapanganakan

1. Japan
2. Sariling bansa
3. Iba pa (mangyaring tukuyin) \_\_\_\_\_.

Edad ng unang pagpasok sa Japan.

1. Ipinanganak sa Japan
2. ( ) taong gulang

**Ikalawang anak**

Lugar ng kapanganakan

1. Japan
2. Sariling bansa
3. Iba pa (mangyaring tukuyin) \_\_\_\_\_.

Edad ng unang pagpasok sa Japan.

1. Ipinanganak sa Japan
2. ( ) taong gulang

### **Tanong 11. Ukol sa paaralan at pag-aaral.**

Kung may anak na nasa edad na 6 hangang 14 na taong gulang.

#### Panganay na anak

1. Nag-aaral sa mababang paaralan (elementary) at pang-gitnang mataas na paaralan (junior high school) ng Japan.
2. Nag-aaral sa internasyonal na paaralan (International School)
3. Hindi pumapasok sa paaralan
4. Iba pa.

#### Pangalawang anak

1. Nag-aaral sa mababang paaralan (elementary) at pampang-gitnang mataas na paaralan (middle high school) ng Japan.
2. Nag-aaral sa internasyonal na paaralan (International School)
3. Hindi pumapasok sa paaralan
4. Iba pa.

### **Tanong 12. Ukol sa antas ng kaalaman ng wikang Hapon (Nihongo).**

Kakayahan ng wikang hapon ng mga batang nasa edad 6 hangang 14.

#### Panganay na anak

1. Nakakaunawang mabuti (Pagbabasa, Pagsusulat, Pasasalita)
2. May kahirapang umintindi kung silid-aralan o paaralan ngunit hindi sa pang araw-araw na buhay.
3. Minsan hirap gamitin o unawain ang wikang hapon sa pang araw-araw na buhay.
4. Hindi halos makaintindi ng wikang hapon.
5. Hindi ko alam ang antas ng kaalam ng wikang hapon.

#### Pangalawang anak

1. Nakakaunawang mabuti (Pagbabasa, Pagsusulat, Pasasalita)
2. May kahirapang umintindi kung silid-aralan o paaralan ngunit hindi sa pang araw-araw na buhay.
3. Minsan hirap gamitin o unawain ang wikang hapon sa pang araw-araw na buhay.
4. Hindi halos makaintindi ng wikang hapon.
5. Hindi ko alam ang antas ng kaalam ng wikang hapon.

### **Tanong 13. Ukol sa pagpili ng kurso para sa mga batang nasa edad nag-aaral.**

Kung may anak na nasa edad na 6 hangang 14. Ano ang kursong nais matapos makapagtapos ng junior high school.

#### Panganay na anak

1. Nais pumasok sa lokal na mataas na paaralan (senior high school) ng Japan.
2. Nais pumasok sa internasyonal na paaralan (International School)
3. Nais bumalik sa sariling bansa at doon ipagpatuloy ang pag-aaral.
4. Nais ng makakuha ng trabaho.
5. Iba pa (maaring tukuyin) \_\_\_\_\_

### Pangalawang na anak

1. Nais pumasok sa lokal na mataas na paaralan (senior high school) ng Japan.
2. Nais pumasok sa internasyonal na paaralan (International School)
3. Nais bumalik sa sariling bansa at doon ipagpatuloy ang pag-aaral.
4. Nais ng makakuha ng trabaho.
5. Iba pa (maaring tukuyin) \_\_\_\_\_

### **Tanong 14. Ukol sa mga plano sa hinaharap sa Japan**

#### Ano sa palagay mo ang iyong hangad sa hinaharap ukol sa pananatili sa Japan?

1. Planong manirahan ng permanente sa Japan.
2. Planong bumalik sa sariling bansa sa loob ng 1 - 3 taon.
3. Planong bumalik sa sariling bansa sa loob ng 4 - 10 taon.
4. Planong manatili sa Japan hanggat legal na maaari at sa huli or pagkatapos e bumalik na sa sariling bansa.
5. Planong pumunta sa iba pang bansa maliban sa sariling bansa at Japan.
6. Hindi ko alam.

#### Plano mo bang patuloy na manirahan sa siyudad ng Urayasu sa hinaharap?

1. Oo
2. Hindi
3. Hindi ko alam

#### Kung Oo mangyaring sabihin ang dahilan ng patuloy na paninirahan sa siyudad ng Urayasu.

1. Dahil may mga kamag-anak at mga malalapit na kaibigan.
2. Dahil madali dito manirahan at may sapat na suporta ang pamahalaang lungsod.
3. Dahil Nais ipagpatuloy ang kasalukuyang trabaho o gawain.
4. Dahil dito ako naninirahan mula ng ako a ipanganak.
5. Dahil dito nakapag-pundar ng ariarian tulad ng sariling bahay o tirahan.
6. iba pa (maaaring tukuyin)\_\_\_\_\_.

### **Tanong 15. Ukol sa serbisyong pang-administratibo ng pamahalang lungsod.**

#### Anong uri ng serbisyo ang nais mo mula sa pamahalaang lungsod ng Urayasu?

1. Pagpapahusay ng impormasyong pang admiistratibo sa ibat-ibang wika.
2. Pagpapabuti ng interpretasyon sa window ng administratibo.
3. Pagpapahusay ng suporta sa edukasyon para sa mga dayuhang bata.
4. Pagpapahusay ng edukasyon ng wikang hapon sa mga silid-aralan.
5. Pagpapahusay ng help desk ukol sa pamumuhay sa Japan.
6. Marami pang pagkakataon ng pagpapalitan sa mga Hapon.
7. Pagpapahusay ng mga pagkakataon upang malaman ang mga dapat at di dapat na patakaran sa pamumuhay sa Urayasu.
8. Pagbibigay ng pagkakataon para sa mga dayuhan residente na ipakita ang nila kanilang kultura, tradisyon at pagganap sa larangan ng sining.

9. Pagbibigay ng impormasyon tulad ng mga hakbang sa pag-iwas sa kalamidad at pagpapahusay pa ng mga sesyon ng pagsasanay
10. Iba pa (maaring tukuyin)\_\_\_\_\_.

Mangyaring piliin kung ilang beses ka na nakabisita sa Urayasu International Center (Shin Urayasu Eki mae Il Mare)

1. Isa o dalawang beses.
2. Tatlong beses o higit pa.
3. Alam ko ang Urayasu International Center pero di pa ako nakakabisita.
4. Walang kaalaman ukol sa Urayasu International Center
5. Iba pa.

Kung mayroon anumang opinyon o mga kahilingan ukol sa sistema ng munisipyo o sa pamahalang lungsod ng Urayasu, mangyaring lamang ilahad.

**Tanong 16. Huling bahagi. Mga katanungan ukol sa sarili.**

Kasarian.

1. Lalaki
2. Babae

Edad

1. 10s
2. 20s
3. 30s
4. 40s
5. 50s
6. 60s
7. 70s
8. 80s pataas

Nasyonalidad

1. China
2. Korea
3. Pilipinas
4. Vietnam
5. Amerika
6. Nepal
7. Iba pa (maaring tukuyin) \_\_\_\_\_.

Katayuan ng paninirahan sa Japan. (Visa Status)

1. Permanteng residente
2. Espesyal na permanenteng residente
3. Asawa ng hapon.
4. Pang-matagalang residente.
5. Teknikal na intern
6. Internasyonal na mag-aaral. (International Student)
7. Iba pa \_\_\_\_\_

Mangyari lamang ilahad ang iyong hangaring upang makakuha ng permanenteng paninirahan o naturalization ng bansang Japan.

1. Mayroon na akong permanenteng katayuan (permanent rstatus) ng paninirahan.
2. Kinokonsidera kong kumuha ng permanenteng katayuan (status) ng paninirahan.
3. Pinag-iisapan kong magpalit ng nasyonalidad sa pamamaraang naturalisasyon (Naturalization)
4. Hindi ko iniisip kumuha ng permanenteng estado o magpalit ng nasyonalidad.

Estado sa buhay.

1. Kasal (asawang Hapon)
2. Kasal (asawa ng ibang nasyonalidad hindi Hapon)
3. Hindi kasal (single)

Anong taon ng una kang dumating ng Japan.

1. Ipinanganak sa Japan
2. Dumating ako ng Japan ng taong \_\_\_\_\_.

Gaano ka na katagal o ano ang total ng iyong paninirahan sa Japan?

\_\_\_\_\_ (taon)

### 3.3 企業向け調査票

#### 多文化共生に関する意識実態調査 調査票

##### 問1【人手不足】

現在人手不足の状況ですか？一つだけ○を付けてください。

- ① はい ② いいえ ③ どちらともいえない

##### 問2【外国人の雇用】

外国人の雇用をしていますか。一つだけ○を付けてください。

- ① はい ② いいえ

##### 問3【雇用の内訳】問2で「①」を選択された方にお聞きします。

雇用している国籍及び人数を多い順で教えてください。(4か国以上の国籍の方を雇用している場合は、4番目以降の人数をその他にまとめてください。)

	国籍	人数
1		
2		
3		
4	その他	

##### 問4【雇用の検討】問2で「②」を選択された方にお聞きします。

外国人の雇用を検討していますか。一つだけ○を付けてください。

- ① 検討している  
② 検討していない(理由: )

##### 問3～6は、問2で①を選択された方にお聞きします。

##### 問5【外国人のカテゴリー】

雇用している外国人のカテゴリーで最も多いものをお答えください。一つだけ○を付けてください。

- ① 技能実習生  
② 留学生  
③ 身分に基づき在留するもの(日系人、永住者、日本人の配偶者等)  
④ 弁護士、医師など高度で専門性が高い職種  
⑤ その他( )

問 6【外国人の職務】

雇用している外国人の職務について、最も多いものをお答えください。一つだけ○を付けてください。

- ① 生産工程・労務作業者 ② 専門的・技術的職業  
③ 販売 ④ その他( )

問 7【外国人への研修】問 4 で「①～③」を選択された方にお聞きます。

外国人労働者にどのような研修を行っていますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- ① 業務に関する研修 ② 日本語研修  
③ 日本での生活習慣に関する研修 ④ 日本の医療システムの研修  
⑤ 日本の学校教育に関する研修 ⑥ その他( )

問 8【クレームや不満】

これまで外国人労働者からクレームや不満を受けたこと、見聞きしたことはありますか。

- ① はい ② いいえ

問 9【クレームの内容】問 8 で①とお答えの方にお聞きます。

どのような内容のクレームや不満でしたか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- ① 労働条件について  
② 言葉の問題について  
③ 日本文化の供用について  
④ 労働者の文化や習慣への無理解について  
⑤ その他( )

問 10【外国人雇用の課題】

すでに雇用している企業は雇用にあたって課題に感じていること。雇用をしていない企業・検討している企業は障壁となっていることについてお答えください。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- ① 日本語能力  
② 受け入れ態勢の不備  
③ 手続き(在留資格・社会保障など)の煩雑さ  
④ 在留期間の制限  
⑤ 文化の違い  
⑥ その他( )

○最後にあなたの会社についてお伺いします。

問 11 あなたの会社の従業員数を教えてください。

- ① 5人以下
- ② 6~20人以下
- ③ 21~50人以下
- ④ 51~100人以下
- ⑤ 100人以上

問 12 あなたの会社の業種は、次のどれに当たりますか。

- ① 建設業
- ② 製造業
- ③ 輸送・通信
- ④ 卸売
- ⑤ 小売業
- ⑥ サービス業
- ⑦ その他( )

アンケートはこれで終わりです。ご回答いただきありがとうございました。



### 3. 4 市民団体向け調査票

#### 多文化共生に関する意識実態調査 調査票

##### 問1【団体の人数】

あなたの団体の会員数を教えてください。

( )人

##### 問2【活動の歴史】

あなたの団体はいつから活動をしていますか？

( )年

##### 問3【団体の活動】

多文化共生を進めるため、あなたの団体ではどのようなことに取り組んでいますか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 日本語指導
- ② 外国語指導
- ③ 文化理解講座の開催
- ④ 交流会の開催
- ⑤ 相談会の開催
- ⑥ その他( )

##### 問4【多文化共生の課題】

多文共生を進めるうえで、一番の課題として認識していることは何ですか？一つだけ○を付けてください。

- ⑤ 日本人の外国・外国人についての意識
- ② 外国人の日本・日本人についての意識
- ③ 言葉の問題
- ④ 行政の施策が不十分
- ⑤ その他( )

##### 問5【行政の施策】

多文化共生を進めるため、行政の施策としてどのようなものを希望しますか？

アンケートはこれで終わりです。ご回答いただきありがとうございました。